

平成 20（2008）年度  
「授業評価アンケート」報告書

平成 21（2009）年 10 月

学習院大学

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

## はじめに

ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員長 宮川 努

本学において、履修学生による「授業評価アンケート」が全学的に統一されたフォーマットで実施されるようになって、本年で3年目となる。実施そのものに関しては、教職員への周知徹底や学生諸君の協力もあって、ほぼ100%に近い実施率となっている。

学生数から見て中規模クラスの本学では、履修者数が30-40人程度の授業数が非常に多い。このため伝統的に教員と学生との距離が近く、日常の教員と学生とのコミュニケーションをもとに、これまでも各教授会や各学科の会議において授業改善のための議論がなされてきた。「授業評価アンケート」は、これまでの授業改善活動に、学生側からの新たな情報を加えるものとして位置づけられる。今回の報告書では、アンケートの実施から3年を経過したこともあり、新たに平成18年度からの経年変化の図表を加えた。これを見ると、授業の総合的な評価を問う項目では、少しずつではあるが、学生側からの評価が高まっていることが見て取れる。この点は、教員側が「授業評価アンケート」の導入によって、さらに授業の改善を続けている成果の一つとして捉える事ができるだろう。

そもそもファカルティ・ディベロップメントは、米国の大学で導入されたものであるが、日本では米国の趣旨をそのまま踏襲して実施されているわけではない。このため、各大学によってファカルティ・ディベロップメントの実施方法や、使い方は様々であり、現在でも改善のための検討が進行しているといった状況である。また「授業評価アンケート」は、授業改善のための一手段であり、アンケートの情報だけで、大学全般の授業の評価を決めることはできない。特に少人数の授業では「授業評価アンケート」とは異なった方法で学生側からの意見を汲み上げる工夫が必要である。

授業形態や授業方法は、それ自体自己完結的なものではなく、新たな技術のサポートや社会環境の変化によって絶えず変化していくものである。その意味で授業改善は、継続的な作業であると言える。本学の伝統である教員と学生の緊密なコミュニケーションに、「授業評価アンケート」の結果を加えることによって、今後も全学的なレベル、各学部学科やセンターごとのレベル、そして授業担当者である個別の教員のレベルで、授業改善への努力が続けられることを期待したい。

平成21(2009)年10月



## 目次

はじめに

第1章 授業評価アンケート実施の概要	1
I. 実施の経緯	2
II. 実施の方法	3
III. 実施に関わる全体的な状況と評価	5
IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて	12
第2章 各部門の分析・評価	13
「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向について）	15
I. 法学部	17
II. 経済学部	23
III. 文学部	31
IV. 理学部	37
V. 計算機センター	43
VI. 外国語教育研究センター	49
VII. スポーツ・健康科学センター	57
VIII. 共通科目運営委員会	61
IX. 教職課程	69
X. 学芸員資格取得に関する委員会	75
第3章 資料集（質問項目別基礎データクロス表）	81
ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧	99



# 第 1 章

## 授業評価アンケート実施の概要

## I. 実施の経緯

ファカルティ・ディベロップメント（以下FD）が本学において意識されるようになったのは、平成15（2003）年8月の各学部・センターの有志の教員14名からなる「FD勉強会」の組織からである。そこでは、FDの定義についての確認、FDに関する他大学の状況説明等があり、これらにつき意見交換がなされた。また、学部・学科、センターにおけるFDへの取り組み状況が紹介、説明され、また、経済学部、法学部・法学科、スポーツ・健康科学センターおよび外国語教育研究センターが実施（あるいは予定）していた、学生による授業評価アンケートについての報告もあった。その後「FD勉強会」は「FD研究プロジェクト」と名称を変え、FDをめぐる様々な事項について意見交換がなされ、とりわけ授業評価アンケートやFDを推進してゆくための組織について集中的に討議された。その結果、「ファカルティ・ディベロップメント準備委員会」を経て、学長補佐を委員長とする「学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会」（以下、「FD推進委員会」）が発足、平成16（2004）年7月、第1回の委員会が開催された。委員会規程によれば、本学におけるFDとは「授業に関する技量及び教育効果を高めるための組織的かつ継続的な取り組みを行うこと等を通して教育の内容及び方法の改善を図ること」であるとされ、委員会では、そのために全学の取り組むべき活動として、学生による授業評価アンケートの実施を緊急かつ最優先に議論することとなった。授業評価の主たる目的は個々の授業の改善にあるが、同時に様々なFD活動への情報提供という意味を持ち、また学生や社会に対する説明責任を果たすための活動としても位置づけられている。

その後、FD推進委員会で、アンケートの質問形式と質問項目、アンケート対象科目、実施スケジュールと方法等について集中的に議論を進め、その結果を「授業評価アンケートの実施に関するガイドライン」としてまとめた。一方、授業評価アンケートの結果は個々の授業担当者に関する個人情報であると考えられることから、「学習院個人情報保護規程」の趣旨をふまえた「授業評価アンケートにおける個人情報の取扱いに関するガイドライン」がまとめられた。これらふたつのガイドラインにそって、教務部の協力のもとに実務に関する細部の調整が行われ、平成18（2006）年度、全学にわたる授業評価アンケートが初めて実施された。

## II. 実施の方法

第1学期は6月～7月、第2学期は12月の2週間の期間中に、無記名のアンケートにより実施した。実施にあたっては教務部教務課により実施本部が設営され、各教員が授業前に実施本部でアンケート票一式を受け取り、アンケート終了後、封入された記入済みアンケート票その他を実施本部に提出することとした。

アンケート実施対象科目は以下のとおりであり、学部学生が履修することのできるほぼ全ての科目が該当する。

- 第1学期： 第1学期科目および通年科目のうち学期単位で担当者が変わる科目  
 第2学期： 第2学期科目および通年科目

- 注1.集中講義については、通常の期間ではなく開講期間中に実施。  
 2.大学院・専門職大学院の科目は対象外だが、学部・大学院共通の科目は実施。  
 3.総履修者数が5名以下の科目は対象外。  
 4.回答者数が5名以下の科目は、その回答データを担当教員個人へフィードバックしない。このデータは保存するが、各種集計データには含めない。

なお、集計結果分析に資するため、アンケート実施上の授業形態として、授業科目を「講義」「演習」「語学」に分類した。それぞれの授業開設部門の持つ授業形態は下表のとおりである。

部門	形態	
法学部	講義	演習
経済学部	講義	演習
文学部	講義	演習
理学部	講義	演習
計算機センター	講義	
外国語教育研究センター	語学	
スポーツ・健康科学センター	演習	
共通科目運営委員会	講義	演習
教職課程	講義	演習
学芸員資格取得に関する委員会	講義	演習

質問項目については、5段階の評価方式とし、学生全員が回答すべき基本的な10項目の他、授業形態等によって追加的な項目を加えた。自由記述方式の回答を求める質問についても検討されたが、全学の授業評価には馴染まないこと等から、採用しないこととした。

次ページに実際に使用されたアンケート票のコピーを掲載する。





## 平成20(2008)年度 学習院大学 授業評価アンケート

このアンケートは、学習院大学の授業を改善し、さらに充実させることを目的に行われます。  
回答の内容があなたの成績評価に影響することは一切ありません。  
率直かつ責任を持った回答をお願いします。

学習院大学

**1** この授業の「時間割コード」「授業形態」とあなたの所属する「学科コード」「学年」「性別」を記入・マークしてください。

【注意事項】



時間割コード	
①	①
②	②
③	③
④	④
⑤	⑤
⑥	⑥
⑦	⑦
⑧	⑧
⑨	⑨

授業形態
講義: ①
演習: ②
語学: ③

学科コード		
①	①	①
②	②	②
③	③	③
④	④	④
⑤	⑤	⑤
⑥	⑥	⑥
⑦	⑦	⑦
⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨

学年	
	年
①	①
②	②
③	③
④	④

性別	
男	①
女	②

- 必要事項を記入の上、マーク欄に正しくマークしてください。
- 記入・マークには、必ず鉛筆・シャープペンシルを使用してください。
- 誤りは消しゴムで完全に消してください。
- 指定以外のところには書き込まないでください。
- 記入ミス・マークミスがあった場合、その回答は無効となります。
- このアンケート用紙を折り曲げたり汚したりしないでください。
- 所属する「学科コード」とは、本学が付与している学籍番号  
□□-□□□□-□□□□にある□の3桁の数字です。  
(例) 07-011-999の場合「011」  
07-095-999の場合「095」
- 本学の学籍番号が付与されていない学生(f-Campus生・大学院交流学生)は、学科コードを「000」、学年を「0」と記入・マークしてください。

【回答の基準】

- 5: 強くそう思う      4: そう思う      3: どちらとも言えない  
2: あまりそう思わない      1: 全くそう思わない

**2** 以下の質問項目について、回答を回答欄にマークしてください。

● 1～10は「全員」回答してください。

質問項目	回答欄				
	5	4	3	2	1
1 私はこの授業によく出席している ⑤: 出席率90%以上 ④: 出席率89～80% ③: 出席率79～70% ②: 出席率69～50% ①: 出席率49%以下					
2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)					
3 この授業のレベルは適切である					
4 この授業を進める速さは適切である					
5 授業に対する教員の熱意が感じられる					
6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている					
7 教員は理解しやすい授業を行っている					
8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である					
9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした					
10 総合的に見てこの授業は高く評価できる					

● 11・12は「授業形態」が「講義」「語学」の科目の場合のみ回答してください。

11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である					
12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である					

● 13・14は「授業形態」が「演習」「語学」の科目の場合のみ回答してください。

13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた					
14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた					

● 15・16は「授業形態」が「語学」の科目の場合のみ回答してください。

15 1回1回の授業のねらいが明確である					
16 教員は授業時間を有効に活用している					

● 17・18は「開設部門」が「共通科目運営委員会」の科目の場合のみ回答してください。

17 授業は全学共通の総合基礎科目としてふさわしいものだった					
18 授業の内容や構成は全体としてまとまりのあるものだった(複数講師による授業の場合のみ回答)					

● 19・20は「開設部門」が「経済学部共通」「経済学科」「経営学科」の科目の場合のみ回答してください。

19 私は授業に遅刻したことがない					
20 高校で履修した数学科目 ④: 数I・数II・数IIIを履修した ③: 数I・数IIのみ履修した ②: 数Iのみ履修した ①: いずれにも該当しない(例: 留学生)					

● 21～28は「開設部門」が「スポーツ・健康科学センター」の科目の場合のみ回答してください。

21 運動量は ⑤: 十分であった ④: おおむね十分であった ③: どちらとも言えない ②: やや不足していた ①: 不十分であった					
22 体力・健康状態が改善された					
23 運動技術が向上した					
24 履修したスポーツ種目等について新しい知識が得られた					
25 身体や運動に対する関心が高まった					
26 自分の身体の健康、体力の再確認ができた					
27 自分の生活習慣を見直す機会となった					
28 施設・用具も含め授業の準備は十分なされていた					

### III. 実施に関わる全体的な状況と評価

上述の通り、授業評価アンケートは、総履修者数5名以下という例外を除けば、学部生が履修可能なほぼ全科目を対象科目として行われたことになる。対象科目数 1,901、実施科目数 1,891、実施率 99.47%となり、実施率としては非常に高い数値となった。これに対して学生の回答率(=回答者数/総履修者数)は 51.73%にとどまった。回答率が毎年 50%前後となってしまう主要な原因は、学年はじめの履修届提出数を総履修者数とみなしているためである。法学部・経済学部の講義科目では、相当数の学生が履修を中断したり、期末試験を棄権したりするが、その総数を事前に把握するのは困難である。そのため、履修登録者数の多い授業ほど、回答率は低くなる傾向がある。

初回(平成 18(2006)年度)のアンケート実施後、いくつかの問題点が発見された。まず、アンケート実施上の授業形態についての確認が完全ではなく、また実施段階での変更等もあり多少の混乱が生じた。総履修者数5名以下の科目について、アンケートの信頼性への疑問や教員へのフィードバックに対する様々な懸念があらためて指摘された。これらの問題は第2回(平成 19(2007)年度)以降改善された。また、質問項目のうち、「Q3 授業のレベル」、「Q4 授業を進める速さ」を問う項目について、最良の評価が3となる質問形式が5段階評価にそぐわず、結果集計の際にもデータに重みを付けるなど多少複雑な処理が必要であった。この問題については、平成 20(2008)年度実施時から他の質問項目同様に最良の評価が5になるように質問形式を変更した。

平成 21(2009)年3月、教員へのフィードバックとして、個々の授業についてのアンケート結果を担当教員に送付した。同年4月には速報版を Web ページに公開し、授業開設部門別、授業形態別に、各設問(主な 10 設問+ $\alpha$ )に対する平均・標準偏差の表、およびそれらをグラフ化した「基礎集計結果」を掲載した。また、「実施概要」および「授業満足度にみる集計結果」もあわせて公開した。また、これらに加え、部門別、形態別、学年別、総履修者数別の集計をとった「基礎データクロス表」、およびアンケートの問に対する相関係数を部門別・形態別にまとめた「相関係数表」を作成した。「基礎データクロス表」は第3章に、「相関係数表」は「基礎集計結果」とともに第2章の各部門の頁末に掲載する。また、平成 20 年度実施をもって授業評価アンケートが3年目を迎えたことから、今回はじめて、経年変化比較表を部門別・形態別に作成し、第2章の各部門の頁末に掲載する。次章における各部門の分析・評価の概要はこれらのデータをもとに行われたものである。

以下に Web ページに公開された「実施概要」および「授業満足度にみる集計結果」を転記する。

1. 実施概要

第3回目の実施となった平成20(2008)年度のアンケートについては、第1学期は6月27日から7月10日まで、第2学期は12月9日から12月22日のそれぞれ2週間に、学部生が履修することのできるほぼ全科目を対象として行われました。具体的には、対象科目数1,901、実施科目数1,891、実施率は99.47%(前年度比+0.66%)となり、実施率としては前年度に引き続き非常に高い数値となりました。また、実施科目における学生の回答率(=回答者数/総履修者数)は51.37%(前年度比+2.64%)と上昇しました。

部門別・形態別の実施率・回答率が図表1に示されています。

図表1 アンケート実施率および実施科目の回答率

部門別		実施率			回答率		
		対象科目数	実施科目数	実施率	総履修者数	回答者数	回答率
計セ	講義	80	80	100.00%	4,802	3,477	72.41%
	合計	80	80	100.00%	4,802	3,477	72.41%
外セ	語学	451	451	100.00%	12,234	9,565	78.18%
	合計	451	451	100.00%	12,234	9,565	78.18%
スポ健	演習	99	99	100.00%	2,382	1,751	73.51%
	合計	99	99	100.00%	2,382	1,751	73.51%
共通科目	講義	64	64	100.00%	11,261	4,802	42.64%
	演習	1	1	100.00%	72	22	30.56%
	合計	65	65	100.00%	11,333	4,824	42.57%
法学部	講義	143	143	100.00%	29,589	9,867	33.35%
	演習	95	95	100.00%	1,666	1,375	82.53%
	合計	238	238	100.00%	31,255	11,242	35.97%
経済学部	講義	149	149	100.00%	22,288	7,591	34.06%
	演習	117	117	100.00%	1,906	1,626	85.31%
	合計	266	266	100.00%	24,194	9,217	38.10%
文学部	講義	158	158	100.00%	12,204	7,289	59.73%
	演習	298	294	98.66%	7,712	5,971	77.42%
	合計	456	452	99.12%	19,916	13,260	66.58%
理学部	講義	105	105	100.00%	5,894	2,881	48.88%
	演習	33	31	93.94%	1,746	1,178	67.47%
	合計	138	136	98.55%	7,640	4,059	53.13%
教職課程	講義	35	31	88.57%	1,708	1,068	62.53%
	演習	50	50	100.00%	1,789	1,465	81.89%
	合計	85	81	95.29%	3,497	2,533	72.43%
学芸員	講義	12	12	100.00%	1,121	825	73.60%
	演習	11	11	100.00%	168	140	83.33%
	合計	23	23	100.00%	1,289	965	74.86%
形態別	講義計	746	742	99.46%	88,867	37,800	42.54%
	演習計	704	698	99.15%	17,441	13,528	77.56%
	語学計	451	451	100.00%	12,234	9,565	78.18%
全科目		1901	1891	99.47%	118,542	60,893	51.37%

【図表1で使用している用語の定義】

「部門別」:学部やセンターといった授業の開設部門の単位で、10の部門にまとめています。「計算機センター」「外国語教育研究センター」「スポーツ・健康科学センター」については、それぞれ「計セ」「外セ」「スポ健」という略称を用いています。なお、学部生が履修できる大学院科目については、それぞれ対応する学部を開設部門として集計しています。

「形態別」:アンケート実施上の授業形態で、「講義」「演習」「語学」の3種類です。

「実施率」:実施対象となった全科目に対する実施科目数の集計結果です。

「回答率」:実際にアンケートを実施した全科目の総履修者数に対する集計結果です。

次に、アンケートを実施した科目のうち、それぞれの総履修者数を5段階にランク分けし、さらに「形態別」に分類した状況をまとめたものが**図表2**です。前年度とほぼ同様の傾向になっています。

図表2 形態別・総履修者数ランク

		総履修者数ランク					
		25名以下	26～50名	51～100名	101～200名	201名以上	合計
形態別 講義	科目数	89	126	250	142	135	742
	%	11.99%	16.98%	33.69%	19.14%	18.19%	100.00%
演習	科目数	428	228	39	3	0	698
	%	61.32%	32.66%	5.59%	0.43%	0.00%	100.00%
語学	科目数	190	261	0	0	0	451
	%	42.13%	57.87%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%
合計	科目数	707	615	289	145	135	1,891
	%	37.39%	32.52%	15.28%	7.67%	7.14%	100.00%

回答者の種別については**図表3**のとおりです。前年度同様、回答者の約95%が本学の学部生であること、また、学部生に限ると、1年生の回答者数が最も多く、学年が進むにしたがって回答者数が減少していることも前年度と同様の傾向です。

ただ、過去2年間と比較して、「学年不明」（前年度比+1,205）及び「学生種別不明」（前年度比+886）の件数が増加している傾向が見られ、今後の課題のひとつになると思われます。

図表3 回答者の種別

	1年	2年	3年	4年	他大生他	学年不明	合計
学部生	23,636	17,144	10,662	4,525	15	1,114	57,096
大学院生(博士前期課程)	211	65	3	4	5	8	296
大学院生(博士後期課程)	27	18	32	0	0	3	80
科目等履修生(学部)	48	74	40	13	28	64	267
科目等履修生(大学院)	0	0	0	0	14	3	17
他大生(大学院生含む)	2	3	7	1	80	5	98
学生種別不明	595	361	230	191	12	1,650	3,039
合計	24,519	17,665	10,974	4,734	154	2,847	60,893

※一部、学生種別と学年との回答の関係としてふさわしくないものもありますが、そのまま掲載しています。

## 2. 授業満足度にみる集計結果

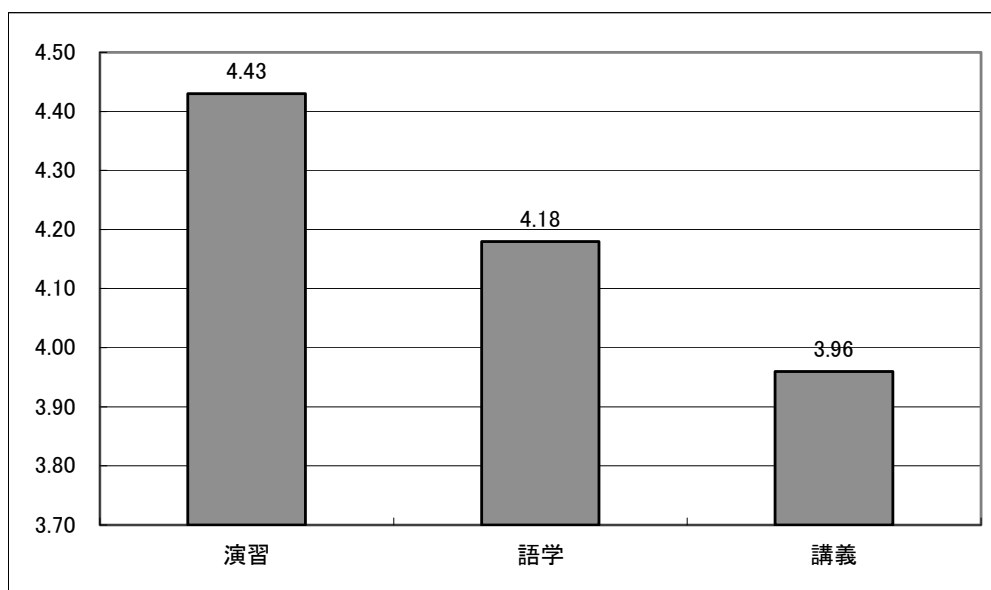
今回のアンケート結果については、全回答を単純に集計する「回答者ベース」と、科目単位で集計した「科目ベース」の2種類の集計を行っています。これは、「回答者ベース」による集計結果だけで分析すると、履修者数の多い科目の影響を強く受けてしまうことがあるためです。

さて、以下では、質問項目10の「総合的に見てこの授業は高く評価できる」という質問に対する回答結果に注目し、授業に対する満足度を「形態別」、「総履修者数ランク別」、質問項目1の回答による「出席率別」、「学部生の学年別」（以下、「学年別」）、という4つの視点から分析してみることになります。

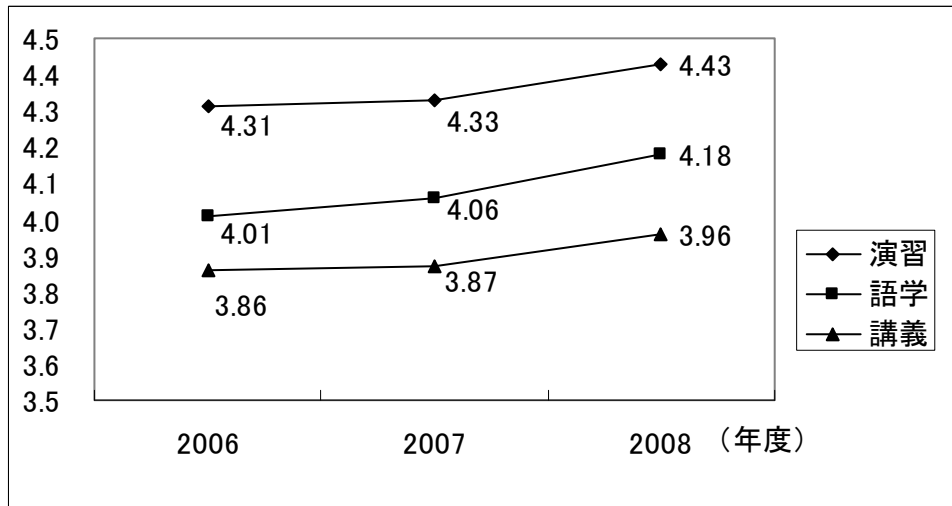
### ・「形態別」による集計結果

「講義」「演習」「語学」という3種類の形態別に集計した結果が**図表4-1**です。前年度の結果と比較してみると、「演習」(+0.10ポイント)、「語学」(+0.12ポイント)、「講義」(+0.09ポイント)のいずれも上昇しました。比較的少人数で教員と学生の距離が近く、学生の授業への参加度が高いと思われる「演習」に対する満足度に比べると、発表など学生の授業への直接参加が少ないと思われる「講義」、初習外国語の授業を含む「語学」に対する満足度がやや低いことが分かります。

図表4-1 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)



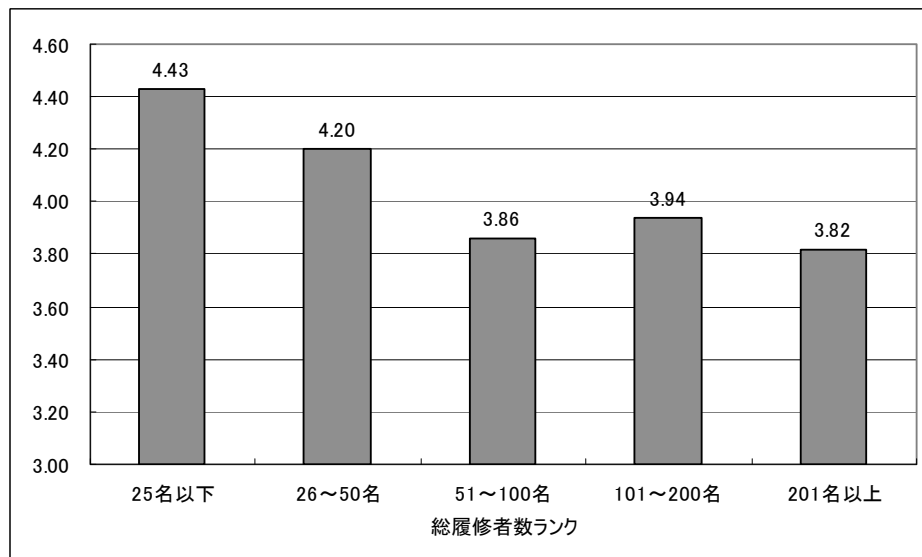
図表4-2 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果(科目ベース)  
(過去3カ年)



・「総履修者数ランク別」による集計結果

「形態別」の集計結果にも関係していることですが、授業の規模によって満足度に差があることも考えられます。このため、アンケート実施科目の総履修者数を5つのランクに分けた上で集計した結果が図表5です。前年度と比較すると、「25名以下」(+0.11ポイント)、「26～50名」(+0.13ポイント)、「51～100名」(+0.13ポイント)、「101～200名」(+0.11ポイント)、「201名以上」(+0.14ポイント)となりました。全体としては、前年度同様、総履修者数が少ない科目の方が満足度が高い傾向にあります。

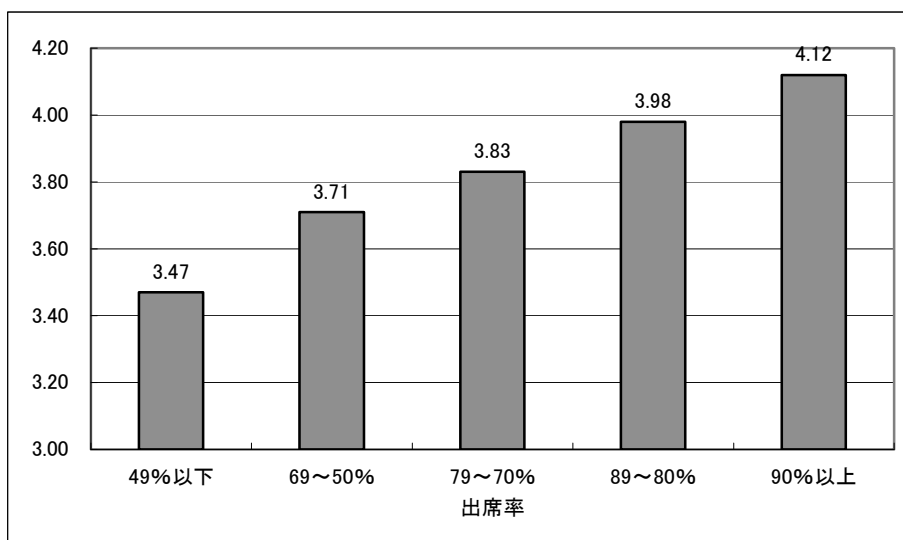
図表5 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「総履修者数ランク別」集計結果  
(科目ベース)



・「出席率別」による集計結果

授業への満足度は、出席率とどのような関係にあるのでしょうか。その集計結果が図表6です。前年度と比較すると、「49%以下」(+0.18ポイント)、「69~50%」(+0.14ポイント)、「79~70%」(+0.11ポイント)、「89~80%」(+0.14ポイント)、「90%以上」(+0.15ポイント)の全区分において、ポイントが上昇しました。前年度同様、「出席率が高いのは、授業に対する満足度が高い証拠」といえそうです。

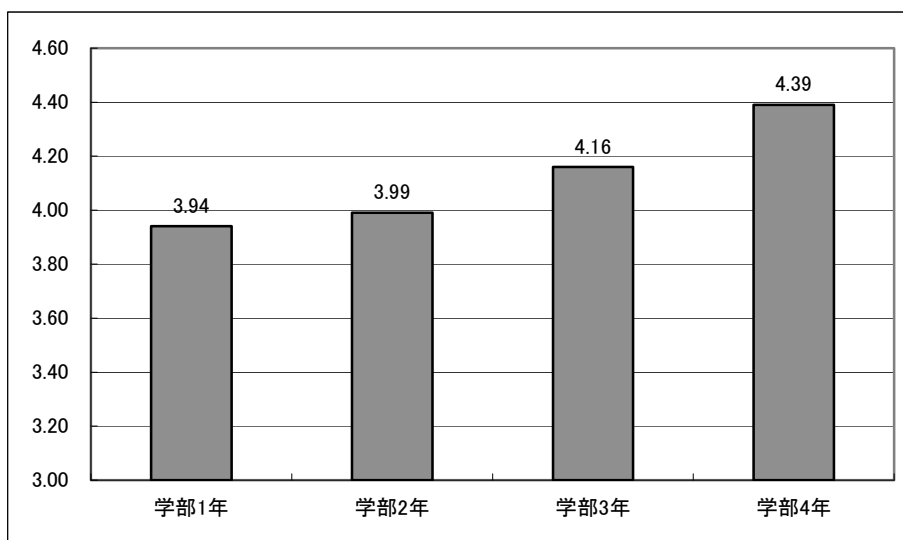
図表6 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」と「1 出席率」の集計結果(回答者ベース)



・「学年別」による集計結果

学年毎の満足度の差はあるのでしょうか。これを確認するために、学部生に限定して「学年別」の分析を行った結果が図表7です。前年度と比較すると、「学部1年」(+0.18ポイント)、「学部2年」(+0.11ポイント)、「学部3年」(+0.11ポイント)、「学部4年」(+0.12ポイント)となりました。前年同様、学年が進むにつれて満足度が高くなっていく様子が見がえられます。

図表7 「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「学年別」集計結果(回答者ベース)





## IV. 今後の授業評価、FD活動に向けて

3年目を向かえた授業評価アンケートは、過去2年間のアンケートの経験を踏まえ、極めて順調に実施することができた。FD推進委員会各委員、学長室経営企画課、教務部、教員、そして学生諸君の協力に心から感謝する。

1年目（平成18年度）の授業評価アンケート実施にあたり、FD推進委員会は実施主体の組織化、関係各部の協力体制づくり、さらには教員と学生に対する啓蒙活動など多くの活動に取り組む必要があった。これらの基礎作業が着実に進められていたため、2年目、3年目の授業評価アンケートは大きな混乱もなく整然と実施することができたといえよう。FD推進委員会、学長室経営企画課、教務部の間の連携も順調であった。

このように、授業評価アンケートが順調に実施されつつある一方、FD活動全体としては、将来的な課題もまた無視することはできない。これまで、FD推進委員会の主要な活動が、授業評価アンケートの実施に傾いていたことは否めない。そのため、FD推進委員会が本来取り組むべき活動——研修会・講演会を通しての啓蒙活動、授業改善事例の収集・整理等——には極めて限定的にしか関与できなかった。今後も継続的に授業評価を続け、具体的な授業改善へと発展させるためには、事務部門をも含めた大学全体としての組織的取り組みが不可欠である。具体的にはFD担当部門の業務内容の明確化が必要であり、そのためにも独立したFD担当部署の設置を早急に検討すべきであったが、平成21年4月からの事務機構改革により、副学長制度が導入され、うち1名がFD担当としてFD推進委員会委員長に就任し組織的に強化された。今後より活発なFD活動が期待される。

現在、授業評価は教員にも学生にも急速にそして確実に定着しつつある。その真の意義は、個々の教員の努力により具体的な授業改善に結びついてはじめて理解されるのであろう。そのための全学的なシステム（それは教員と学生との共同作業によって実現する）の構築がFD活動の次のそして緊急の課題である。

## 第2章

### 各部門の分析・評価

この章では、各種集計結果に基づき行われた授業開設各部門の分析・評価の概要を掲載する。

分析に使用する主なデータとして、各質問項目に対する回答の平均・標準偏差を部門別・形態別にまとめた「基礎集計表」、および「相関係数表」（ともに各部門の頁末に掲載）がある。「相関係数表」は、質問項目に対する回答の方向性の強弱を見ることができるもので、相関係数の絶対値が1に近いほど強い正負の相関を示し、0に近いほど相関が弱いことを示す。さらに、今回の分析・評価より、分析に使用するデータとして、各質問項目に対する回答の平均・標準偏差を過去3カ年で比較した「経年変化比較表」（部門別・形態別）を新たに加えた（各部門の頁末に掲載）。また、部門別、形態別、学年別、総履修者数別に集計された「基礎データクロス表」（第3章に掲載）がある。

なお、本文中、各質問項目を Q1、Q2、…、Q28 として引用する（第1章 アンケート票参照）。

※例えば、「語学」科目であるにもかかわらず、「スポ健」科目に対する項目について回答されたといった、指定項目以外の回答については無効とし、それらを除外して集計している。

※【2006年度・2007年度の質問3及び質問4について】

「3 この授業のレベルについて」と「4 この授業を進める速さについて」の2つの質問については、「適切である＝5ポイント、やや高すぎる・やや低すぎる／やや速すぎる・やや遅すぎる＝3ポイント、高すぎる・低すぎる／速すぎる・遅すぎる＝1ポイント」と換算して計算している。

選択肢は、「⑤高すぎる（速すぎる）、④やや高すぎる（やや速すぎる）、③適切である（適切である）、②やや低すぎる（やや遅すぎる）、①低すぎる（遅すぎる）」としている。

## 「授業評価アンケート」結果の経年比較（全学的な傾向について）

平成 18 年度から開始した「授業評価アンケート」は、実施後 3 年が経過したこともあり、今回初めて部門別・形態別の「経年変化比較表」を作成し、3 年間の変化を確認した。

「科目ベース」の部門別・形態別平均で見た場合、ほとんどの部門でいずれの授業形態においても、「2 私は授業に意欲的に取り組んでいる」及び「5 授業に対する教員の熱意が感じられる」から「9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」までの回答において、平成 20 年度は、過去 3 ヶ年で最高の数値を示している。このことから、学生の授業に対する意欲、教員の授業に対する熱意や取り組みが向上していることがわかる。ただ、「1 私はこの授業によく出席している」については、部門・形態によって傾向にバラつきがあった。

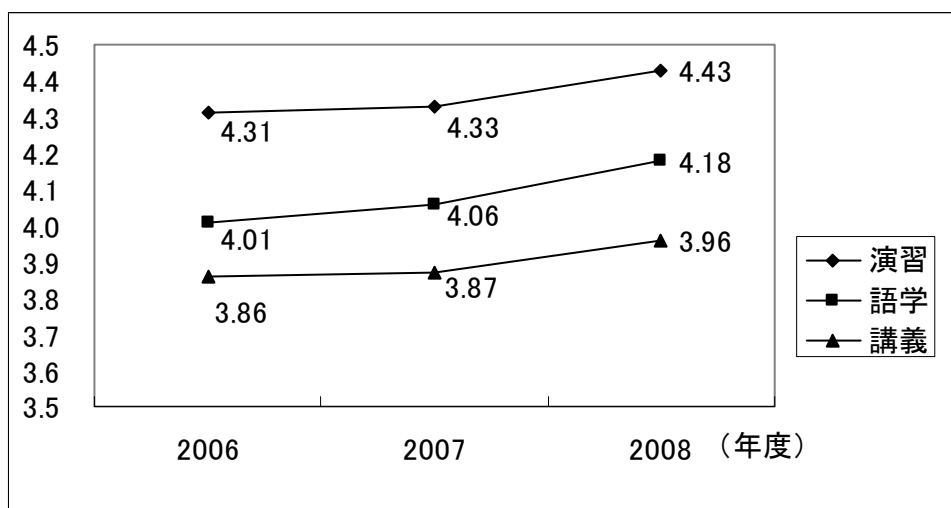
また、平成 20 年度の「3 この授業レベルは適切である」、「4 この授業を進める速さは適切である」は、過去 2 年間と質問・選択肢が異なるため単純比較はできないため、平成 20 年度の数値が現状を最も正確に表していると言えよう。

「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果（科目ベース）に見られるように、「講義」、「演習」、「語学」とも、学生の満足度が年々上昇しているのは教員にとっても嬉しい結果であり、今後の授業改善に向けてよいきっかけになると思われる（下図参照）。

以上は、全学的な傾向の概観だが、部門別・形態別の傾向・分析については、この章の各部門の分析をご覧ください。

「10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の「形態別」集計結果（科目ベース）

（過去 3 ヶ年）



■ 経年変化 比較一覧表

【部門別・形態別比較】(対象期間:平成18年度～平成20年度)

※比較対象設問は、「全員回答」である設問番号1～10とする。

	平成20(2008)年度						平成19(2007)年度						平成18(2006)年度						
	実施率	回答者ベース		科目ベース		実施率	回答率	回答者ベース		科目ベース		実施率	回答率	回答者ベース		科目ベース			
		平均点	標準偏差	平均点	標準偏差			平均点	標準偏差	平均点	標準偏差			平均点	標準偏差	平均点	標準偏差	平均点	標準偏差
計七	講義	100.00%	72.41%	3.66	1.124	3.72	0.538	98.81%	72.18%	3.65	1.181	3.70	0.571	97.62%	73.34%	3.61	1.181	3.65	0.571
	外七	100.00%	78.18%	4.11	0.917	4.14	0.440	99.18%	74.71%	4.09	0.988	4.13	0.486	99.59%	74.08%	4.06	1.005	4.10	0.513
	演習	100.00%	73.51%	4.50	0.741	4.52	0.318	99.12%	68.05%	4.43	0.877	4.45	0.397	100.00%	68.11%	4.44	0.850	4.44	0.330
共通科目	講義	100.00%	42.64%	3.98	0.969	4.00	0.439	98.33%	37.50%	3.94	1.082	3.99	0.535	98.41%	35.94%	3.81	1.139	3.98	0.549
	演習	100.00%	30.56%	3.71	0.998	3.71	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	100.00%	42.57%	3.98	0.969	4.00	0.441	98.33%	37.50%	3.94	1.082	3.99	0.535	98.41%	35.94%	3.81	1.139	3.98	0.549
法学部	講義	100.00%	33.35%	3.83	1.077	3.86	0.526	100.00%	30.98%	3.79	1.153	3.86	0.580	98.01%	34.59%	4.31	0.905	3.87	0.560
	演習	100.00%	82.53%	4.45	0.762	4.47	0.378	97.67%	73.92%	4.36	0.873	4.39	0.445	95.35%	74.97%	3.82	1.144	4.35	0.443
	計	100.00%	35.97%	3.91	1.063	4.11	0.558	99.15%	32.89%	3.85	1.141	4.05	0.592	97.05%	36.54%	3.86	1.128	4.04	0.569
経済学部	講義	100.00%	34.06%	3.86	1.054	3.98	0.541	99.37%	33.85%	3.88	1.130	4.03	0.585	98.74%	33.24%	4.19	0.946	3.97	0.569
	演習	100.00%	85.31%	4.46	0.809	4.48	0.428	96.75%	81.39%	4.42	0.868	4.42	0.467	93.16%	77.49%	3.70	1.172	4.41	0.474
	計	100.00%	38.10%	3.97	1.040	4.20	0.553	98.22%	37.77%	3.98	1.107	4.20	0.571	96.38%	36.79%	3.91	1.123	4.15	0.574
文学部	講義	100.00%	59.73%	4.24	0.875	4.03	0.469	99.36%	58.13%	3.98	1.058	4.03	0.563	97.62%	55.92%	3.94	1.071	4.08	0.564
	演習	98.66%	77.42%	3.97	0.980	4.29	0.425	98.48%	70.30%	4.21	0.935	4.25	0.471	98.37%	70.70%	3.97	1.069	4.23	0.472
	計	99.12%	66.58%	4.09	0.943	4.20	0.457	98.81%	62.53%	4.07	1.017	4.17	0.515	98.06%	61.18%	4.06	1.026	4.17	0.517
理学部	講義	100.00%	48.88%	4.24	0.875	3.77	0.589	97.39%	52.58%	3.75	1.160	3.83	0.603	97.32%	51.51%	4.10	1.013	3.74	0.597
	演習	93.94%	67.47%	3.82	1.036	3.79	0.509	96.77%	64.79%	3.79	1.146	3.77	0.575	100.00%	56.24%	4.35	0.904	3.59	0.617
	計	98.55%	53.13%	3.74	1.087	3.77	0.572	97.26%	55.25%	3.76	1.156	3.82	0.598	97.79%	52.37%	3.68	1.176	3.71	0.603
教職課程	講義	88.57%	62.53%	4.25	0.841	4.26	0.348	100.00%	67.91%	4.19	0.965	4.22	0.489	100.00%	64.63%	4.15	0.971	4.14	0.511
	演習	100.00%	81.89%	4.37	0.846	4.42	0.369	100.00%	83.59%	4.38	0.855	4.42	0.418	98.33%	80.56%	4.39	0.868	4.40	0.424
	計	95.29%	72.43%	4.32	0.846	4.36	0.370	100.00%	75.67%	4.29	0.912	4.31	0.456	98.92%	72.61%	4.24	0.961	4.31	0.473
学芸員	講義	100.00%	73.60%	4.03	0.903	4.17	0.386	100.00%	70.27%	4.12	0.965	4.18	0.463	90.91%	67.10%	3.61	1.190	4.28	0.488
	演習	100.00%	83.33%	4.55	0.685	4.55	0.332	100.00%	81.54%	4.50	0.747	4.50	0.403	90.00%	80.25%	4.53	0.725	4.53	0.341
	計	100.00%	74.86%	4.10	0.894	4.35	0.409	100.00%	71.67%	4.17	0.947	4.35	0.466	90.48%	69.18%	4.22	0.943	4.40	0.441
合計	99.47%	51.37%	4.01	1.005	4.14	0.513	98.81%	48.73%	3.98	1.081	4.12	0.551	98.12%	49.03%	3.96	1.088	4.10	0.558	

## I. 法学部

### 1. 集計データからわかること

講義については、まず、授業に出席している学生の数は、法学部生全体の中では多いとは言えないが（アンケートの回収率は約 33%）、アンケートを提出した学生の出席率（Q1）は比較的良好であり（回答した学生の約 64%は、出席率が 90 パーセント以上）、しかし、彼らの授業に対する取り組みは、やや消極的であることがうかがえる（授業に意欲的に取り組んでいるか（Q2）については、「強くそう思う」または「そう思う」と回答した学生は約 43%にとどまっている）。次に、授業のレベル（Q3）や授業の進度（Q4）については、適切であるという回答が過半数を占め、また教員の熱意（Q5）や授業の理解のしやすさ（Q7）なども、おおむね高評価であった（半数以上の学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。2006 年度及び 2007 年度の数値と比較しても、Q5 から Q12 の数値は、いずれも 2008 年度が、科目ベースで最も高い数字となっている。

一方、演習については、講義と比較して出席する学生の割合は高いことがうかがえ（アンケートの回収率は約 83%）、また学生の授業への取り組み方（Q2）も、講義より積極的であった（約 81%の学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。また教員の熱意（Q5）や授業の理解のしやすさ（Q7）なども、講義と比較して、さらに高評価であった（9 割近い学生が「そう思う」または「強くそう思う」と回答している）。

講義及び演習に共通していえることは、教員が理解しやすい授業を行っていること（Q7）、適切な話し方をしていること（Q8）、そして知的好奇心を喚起させていること（Q9）などが、授業の総合的な評価（Q10）を高めている（相関関係が強い）ということである。また、教員が理解しやすい授業を行っているかどうかは、教員の適切な話し方と、強い相関関係にあった。さらに、授業に意欲的に取り組んでいる学生（Q2）ほど、授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした（Q9）と回答している。

### 2. 今後の授業改善に向けて

法学部の授業に出席している学生からの講義及び演習に対する評価は、一昨年度及び昨年度と比較しても高い水準となっている。これは、各教員の質の高い研究成果が、授業によりよい形で反映されたからであると推測される。

今後のより一層の授業改善に向けた課題としては、例えば、スピードや聞き取りやすさを含め、教員が適切な話し方をこれまで以上に心がけるなどして、より理解しやすい授業を目指すべきだろう。また、法学部に多い大教室での講義では、演習と異なり、学生は受け身の姿勢となりがちであるので、授業運営上の工夫（学生にプレッシャーを与えない程度の、また授業の進行の妨げとならない程度の質疑応答など）を行うなどして、学生の意欲的な授業参加を促すことも考慮すべきであろう。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

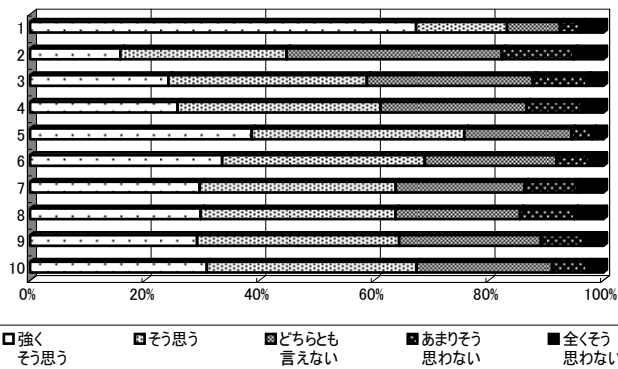
部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,867	29,589	33.35%

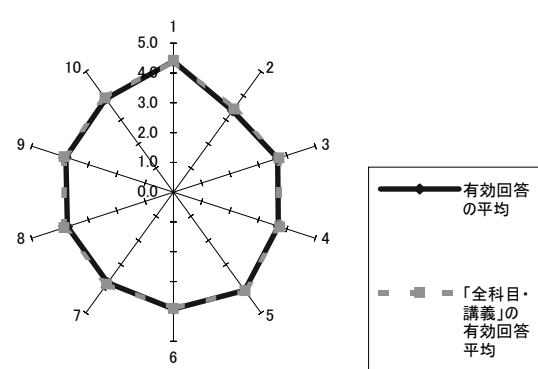
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	6,339	1,493	870	343	366	456	9,867	4.39	1.053	4.35	0.383
			64.24%	15.13%	8.82%	3.48%	3.71%	4.62%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,480	2,729	3,533	1,177	487	461	9,867	3.38	1.054	3.40	0.426
			15.00%	27.66%	35.81%	11.93%	4.94%	4.67%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2,268	3,257	2,722	885	269	466	9,867	3.68	1.030	3.69	0.471
			22.99%	33.01%	27.59%	8.97%	2.73%	4.72%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,419	3,328	2,399	899	355	467	9,867	3.70	1.069	3.74	0.483
			24.52%	33.73%	24.31%	9.11%	3.60%	4.73%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,634	3,487	1,759	338	180	469	9,867	4.07	0.941	4.08	0.408
			36.83%	35.34%	17.83%	3.43%	1.82%	4.75%	100.00%				
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,150	3,323	2,160	536	229	469	9,867	3.92	1.003	4.00	0.384	
		31.92%	33.68%	21.89%	5.43%	2.32%	4.75%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,781	3,217	2,112	862	427	468	9,867	3.75	1.111	3.79	0.552	
		28.18%	32.60%	21.40%	8.74%	4.33%	4.74%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,795	3,191	2,042	890	474	475	9,867	3.74	1.132	3.81	0.580	
		28.33%	32.34%	20.70%	9.02%	4.80%	4.81%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,735	3,306	2,324	695	322	485	9,867	3.79	1.050	3.87	0.469	
		27.72%	33.51%	23.55%	7.04%	3.26%	4.92%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,889	3,429	2,215	570	266	498	9,867	3.87	1.013	3.91	0.496	
		29.28%	34.75%	22.45%	5.78%	2.70%	5.05%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,374	2,772	2,557	994	482	688	9,867	3.61	1.135	3.62	0.557
			24.06%	28.09%	25.91%	10.07%	4.88%	6.97%	100.00%				
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,618	3,062	2,543	637	293	714	9,867	3.77	1.039	3.83	0.464
			26.53%	31.03%	25.77%	6.46%	2.97%	7.24%	100.00%				

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

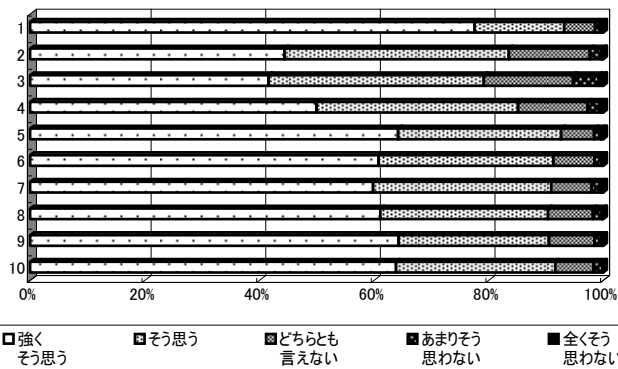
部門名 法学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,375	1,666	82.53%

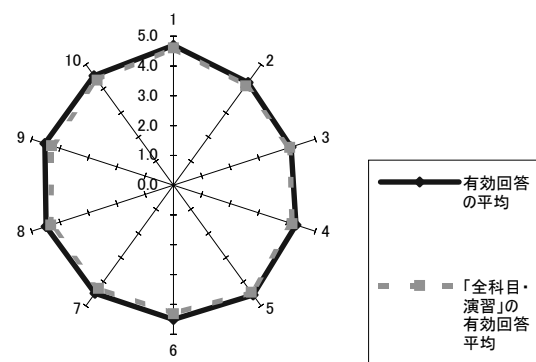
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,037	209	72	13	6	38	1,375	4.69	0.659	4.66	0.371
			75.42%	15.20%	5.24%	0.95%	0.44%	2.76%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	593	523	189	28	3	39	1,375	4.25	0.791	4.28	0.347
			43.13%	38.04%	13.75%	2.04%	0.22%	2.84%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	556	502	208	60	10	39	1,375	4.15	0.893	4.16	0.453
			40.44%	36.51%	15.13%	4.36%	0.73%	2.84%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	667	469	162	28	8	41	1,375	4.32	0.811	4.33	0.368
			48.51%	34.11%	11.78%	2.04%	0.58%	2.98%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	858	380	77	16	5	39	1,375	4.55	0.693	4.58	0.320
			62.40%	27.64%	5.60%	1.16%	0.36%	2.84%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	812	407	96	16	4	40	1,375	4.50	0.709	4.54	0.291	
		59.05%	29.60%	6.98%	1.16%	0.29%	2.91%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	798	414	94	21	6	42	1,375	4.48	0.735	4.50	0.347	
		58.04%	30.11%	6.84%	1.53%	0.44%	3.05%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	814	390	104	21	3	43	1,375	4.49	0.727	4.52	0.320	
		59.20%	28.36%	7.56%	1.53%	0.22%	3.13%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	858	350	106	17	3	41	1,375	4.53	0.715	4.58	0.315	
		62.40%	25.45%	7.71%	1.24%	0.22%	2.98%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	847	368	89	20	2	49	1,375	4.54	0.701	4.56	0.319	
		61.60%	26.76%	6.47%	1.45%	0.15%	3.56%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	783	356	118	23	3	92	1,375	4.48	0.755	4.49	0.343
			56.95%	25.89%	8.58%	1.67%	0.22%	6.69%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	740	371	143	20	7	94	1,375	4.42	0.791	4.46	0.386	
		53.82%	26.98%	10.40%	1.45%	0.51%	6.84%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





第2章 各部門の分析・評価

相関係数表 部門名 法学部  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.389(**)	1										
Q3	.118(**)	.462(**)	1									
Q4	.076(**)	.354(**)	.763(**)	1								
Q5	.143(**)	.381(**)	.547(**)	.549(**)	1							
Q6	.130(**)	.352(**)	.454(**)	.464(**)	.577(**)	1						
Q7	.086(**)	.401(**)	.725(**)	.700(**)	.626(**)	.541(**)	1					
Q8	.059(**)	.326(**)	.633(**)	.731(**)	.560(**)	.485(**)	.767(**)	1				
Q9	.128(**)	.482(**)	.631(**)	.589(**)	.594(**)	.484(**)	.688(**)	.628(**)	1			
Q10	.124(**)	.459(**)	.713(**)	.680(**)	.682(**)	.571(**)	.813(**)	.720(**)	.786(**)	1		
Q11	.098(**)	.351(**)	.569(**)	.583(**)	.538(**)	.469(**)	.671(**)	.616(**)	.556(**)	.662(**)	1	
Q12	.117(**)	.358(**)	.572(**)	.561(**)	.554(**)	.488(**)	.637(**)	.572(**)	.570(**)	.658(**)	.699(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 法学部  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.294(**)	1										
Q3	.106(**)	.488(**)	1									
Q4	.095(**)	.422(**)	.710(**)	1								
Q5	.087(**)	.440(**)	.500(**)	.568(**)	1							
Q6	.100(**)	.412(**)	.471(**)	.530(**)	.630(**)	1						
Q7	.070(*)	.443(**)	.629(**)	.631(**)	.653(**)	.662(**)	1					
Q8	.086(**)	.380(**)	.526(**)	.545(**)	.581(**)	.586(**)	.712(**)	1				
Q9	.118(**)	.483(**)	.547(**)	.548(**)	.565(**)	.536(**)	.611(**)	.575(**)	1			
Q10	.145(**)	.477(**)	.625(**)	.627(**)	.678(**)	.646(**)	.755(**)	.658(**)	.715(**)	1		
Q13	.125(**)	.338(**)	.445(**)	.505(**)	.512(**)	.531(**)	.561(**)	.523(**)	.507(**)	.597(**)	1	
Q14	.117(**)	.393(**)	.453(**)	.487(**)	.595(**)	.530(**)	.621(**)	.526(**)	.505(**)	.636(**)	.582(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

\* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】


- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた


**学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表**

部門名 法学部  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.39	1.053	4.35	0.383	4.39	1.021	4.37	0.301	4.41	1.029	4.39	0.296
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.38	1.054	3.40	0.426	3.23	1.003	3.30	0.359	3.24	1.041	3.31	0.422
	3	この授業のレベルは適切である	3.68	1.030	3.69	0.471	4.12	1.302	4.13	0.542	4.16	1.252	4.12	0.512
	4	この授業を進める速さは適切である	3.70	1.069	3.74	0.483	4.08	1.359	4.20	0.582	4.17	1.258	4.26	0.467
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.07	0.941	4.08	0.408	3.88	0.949	3.93	0.436	3.89	0.955	3.93	0.448
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.92	1.003	4.00	0.384	3.79	1.020	3.88	0.452	3.72	1.063	3.89	0.489
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.75	1.111	3.79	0.552	3.55	1.122	3.64	0.592	3.60	1.095	3.66	0.532
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.74	1.132	3.81	0.580	3.51	1.150	3.63	0.599	3.56	1.109	3.66	0.535
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.79	1.050	3.87	0.469	3.62	1.048	3.73	0.504	3.61	1.052	3.70	0.478
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.87	1.013	3.91	0.496	3.71	1.022	3.80	0.536	3.75	1.003	3.82	0.486
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.61	1.135	3.62	0.557	3.31	1.157	3.43	0.607	3.30	1.136	3.38	0.535
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.77	1.039	3.83	0.464	3.58	1.045	3.73	0.496	3.61	1.004	3.70	0.434

部門名 法学部  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.69	0.659	4.66	0.371	4.70	0.628	4.64	0.390	4.65	0.692	4.63	0.314
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.25	0.791	4.28	0.347	4.06	0.843	4.07	0.405	3.96	0.884	4.04	0.421
	3	この授業のレベルは適切である	4.15	0.893	4.16	0.453	4.14	1.189	4.16	0.540	4.20	1.204	4.21	0.532
	4	この授業を進める速さは適切である	4.32	0.811	4.33	0.368	4.57	0.960	4.56	0.407	4.60	0.963	4.63	0.325
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.55	0.693	4.58	0.320	4.40	0.743	4.42	0.368	4.31	0.784	4.35	0.394
	6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.50	0.709	4.54	0.291	4.34	0.810	4.40	0.374	4.25	0.841	4.31	0.378
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.48	0.735	4.50	0.347	4.28	0.866	4.33	0.443	4.22	0.860	4.27	0.427
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.49	0.727	4.52	0.320	4.35	0.830	4.42	0.384	4.23	0.898	4.32	0.446
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.53	0.715	4.58	0.315	4.38	0.784	4.43	0.402	4.28	0.843	4.34	0.423
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.54	0.701	4.56	0.319	4.41	0.787	4.44	0.429	4.34	0.793	4.40	0.422
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.48	0.755	4.49	0.343	4.33	0.835	4.38	0.406	4.25	0.851	4.33	0.419
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.42	0.791	4.46	0.386	4.24	0.899	4.30	0.510	4.19	0.880	4.26	0.471



## II. 経済学部

ここでは経済学部に関する質問項目間の相関係数から評価項目の間の関連性を概観し、さらに過去2年分の結果と比較することで、FDの方向性を検討する。

### A) 集計データからわかること

#### 1. どのような項目が、「総合評価」の高さと相関しているか

まず講義については、やはり「理解しやすく」、「新たな知見を得られる」授業の評価が高いことが明らかになった。なお、この2要因は相互に関連しており（相関係数は0.710）、新しい知見が得られるためには、理解しやすいことが前提だという因果関係があると思われる。

次に演習について、「Q10 総合的評価」と相関の高い項目を見てみると、1位「Q5 教員の熱意」(0.774)、2位「Q9 新たな知見を得られる」(0.773)となっている。両者の差はわずかであるが、演習においては「教員の熱意」が評価されている点が特徴的である。

これは、学生が、講義に対しては、知識の習得を第一義的に期待しているのに対し、演習に対しては、単なる知識の獲得だけではなく、学生自身の参加や課外活動などを含めた全般的な教育を期待していることの表れだと考えられる。

#### 2. 「理解しやすさ」(講義)、「教員の熱意」(演習)、「新たな知見を得られる」(演習)は何と関連しているか

それでは、総合的評価と関連が大きい項目に関して、他のどのような項目と関連が大きいのか検討してみる。

まず、講義において「Q7 理解しやすい」と関連の高い項目をみると、「Q8 話し方が適切」(0.779)との相関が最も高く、以下、「Q9 新たな知見を得られる」(0.710)、「Q3 レベルの適切さ」(0.703)、「Q5 教員の熱意」(0.699)、「Q4 授業の速さが適切」(0.681)、「Q12 教材の適切さ」(0.671)、「Q11 板書・提示が適切」(0.654)などとの相関が高い。特に「話し方の適切さ」が重視されているのは、注目に値する。講義については、「適切な話し方」が「理解のしやすさ」を生むという因果的な関係にあるように思われる。

次に、演習において「Q5 教員の熱意」と関連の高い項目をみてみると、「Q7 理解しやすい」(0.738)との相関が最も高く、以下、「Q6 環境の保全」(0.725)、「Q8 話し方が適切」(0.671)、「Q4 授業の速さが適切」(0.652)、「Q9 新たな知見を得られる」(0.645)などの相関が高い。これらの項目が高いほど、学生は教員の熱意を感じられるということであろう。

さらに、演習において、「教員の熱意」の次に総合評価との関連が高かった「Q9 新たな知見を得られる」と関連の高い項目を見ると、「Q7 理解しやすい」(0.688)が最も高い。これは、理解のしやすさが新たな知見を得る前提条件になっているためと考えられる。次に

「Q9 新たな知見を得られる」と関連の高い項目は、「Q5 教員の熱意」(0.645)、「Q14 課題解決への援助」(0.620)、「Q6 環境の保全」(0.604)、「Q13 発言環境の整備」(0.603)の順となっている。演習においては、とりわけ「課題解決への援助」や「発言環境の整備」という、学生の自主的な学習を促す姿勢が、学生自身による新たな知見の獲得につながっていると考えられる。

### 3. 授業への「出席率」と「意欲」

次に、授業への「Q1 出席率」と評価の関係を見てみる。

まず講義で見ると、「Q1 出席率」と最も相関が高いのは、「Q2 意欲」(0.422)であり、続いて、「Q3 レベルの適切さ」(0.159)、「Q10 総合的評価」(0.152)、「Q9 新たな知見を得た」(0.152)、「Q6 環境の保全」(0.138)、「Q5 教員の熱意」(0.132)という順位になる。ただし、「Q2 意欲」を除くと、いずれの相関係数も統計的に有意ではあるが、相関は強くない。

演習でも、「Q1 出席率」との相関が最も高いのは「Q2 意欲」(0.323)であり、続いて、「Q6 環境の保全」(0.188)、「Q3 レベルの適切さ」(0.169)、「Q10 総合的評価」(0.160)という順位になるが、「Q2 意欲」を除くと、いずれも相関は強くない。なお、8割以上出席と回答している割合は講義が79.5%なのに対し、演習は94.2%であり演習の方が出欠の自由度が相対的に低い。

つまり、「評価の高い授業にはよく出席する」という傾向も、「よく出席した授業の評価は高い」という傾向も顕著なものではない。

そこで次に「Q2 意欲的に取り組んでいる」と評価の関連を見る。

まず講義で見ると、「Q2 意欲」と相関が高いのは、「Q9 新たな知見を得た」(0.524)、「Q10 総合的評価」(0.507)、「Q3 レベルの適切さ」(0.489)、「Q6 環境の保全」(0.416)であり、単なる出席率と比較して、評価との関連が高い。

次に演習でみても、ほぼ同様の傾向が見られる。すなわち、「Q2 意欲」は、「Q9 新たな知見を得た」(0.574)、「Q10 総合的評価」(0.560)、「Q3 レベルの適切さ」(0.553)、「Q6 環境の保全」(0.526)「Q5 教員の熱意」(0.520)などとの相関が比較的高い。

講義、演習いずれの場合でも、「Q9 新たな知見を得た」との相関が最も高いことから、「意欲的な取り組み」と「新たな知見の獲得」の間に重要な関連（恐らく双方向的な因果関係）があるものと推測される。

なお、「Q1 出席率」と「Q2 意欲的な取り組み」との間にある程度の相関（講義 0.422、演習 0.323）が認められることから、①意欲的に取り組んでいる学生の多くは出席率も高いであろうが、逆に出席率の高い学生がすべて意欲的であるわけではないこと、②授業の評価と関連を持っているのは、（単なる出席率ではなく）意欲を持って出席していることであること、が推測される。

### 4. 「授業レベル」と「授業スピード」

さらに、「Q3 授業レベル」と「Q4 授業スピード」と評価との関係を見てみる。まず、この 2 項目間の相関は、講義、演習ともに比較的高く（講義 0.758、演習 0.735）、学生にとっては、適切なレベルと適度なスピードが同様に重要であることが示唆される。

まず講義では、「Q3 授業レベル」、「Q4 授業スピード」と相関が高いのは、いずれも「Q7 理解しやすい」である（「Q3 授業レベル」とは 0.703、「Q4 授業スピード」とは 0.681）。

演習についても、講義と同様に、「Q3 授業レベル」、「Q4 授業スピード」と相関が高いのは「Q7 理解しやすい」である（「Q3 授業レベル」とは 0.637、「Q4 授業スピード」とは 0.668）。

したがって、学生が適切なレベル・スピードであると感じるためには、教師の側のわかりやすいプレゼンテーション、説明が重要であると推測される。

## 5. 過去 2 年間の結果との比較

本年度の結果を、過去 2 年間の結果と比較して、どの項目において、どの程度改善が見られたかを確認する。具体的には、各質問項目の平均値（科目ベース）を比較することとする。ただし、「Q3 授業レベル」と「Q4 授業スピード」は平成 19 年度までと 20 年度では集計方法が異なるので、比較対象から除く。

まず特筆すべきは、講義の比較対象となる 10 の質問項目のすべてにおいて、また、演習の比較対象質問項目 10 のすべてにおいて、授業評価アンケートが開始された平成 18 年度と比べて、改善が見られている点である。また、ほとんどの項目は、平成 19 年度と比べても改善している。

講義において、平成 18 年度と比較からの改善幅が最も大きいのは「Q2 学生の意欲的な取り組み」（平均値の差は 0.18）であり、「Q11 板書・提示が適切」（0.16）、「Q9 新たな知見を得た」（0.14）、「Q8 話し方が適切」（0.13）、「Q7 理解しやすい」（0.11）、「Q12 教材の適切さ」（0.11）が続く。「Q10 総合評価」（0.09）も改善しているが、改善幅は比較的小さい。これは、「Q5 教員の熱意」（0.10）、「Q6 環境の保全」（0.07）の改善幅の比較的小さいことが一因となっているのかもしれない。ただし、「Q3 授業レベル」と「Q4 授業スピード」の経年比較ができていない点に留意が必要である。改善幅が最も小さいのは、「Q1 出席率」（0.05）であるが、これは、2006 年時点における「Q1 出席率」の水準（4.30）が高く、さらなる改善の余地が小さかったことによると考えられる。今後は、「Q6 環境の保全」等に努めることにより、総合評価の一層の改善を目指すことが望まれる。

他方、演習においては、最も改善幅が大きいのは「Q6 環境の保全」（0.18）であり、「Q8 話し方が適切」（0.16）、「Q5 教員の熱意」（0.16）、「Q14 課題解決への援助」（0.16）、「Q2 学生の意欲的な取り組み」（0.16）、「Q9 新たな知見を得た」（0.16）もほぼ同程度に改善している。「Q10 総合評価」（0.14）も、講義に比べて改善幅が大きい。比較的改善幅が小さいのは「Q13 発言環境の整備」（0.09）である。改善幅が最も小さいのは、「Q1 出席率」（0.04）であるが、これは、2006 年時点における「Q1 出席率」の水準（4.71）が極めて高いことによる。演習における「発言環境の整備」については、「新たな知見を得る」ことにつなが

る重要な要因であり、今後の改善が望まれる。

### **B) 今後の授業改善に向けて**

以上の分析から、講義については、学生が授業を評価する際に重要な指標としている「理解のしやすさ」は、「適切な話し方」、「新たな知見」、「適切なレベル」、「教員の熱意」、「適切な授業の速さ」、「適切な教材」、「適切な板書・提示」などの項目と関連性が高いことが確認された。過去2年間と比較すると、すべての項目について改善しているものの、「環境の保全」の改善幅の比較的小さい。この点についても改善を図ることが、学生の理解度を高め、ひいては講義の評価を高める上で重要な課題であると考えられる。

演習については、学生が授業を評価する際に重要な指標としている「新たな知見を得た」は、「理解しやすい」に加えて、「教員の熱意」、「課題解決への援助」、「環境の保全」、「発言環境の整備」などの項目と関連性が高いことが確認された。演習についても、過去2年間と比較すると、すべての項目について改善しているが、「発言環境の整備」については、比較的改善幅が小さい。今後、発言環境の整備に努め、学生による積極的な学習への参加を促すことが、学生の知見やプレゼンテーション能力を高め、演習の評価を一層改善する上で、重要であると考えられる。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

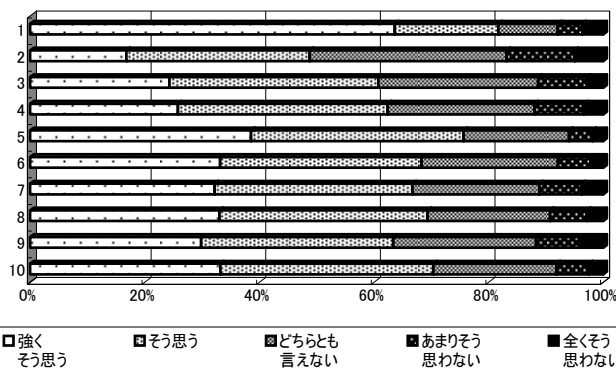
部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	7,591	22,288	34.06%

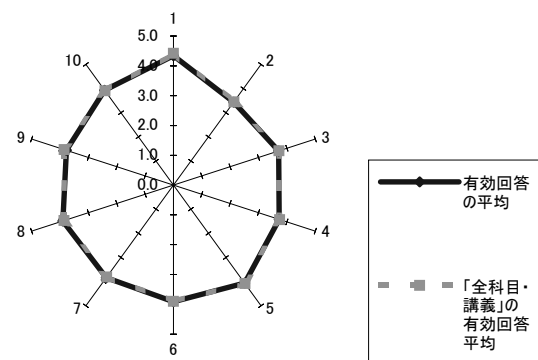
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,700	1,334	767	316	269	205	7,591	4.34	1.061	4.35	0.402
		61.92%	17.57%	10.10%	4.16%	3.54%	2.70%	100.00%					
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,239	2,362	2,537	875	368	210	7,591	3.44	1.057	3.59	0.531
		16.32%	31.12%	33.42%	11.53%	4.85%	2.77%	100.00%					
	3	この授業のレベルは適切である	1,792	2,688	2,058	628	208	217	7,591	3.71	1.016	3.82	0.502
		23.61%	35.41%	27.11%	8.27%	2.74%	2.86%	100.00%					
	4	この授業を進める速さは適切である	1,904	2,702	1,890	640	246	209	7,591	3.73	1.043	3.87	0.491
		25.08%	35.59%	24.90%	8.43%	3.24%	2.75%	100.00%					
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	2,843	2,733	1,359	302	136	218	7,591	4.06	0.946	4.15	0.496
		37.45%	36.00%	17.90%	3.98%	1.79%	2.87%	100.00%					
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,447	2,592	1,757	422	159	214	7,591	3.91	0.993	4.05	0.476	
	32.24%	34.15%	23.15%	5.56%	2.09%	2.82%	100.00%						
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,375	2,545	1,632	547	276	216	7,591	3.84	1.073	3.96	0.581	
	31.29%	33.53%	21.50%	7.21%	3.64%	2.85%	100.00%						
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,436	2,677	1,575	474	210	219	7,591	3.90	1.024	4.03	0.496	
	32.09%	35.27%	20.75%	6.24%	2.77%	2.88%	100.00%						
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	2,200	2,472	1,836	578	285	220	7,591	3.78	1.077	3.93	0.558	
	28.98%	32.56%	24.19%	7.61%	3.75%	2.90%	100.00%						
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,435	2,730	1,576	413	185	252	7,591	3.93	0.997	4.04	0.527	
	32.08%	35.96%	20.76%	5.44%	2.44%	3.32%	100.00%						
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	2,196	2,428	1,623	580	272	492	7,591	3.80	1.082	3.89	0.528
		28.93%	31.99%	21.38%	7.64%	3.58%	6.48%	100.00%					
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,268	2,557	1,634	447	178	507	7,591	3.89	1.008	3.98	0.468	
	29.88%	33.68%	21.53%	5.89%	2.34%	6.68%	100.00%						

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較







学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

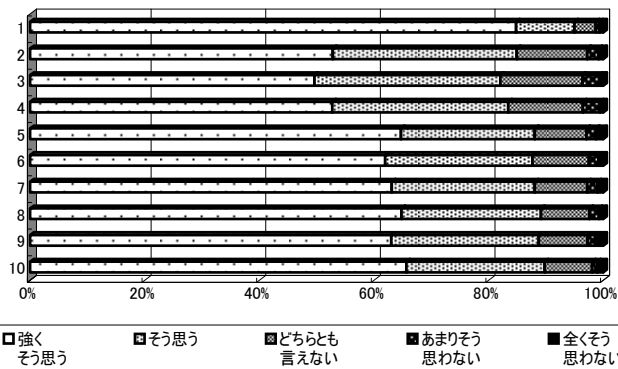
部門名 経済学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,626	1,906	85.31%

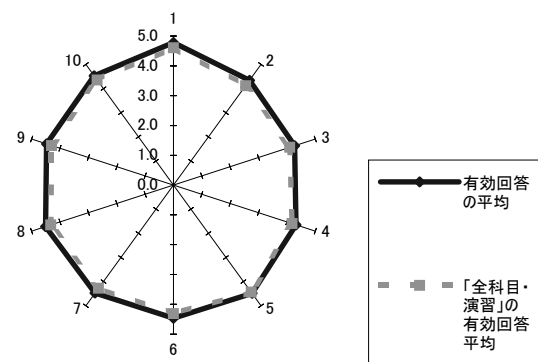
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,367	164	60	10	11	14	1,626	4.78	0.605	4.75	0.343
			84.07%	10.09%	3.69%	0.62%	0.68%	0.86%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	851	517	198	32	13	15	1,626	4.34	0.829	4.36	0.391
			52.34%	31.80%	12.18%	1.97%	0.80%	0.92%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	799	522	231	48	10	16	1,626	4.27	0.860	4.30	0.416
			49.14%	32.10%	14.21%	2.95%	0.62%	0.98%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	850	495	210	48	9	14	1,626	4.32	0.851	4.33	0.421
			52.28%	30.44%	12.92%	2.95%	0.55%	0.86%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,042	376	145	27	20	16	1,626	4.49	0.825	4.51	0.454
			64.08%	23.12%	8.92%	1.66%	1.23%	0.98%	100.00%				
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	998	414	159	27	13	15	1,626	4.46	0.802	4.47	0.396	
		61.38%	25.46%	9.78%	1.66%	0.80%	0.92%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,016	402	147	29	16	16	1,626	4.47	0.812	4.49	0.429	
		62.48%	24.72%	9.04%	1.78%	0.98%	0.98%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,044	392	136	27	12	15	1,626	4.51	0.780	4.51	0.418	
		64.21%	24.11%	8.36%	1.66%	0.74%	0.92%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	1,016	415	137	23	21	14	1,626	4.48	0.814	4.50	0.421	
		62.48%	25.52%	8.43%	1.41%	1.29%	0.86%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,047	385	132	14	17	31	1,626	4.52	0.772	4.54	0.421	
		64.39%	23.68%	8.12%	0.86%	1.05%	1.91%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	870	387	133	24	12	200	1,626	4.46	0.798	4.43	0.448
			53.51%	23.80%	8.18%	1.48%	0.74%	12.30%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	886	378	124	24	9	205	1,626	4.48	0.776	4.47	0.434	
		54.49%	23.25%	7.63%	1.48%	0.55%	12.61%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 経済学部  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.422(**)	1										
Q3	.159(**)	.489(**)	1									
Q4	.110(**)	.383(**)	.758(**)	1								
Q5	.132(**)	.413(**)	.551(**)	.555(**)	1							
Q6	.138(**)	.416(**)	.518(**)	.511(**)	.671(**)	1						
Q7	.105(**)	.428(**)	.703(**)	.681(**)	.699(**)	.651(**)	1					
Q8	.094(**)	.372(**)	.612(**)	.670(**)	.644(**)	.613(**)	.779(**)	1				
Q9	.152(**)	.524(**)	.629(**)	.578(**)	.634(**)	.588(**)	.710(**)	.642(**)	1			
Q10	.152(**)	.507(**)	.683(**)	.656(**)	.729(**)	.661(**)	.810(**)	.736(**)	.797(**)	1		
Q11	.082(**)	.372(**)	.531(**)	.551(**)	.566(**)	.523(**)	.654(**)	.633(**)	.560(**)	.653(**)	1	
Q12	.114(**)	.392(**)	.569(**)	.568(**)	.596(**)	.551(**)	.671(**)	.631(**)	.591(**)	.677(**)	.764(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 経済学部  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.323(**)	1										
Q3	.169(**)	.553(**)	1									
Q4	.147(**)	.488(**)	.735(**)	1								
Q5	.143(**)	.520(**)	.600(**)	.652(**)	1							
Q6	.188(**)	.526(**)	.594(**)	.595(**)	.725(**)	1						
Q7	.157(**)	.522(**)	.637(**)	.668(**)	.738(**)	.707(**)	1					
Q8	.120(**)	.468(**)	.579(**)	.635(**)	.671(**)	.652(**)	.778(**)	1				
Q9	.156(**)	.574(**)	.584(**)	.558(**)	.645(**)	.604(**)	.688(**)	.626(**)	1			
Q10	.160(**)	.560(**)	.629(**)	.627(**)	.774(**)	.681(**)	.761(**)	.702(**)	.773(**)	1		
Q13	.157(**)	.519(**)	.506(**)	.532(**)	.610(**)	.584(**)	.624(**)	.587(**)	.603(**)	.678(**)	1	
Q14	.119(**)	.491(**)	.531(**)	.563(**)	.639(**)	.603(**)	.658(**)	.655(**)	.620(**)	.692(**)	.717(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方 (スピード、聞き取りやすさ) は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材 (教科書、配布資料等) の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 経済学部  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.34	1.061	4.35	0.402	4.34	1.065	4.33	0.422	4.28	1.118	4.30	0.394
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.44	1.057	3.59	0.531	3.32	1.060	3.52	0.605	3.24	1.087	3.41	0.483
	3	この授業のレベルは適切である	3.71	1.016	3.82	0.502	4.17	1.270	4.21	0.613	4.10	1.301	4.12	0.663
	4	この授業を進める速さは適切である	3.73	1.043	3.87	0.491	4.21	1.268	4.36	0.511	4.17	1.260	4.36	0.460
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.06	0.946	4.15	0.496	3.97	0.951	4.09	0.499	3.91	0.973	4.04	0.489
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.91	0.993	4.05	0.476	3.84	1.005	4.05	0.489	3.75	1.023	3.98	0.455
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.84	1.073	3.96	0.581	3.72	1.096	3.90	0.574	3.67	1.084	3.85	0.552
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.90	1.024	4.03	0.496	3.78	1.046	3.97	0.527	3.75	1.030	3.90	0.471
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.78	1.077	3.93	0.558	3.66	1.092	3.87	0.569	3.57	1.114	3.79	0.563
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.93	0.997	4.04	0.527	3.82	1.035	3.99	0.543	3.75	1.026	3.94	0.523
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.80	1.082	3.89	0.528	3.63	1.122	3.80	0.599	3.56	1.113	3.73	0.592
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.89	1.008	3.98	0.468	3.75	1.058	3.90	0.527	3.69	1.017	3.87	0.519

部門名 経済学部  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.78	0.605	4.75	0.343	4.80	0.576	4.75	0.344	4.79	0.582	4.71	0.379
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.34	0.829	4.36	0.391	4.23	0.817	4.24	0.386	4.20	0.860	4.20	0.470
	3	この授業のレベルは適切である	4.27	0.860	4.30	0.416	4.41	1.064	4.41	0.443	4.38	1.084	4.38	0.482
	4	この授業を進める速さは適切である	4.32	0.851	4.33	0.421	4.65	0.905	4.67	0.337	4.68	0.852	4.71	0.337
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.49	0.825	4.51	0.454	4.31	0.854	4.31	0.517	4.31	0.821	4.34	0.443
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.46	0.802	4.47	0.396	4.34	0.826	4.35	0.433	4.26	0.836	4.30	0.429
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.47	0.812	4.49	0.429	4.33	0.893	4.34	0.516	4.29	0.851	4.34	0.486
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.51	0.780	4.51	0.418	4.37	0.831	4.37	0.454	4.31	0.847	4.35	0.487
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.48	0.814	4.50	0.421	4.33	0.864	4.36	0.477	4.31	0.862	4.35	0.470
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.52	0.772	4.54	0.421	4.41	0.826	4.42	0.480	4.36	0.828	4.40	0.470
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.46	0.798	4.43	0.448	4.30	0.877	4.31	0.510	4.31	0.855	4.34	0.478
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.48	0.776	4.47	0.434	4.33	0.839	4.33	0.438	4.27	0.886	4.31	0.499

## Ⅲ. 文学部

### 1. 集計データから分かること

Q3 と Q4 については、平成 19 年度データまでと質問と選択肢が異なるため、比較検討の対象外とする。

講義については、回答率は 66%を上回り、昨年度より若干改善されている。科目ベースで見たとき、総じて高い評価（最低 1、最高 5 のスケール上で平均 4 以上を獲得）を得たのは、「Q1 授業への出席」、「Q5 教員の熱意」、「Q6 学習環境の保持」、「Q8 教員の話し方」、「Q9 知的好奇心の刺激」、「Q10 総合的に高く評価される」の各項目であり、いずれも平均 4 点（「そう思う」に符合）を上回り、かつこの項目数は昨年より増えている。

演習については、回答率は 77%を超え、安定して高い数値となっていて、対昨年度で 1 割程増加している。これは、主に出席率の向上に起因するはずである。高い評価は、高い順番に、「Q1 授業への出席」(4.54)、「Q5 教員の熱意」、「Q10 総合的評価」、「Q6 学習環境の保持」、「Q8 教員の話し方」(Q6 と Q8 は同率)、「Q9 知的好奇心の刺激」、「Q7 理解しやすい授業」(4.29)となっている。特筆すべきは、総合的評価が対昨年度で高まる傾向にある点である。また、「Q13 参加者の発言への配慮」も高い評価(4.27)となっているのは、喜ばしい兆候である。

総じて言うと、評価は良好であり、かつより良い方向に向かっているものと判断される。

### 2. 今後の授業改善に向けて

前年度の文学部コメントに以下のように記されている。

「とりわけ「講義」においては、「Q2 授業への意欲的取り組み」が 3.37 点、「Q7 理解しやすい授業」が 3.83 点と、やや評価が低い。この両項目は相関関係にあるとも考えられ、「より理解しやすい授業」を心がけることで、履修者の意欲と高める努力が教員側には求められるように思われる。」(引用終わり) 今回の結果によれば、Q2 は 3.53 点、Q7 は 3.97 点と、対昨年度で改善が見られるが、他の項目の評価と比べて相対的に低いことに変わりはない。教員側からは、よりかみくだいた、理解しやすい授業の提示（専門知識やデータ提供の仕方も含めて）が求められると考えられよう。そのことにより、学生の出席や参加姿勢は改善されるであろう。

アンケートの回収率・回答率をより高め、「評価」の精度を高めるためには、教員が、授業の設定目標がより明確な授業を、プレゼンテーションの方式に工夫を凝らしながら行うよう、なお一層の努力を傾注することが肝要であろう。また、可能であれば、学生個々の意見や声を集約し、その発想を取り入れていくことも含めて、学生側の「学習目標」と教員の「教育目標」のすりあわせを行うべく、何らかのフィードバックを教員側が行うことも今後の課題とされる。以下の 3. とも関わるが、講義にも、可能なかぎり、またたとえ

そのほんの一部であっても、双方向的な要素をコンセプトとして取り込んでいくことも推奨されるのではないか。

### 3. 授業形態別の集計データ

形態別に見ると、昨年度にひきつづき、「演習」科目の評価が「講義」科目に対して相対的に高い。これは、授業規模の問題も関係はしてくるだろうが、「双方向的」で、「練習や発表をとりいれた」「参加型の」授業形式が評価されていることを示唆し、2. で指摘した点と合わせて、今後の授業運営上の課題となろう。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

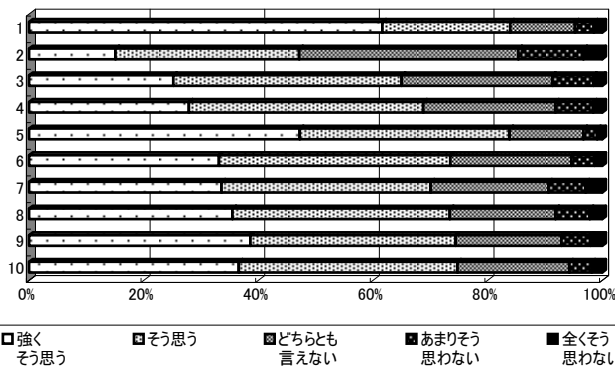
部門名 文学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	7,289	12,204	59.73%

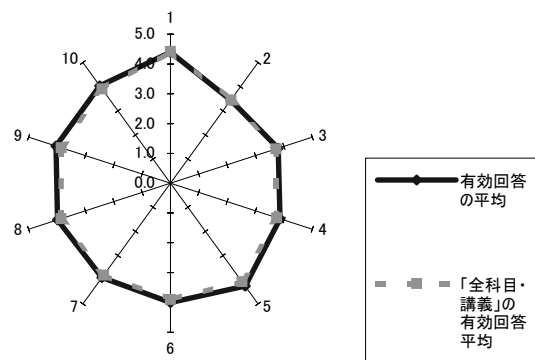
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,411	1,598	809	234	105	132	7,289	4.39	0.915	4.38	0.312
			60.52%	21.92%	11.10%	3.21%	1.44%	1.81%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,078	2,293	2,735	811	235	137	7,289	3.44	0.986	3.53	0.413
			14.79%	31.46%	37.52%	11.13%	3.22%	1.88%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	1,798	2,850	1,877	511	112	141	7,289	3.80	0.949	3.82	0.410
			24.67%	39.10%	25.75%	7.01%	1.54%	1.93%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	1,996	2,926	1,648	472	114	133	7,289	3.87	0.948	3.93	0.406
			27.38%	40.14%	22.61%	6.48%	1.56%	1.82%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,378	2,620	923	170	64	134	7,289	4.27	0.839	4.33	0.372
			46.34%	35.94%	12.66%	2.33%	0.88%	1.84%	100.00%				
6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,371	2,887	1,512	289	95	135	7,289	4.00	0.908	4.07	0.362	
		32.53%	39.61%	20.74%	3.96%	1.30%	1.85%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,402	2,610	1,469	465	207	136	7,289	3.91	1.027	3.97	0.472	
		32.95%	35.81%	20.15%	6.38%	2.84%	1.87%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,537	2,712	1,317	428	156	139	7,289	3.99	0.987	4.07	0.456	
		34.81%	37.21%	18.07%	5.87%	2.14%	1.91%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	2,758	2,558	1,318	362	147	146	7,289	4.04	0.978	4.12	0.419	
		37.84%	35.09%	18.08%	4.97%	2.02%	2.00%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,602	2,712	1,388	276	132	179	7,289	4.04	0.939	4.10	0.438	
		35.70%	37.21%	19.04%	3.79%	1.81%	2.46%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,923	2,295	1,816	750	237	268	7,289	3.70	1.084	3.78	0.528
			26.38%	31.49%	24.91%	10.29%	3.25%	3.68%	100.00%				
			2,306	2,650	1,560	343	131	299	7,289				
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	2,306	2,650	1,560	343	131	299	7,289	3.95	0.957	4.01	0.432	
		31.64%	36.36%	21.40%	4.71%	1.80%	4.10%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

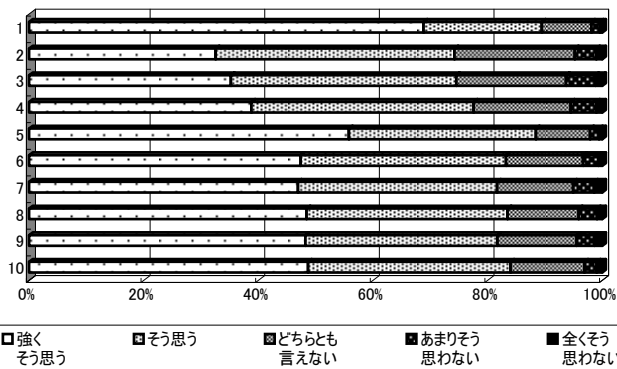
部門名 文学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	5,971	7,712	77.42%

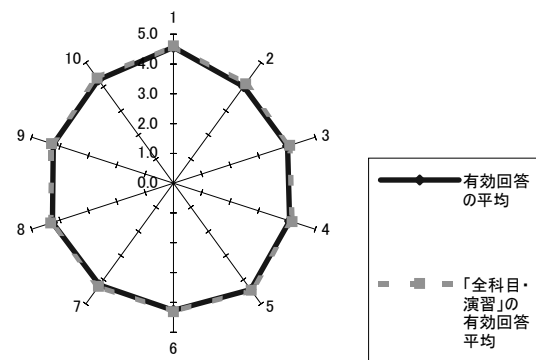
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4,050	1,215	508	86	25	87	5,971	4.56	0.747	4.54	0.284
			67.83%	20.35%	8.51%	1.44%	0.42%	1.46%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	1,917	2,454	1,237	220	61	82	5,971	4.01	0.882	4.04	0.371
			32.11%	41.10%	20.72%	3.68%	1.02%	1.37%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2,073	2,313	1,128	300	71	86	5,971	4.02	0.925	4.05	0.414
			34.72%	38.74%	18.89%	5.02%	1.19%	1.44%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	2,284	2,283	998	262	61	83	5,971	4.10	0.905	4.14	0.401
			38.25%	38.23%	16.71%	4.39%	1.02%	1.39%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3,285	1,921	557	92	32	84	5,971	4.42	0.769	4.46	0.366
			55.02%	32.17%	9.33%	1.54%	0.54%	1.41%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	2,790	2,109	791	158	38	85	5,971	4.27	0.838	4.33	0.356	
		46.73%	35.32%	13.25%	2.65%	0.64%	1.42%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	2,762	2,047	781	216	82	83	5,971	4.22	0.908	4.29	0.461	
		46.26%	34.28%	13.08%	3.62%	1.37%	1.39%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	2,849	2,063	730	187	54	88	5,971	4.27	0.864	4.33	0.415	
		47.71%	34.55%	12.23%	3.13%	0.90%	1.47%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	2,835	1,973	812	183	79	89	5,971	4.24	0.898	4.31	0.445	
		47.48%	33.04%	13.60%	3.06%	1.32%	1.49%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	2,848	2,067	754	125	57	120	5,971	4.29	0.841	4.35	0.419	
		47.70%	34.62%	12.63%	2.09%	0.95%	2.01%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	2,572	1,997	905	205	43	249	5,971	4.20	0.883	4.27	0.433
			43.07%	33.44%	15.16%	3.43%	0.72%	4.17%	100.00%				
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	2,662	2,017	835	155	44	258	5,971	4.24	0.855	4.30	0.406
			44.58%	33.78%	13.98%	2.60%	0.74%	4.32%	100.00%				

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 文学部  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.352(**)	1										
Q3	.147(**)	.521(**)	1									
Q4	.121(**)	.432(**)	.734(**)	1								
Q5	.142(**)	.394(**)	.488(**)	.525(**)	1							
Q6	.116(**)	.415(**)	.520(**)	.562(**)	.602(**)	1						
Q7	.109(**)	.453(**)	.698(**)	.700(**)	.591(**)	.643(**)	1					
Q8	.097(**)	.394(**)	.598(**)	.689(**)	.561(**)	.586(**)	.752(**)	1				
Q9	.153(**)	.535(**)	.599(**)	.558(**)	.570(**)	.552(**)	.659(**)	.603(**)	1			
Q10	.162(**)	.539(**)	.676(**)	.672(**)	.653(**)	.641(**)	.787(**)	.712(**)	.779(**)	1		
Q11	.101(**)	.401(**)	.533(**)	.587(**)	.498(**)	.535(**)	.653(**)	.623(**)	.508(**)	.623(**)	1	
Q12	.143(**)	.412(**)	.583(**)	.605(**)	.533(**)	.552(**)	.681(**)	.625(**)	.572(**)	.682(**)	.717(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 文学部  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.383(**)	1										
Q3	.135(**)	.480(**)	1									
Q4	.108(**)	.432(**)	.742(**)	1								
Q5	.101(**)	.368(**)	.511(**)	.554(**)	1							
Q6	.085(**)	.391(**)	.524(**)	.572(**)	.641(**)	1						
Q7	.085(**)	.397(**)	.651(**)	.656(**)	.660(**)	.659(**)	1					
Q8	.093(**)	.367(**)	.593(**)	.631(**)	.626(**)	.619(**)	.778(**)	1				
Q9	.118(**)	.440(**)	.569(**)	.556(**)	.613(**)	.557(**)	.676(**)	.630(**)	1			
Q10	.115(**)	.466(**)	.658(**)	.666(**)	.710(**)	.662(**)	.789(**)	.720(**)	.776(**)	1		
Q13	.121(**)	.418(**)	.482(**)	.512(**)	.546(**)	.567(**)	.573(**)	.538(**)	.539(**)	.612(**)	1	
Q14	.111(**)	.410(**)	.519(**)	.541(**)	.584(**)	.584(**)	.643(**)	.609(**)	.590(**)	.666(**)	.701(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 文学部  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.39	0.915	4.38	0.312	4.45	0.873	4.40	0.312	4.41	0.913	4.36	0.381
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.44	0.986	3.53	0.413	3.29	0.972	3.37	0.437	3.31	1.017	3.47	0.519
	3	この授業のレベルは適切である	3.80	0.949	3.82	0.410	4.28	1.175	4.25	0.490	4.28	1.159	4.28	0.527
	4	この授業を進める速さは適切である	3.87	0.948	3.93	0.406	4.41	1.095	4.45	0.461	4.32	1.146	4.44	0.510
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.27	0.839	4.33	0.372	4.09	0.893	4.16	0.461	4.10	0.882	4.21	0.458
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.00	0.908	4.07	0.362	3.87	0.945	3.96	0.432	3.93	0.929	4.08	0.445
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.91	1.027	3.97	0.472	3.74	1.078	3.83	0.564	3.76	1.079	3.90	0.569
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.99	0.987	4.07	0.456	3.81	1.037	3.89	0.533	3.78	1.065	3.94	0.555
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.04	0.978	4.12	0.419	3.91	0.987	4.00	0.467	3.88	1.023	4.03	0.498
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.04	0.939	4.10	0.438	3.91	0.960	4.00	0.488	3.93	0.976	4.06	0.507
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.70	1.084	3.78	0.528	3.57	1.111	3.66	0.587	3.51	1.117	3.65	0.587
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.95	0.957	4.01	0.432	3.84	0.967	3.93	0.470	3.84	0.984	3.98	0.495

部門名 文学部  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.56	0.747	4.54	0.284	4.52	0.762	4.48	0.335	4.51	0.797	4.47	0.345
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.01	0.882	4.04	0.371	3.84	0.893	3.89	0.426	3.82	0.908	3.87	0.403
	3	この授業のレベルは適切である	4.02	0.925	4.05	0.414	4.29	1.141	4.26	0.548	4.30	1.121	4.28	0.549
	4	この授業を進める速さは適切である	4.10	0.905	4.14	0.401	4.49	1.033	4.51	0.420	4.53	0.977	4.56	0.416
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.42	0.769	4.46	0.366	4.26	0.807	4.31	0.425	4.18	0.844	4.23	0.432
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.27	0.838	4.33	0.356	4.14	0.862	4.22	0.410	4.11	0.896	4.18	0.418
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.22	0.908	4.29	0.461	4.11	0.924	4.18	0.475	4.05	0.953	4.14	0.480
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.27	0.864	4.33	0.415	4.13	0.925	4.21	0.459	4.13	0.919	4.21	0.446
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.24	0.898	4.31	0.445	4.17	0.901	4.22	0.448	4.10	0.921	4.17	0.439
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.29	0.841	4.35	0.419	4.19	0.861	4.24	0.454	4.16	0.862	4.22	0.427
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.20	0.883	4.27	0.433	4.08	0.908	4.14	0.478	3.98	0.951	4.07	0.492
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.24	0.855	4.30	0.406	4.11	0.902	4.17	0.441	4.04	0.929	4.11	0.472

## IV. 理学部

### 1. 集計データからわかること

理学部における講義、演習科目それぞれについて、過去2回との比較を中心とした所見を記すこととする。

まず、全体としての傾向は、回答形式を変更した Q3、Q4 を除いて、前回とほぼ同様の数値を得ており、これは前々回より概ね良い評価となっている。とくに演習科目については昨年度と同様、今年度についても学生の評価は全般的に上昇傾向にある。Q3、Q4 に関しては上述のように回答形式の違いから年度にわたる単純な比較はできないが、他学部・他部門との比較において、かなり低い数値であることが認められる。教育の内容の違いや学生のレベルの問題とも受け取れないことはないが、いずれにしろ、様々な学生のニーズに合った教育の必要性を示していると言える。

講義科目について詳しく見ていくと、Q1、Q5～Q7 は前回より下降、Q2、Q8、Q9、Q11、Q12 は上昇または同数値であり、総合評価である Q10 は昨年と同じ数値であった。とくに目立つのは、Q2「学生の意欲的な取り組み」について 3.32→3.41→3.50（科目ベースの平均、以下同様）と大きく上昇を続けていることである。また、Q9の「知的好奇心の刺激」に関する質問に対しても 3.55→3.69→3.73 と上昇傾向を保っている。しかし、全学的に見れば低い数値にとどまっており、各教員の一層の工夫が期待される。このことは、Q11「板書等の適切性」、Q12「教材の内容の適切性」にもあてはまる。Q11 は 3.45→3.62→3.63、Q12 は 3.55→3.71→3.76 と、前回に比べ上昇率は落ちているが上昇傾向にあることは確かである。これらの上昇傾向は、学生の関心・期待の高さのあらわれと受け取ることが可能であり、学生とのコミュニケーションの重要性を示しているとも考えられる。一方で、Q5「教員の授業に対する熱意」、Q6「教室内での配慮」、Q7「理解しやすい授業」の三質問に対して前回より低い数値となったことが気になるころではある。さらに、他学部・他部門のほとんどにおいて、これら三質問の回答が前回より上昇していることを考えれば、理学部に特異な状況が影響したとも考えられる。なお、これらについては前回大きな上昇を示したことも考慮する必要がある。

次に、演習科目については、Q1の「出席率」については、前回、前々回と同様80%以上と答えた学生が9割以上であった。他の質問項目は、Q3、Q4を除いて、3回にわたってすべて上昇傾向にある。今回のアンケートでは、前回よりも上昇率こそ落ちているが、全般的に演習科目については改善の成果があがっているといえるだろう。しかし、数値自体は全学的には決して高くないことも指摘すべき点ではある。

### 2. 今後の授業改善に向けて

少人数教育が実践されている理学部では、教員は、学生との距離が近く「学生の思い」

を受けとめ理解しやすい環境にある。実際、セミナーや演習、実験等での学生との交渉を通して、学生の言葉に耳を傾ける機会も他学部に比べ少なくない。しかし、そのことに甘んじることなく、また、マンネリ化することなく改善を続けることが大切であろう。とくに、上述の「教員の授業に対する熱意」、「教室内での配慮」、「理解しやすい授業」に力点を置いて努力することが求められる。その実現のために、学生と教員とのコミュニケーションを絶やさずに創造的な意見交換がなされること、そしてそのためのシステム作りが必要である。

平成21年度、理学部は生命科学科を加え4学科体制となり、21年度中には新しい研究の拠点となる新棟が完成する。とくに新学科については、授業そのものが手探りで行われる場面も少なくないと思われる。それも含め、新たな教育・研究環境の中で生ずる諸問題を学部全体の問題として取り上げ、それらを授業改善の「教材」として認識することが大切であろう。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

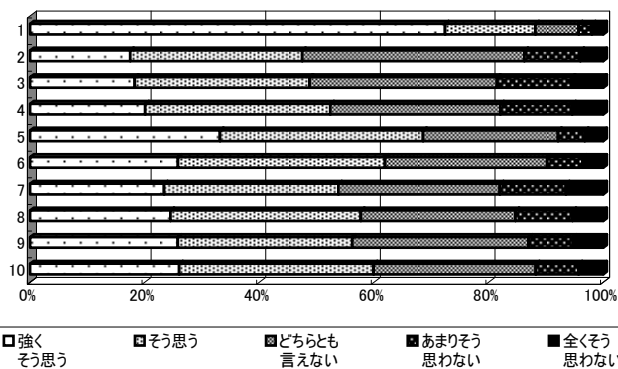
部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	2,881	5,894	48.88%

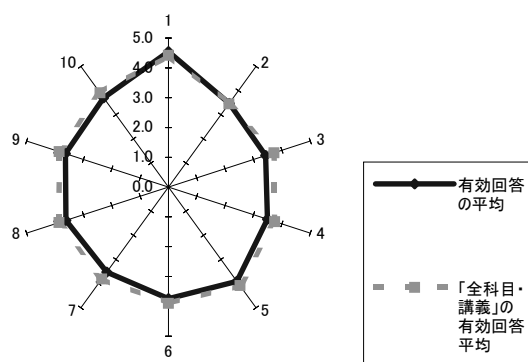
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース					
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	2,069	451	216	65	57	23	2,881	4.54	0.881	4.53	0.287				
			71.82%	15.65%	7.50%	2.26%	1.98%	0.80%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	499	857	1,108	279	114	24	2,881					3.47	1.017	3.50	0.381
			17.32%	29.75%	38.46%	9.68%	3.96%	0.83%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	521	870	932	372	157	29	2,881					3.43	1.096	3.45	0.507
			18.08%	30.20%	32.35%	12.91%	5.45%	1.01%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	574	922	847	358	155	25	2,881					3.49	1.108	3.55	0.535
			19.92%	32.00%	29.40%	12.43%	5.38%	0.87%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	946	1,012	673	133	92	25	2,881					3.91	1.017	3.98	0.543
			32.84%	35.13%	23.36%	4.62%	3.19%	0.87%	100.00%								
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	737	1,032	808	177	102	25	2,881	3.74	1.022	3.83	0.478					
		25.58%	35.82%	28.05%	6.14%	3.54%	0.87%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	666	867	804	328	186	30	2,881	3.53	1.157	3.59	0.603					
		23.12%	30.09%	27.91%	11.38%	6.46%	1.04%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	698	947	769	283	153	31	2,881	3.62	1.117	3.69	0.582					
		24.23%	32.87%	26.69%	9.82%	5.31%	1.08%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	734	867	876	221	150	33	2,881	3.64	1.104	3.73	0.534					
		25.48%	30.09%	30.41%	7.67%	5.21%	1.15%	100.00%									
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	741	967	806	212	123	32	2,881	3.70	1.067	3.79	0.572					
		25.72%	33.56%	27.98%	7.36%	4.27%	1.11%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	606	888	774	282	158	173	2,881	3.55	1.120	3.63	0.590				
			21.03%	30.82%	26.87%	9.79%	5.48%	6.00%	100.00%								
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	666	881	912	166	74	182	2,881	3.70	0.995	3.76	0.472					
		23.12%	30.58%	31.66%	5.76%	2.57%	6.32%	100.00%									

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

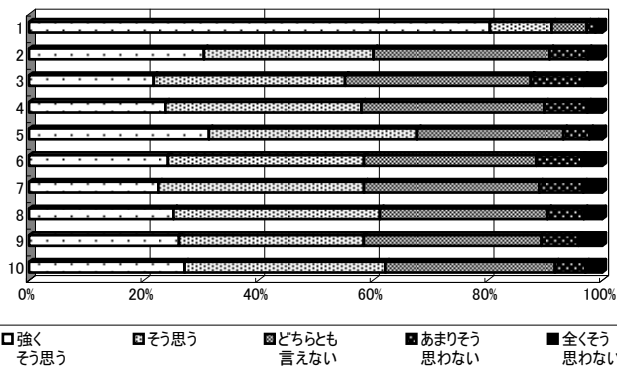
部門名 理学部

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,178	1,746	67.47%

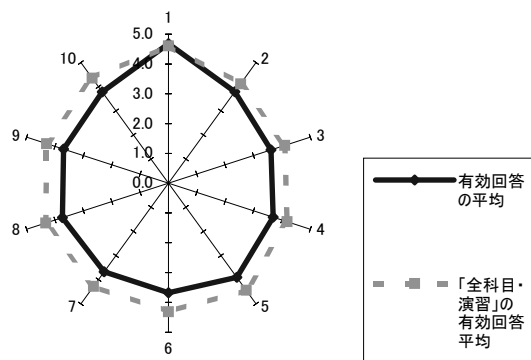
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	927	124	71	17	14	25	1,178	4.68	0.759	4.62	0.374
			78.69%	10.53%	6.03%	1.44%	1.19%	2.12%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	351	341	353	77	29	27	1,178	3.79	1.031	3.73	0.507
			29.80%	28.95%	29.97%	6.54%	2.46%	2.29%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	250	384	373	106	37	28	1,178	3.61	1.025	3.55	0.436
			21.22%	32.60%	31.66%	9.00%	3.14%	2.38%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	273	393	366	86	30	30	1,178	3.69	0.998	3.64	0.383
			23.17%	33.36%	31.07%	7.30%	2.55%	2.55%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	360	417	293	52	26	30	1,178	3.90	0.972	3.88	0.391
			30.56%	35.40%	24.87%	4.41%	2.21%	2.55%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	278	393	345	91	41	30	1,178	3.68	1.038	3.65	0.423	
		23.60%	33.36%	29.29%	7.72%	3.48%	2.55%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	259	412	351	88	38	30	1,178	3.67	1.013	3.65	0.429	
		21.99%	34.97%	29.80%	7.47%	3.23%	2.55%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	289	414	335	73	37	30	1,178	3.74	1.010	3.73	0.397	
		24.53%	35.14%	28.44%	6.20%	3.14%	2.55%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	300	370	356	73	48	31	1,178	3.70	1.055	3.67	0.462	
		25.47%	31.41%	30.22%	6.20%	4.07%	2.63%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	311	402	339	61	34	31	1,178	3.78	0.999	3.74	0.430	
		26.40%	34.13%	28.78%	5.18%	2.89%	2.63%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	306	363	300	70	30	109	1,178	3.79	1.019	3.80	0.447
			25.98%	30.81%	25.47%	5.94%	2.55%	9.25%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	386	379	235	43	24	111	1,178	3.99	0.973	3.98	0.413	
		32.77%	32.17%	19.95%	3.65%	2.04%	9.42%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 理学部  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.312(**)	1										
Q3	.147(**)	.530(**)	1									
Q4	.097(**)	.432(**)	.782(**)	1								
Q5	.129(**)	.408(**)	.559(**)	.587(**)	1							
Q6	.094(**)	.412(**)	.555(**)	.580(**)	.706(**)	1						
Q7	.103(**)	.459(**)	.726(**)	.738(**)	.689(**)	.675(**)	1					
Q8	.075(**)	.411(**)	.638(**)	.746(**)	.646(**)	.632(**)	.797(**)	1				
Q9	.116(**)	.509(**)	.649(**)	.623(**)	.670(**)	.642(**)	.743(**)	.684(**)	1			
Q10	.140(**)	.499(**)	.714(**)	.717(**)	.748(**)	.713(**)	.835(**)	.770(**)	.835(**)	1		
Q11	.104(**)	.399(**)	.584(**)	.633(**)	.594(**)	.573(**)	.722(**)	.692(**)	.608(**)	.710(**)	1	
Q12	.136(**)	.409(**)	.543(**)	.538(**)	.589(**)	.565(**)	.615(**)	.581(**)	.582(**)	.652(**)	.666(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 理学部  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.404(**)	1										
Q3	.214(**)	.574(**)	1									
Q4	.175(**)	.508(**)	.764(**)	1								
Q5	.235(**)	.460(**)	.573(**)	.606(**)	1							
Q6	.213(**)	.471(**)	.547(**)	.589(**)	.671(**)	1						
Q7	.207(**)	.482(**)	.643(**)	.686(**)	.690(**)	.686(**)	1					
Q8	.177(**)	.452(**)	.591(**)	.694(**)	.652(**)	.629(**)	.761(**)	1				
Q9	.264(**)	.585(**)	.621(**)	.604(**)	.584(**)	.611(**)	.678(**)	.633(**)	1			
Q10	.252(**)	.565(**)	.676(**)	.699(**)	.705(**)	.680(**)	.784(**)	.722(**)	.791(**)	1		
Q13	.189(**)	.436(**)	.476(**)	.555(**)	.587(**)	.567(**)	.635(**)	.602(**)	.582(**)	.648(**)	1	
Q14	.194(**)	.405(**)	.482(**)	.553(**)	.615(**)	.553(**)	.596(**)	.588(**)	.577(**)	.644(**)	.739(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

#### 【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

#### 【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

#### 【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 理学部  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.54	0.881	4.53	0.287	4.57	0.872	4.57	0.322	4.55	0.885	4.53	0.298
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.47	1.017	3.50	0.381	3.38	0.983	3.41	0.377	3.35	0.999	3.32	0.349
	3	この授業のレベルは適切である	3.43	1.096	3.45	0.507	3.72	1.471	3.71	0.666	3.68	1.460	3.67	0.686
	4	この授業を進める速さは適切である	3.49	1.108	3.55	0.535	3.86	1.479	3.95	0.726	3.83	1.450	3.91	0.710
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3.91	1.017	3.98	0.543	3.95	0.935	4.04	0.468	3.93	0.951	3.97	0.424
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.74	1.022	3.83	0.478	3.73	0.993	3.86	0.459	3.66	1.014	3.76	0.433
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.53	1.157	3.59	0.603	3.48	1.115	3.60	0.573	3.44	1.123	3.49	0.535
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.62	1.117	3.69	0.582	3.58	1.073	3.69	0.515	3.45	1.118	3.52	0.547
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.64	1.104	3.73	0.534	3.54	1.043	3.69	0.512	3.47	1.061	3.55	0.454
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.70	1.067	3.79	0.572	3.67	1.009	3.79	0.515	3.62	1.021	3.67	0.455
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.55	1.120	3.63	0.590	3.51	1.105	3.62	0.579	3.42	1.129	3.45	0.577
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.70	0.995	3.76	0.472	3.64	0.951	3.71	0.417	3.52	1.005	3.55	0.428

部門名 理学部  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.68	0.759	4.62	0.374	4.69	0.764	4.61	0.412	4.66	0.756	4.61	0.286
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.79	1.031	3.73	0.507	3.72	1.009	3.65	0.508	3.46	1.011	3.38	0.422
	3	この授業のレベルは適切である	3.61	1.025	3.55	0.436	3.74	1.440	3.76	0.480	3.70	1.442	3.75	0.411
	4	この授業を進める速さは適切である	3.69	0.998	3.64	0.383	4.05	1.393	4.09	0.369	4.03	1.368	4.03	0.474
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3.90	0.972	3.88	0.391	3.85	0.966	3.82	0.456	3.67	1.006	3.62	0.473
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.68	1.038	3.65	0.423	3.57	1.047	3.55	0.453	3.33	1.046	3.32	0.428
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.67	1.013	3.65	0.429	3.47	1.064	3.47	0.498	3.30	1.128	3.28	0.561
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.74	1.010	3.73	0.397	3.54	1.009	3.54	0.451	3.29	1.120	3.30	0.515
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.70	1.055	3.67	0.462	3.59	1.079	3.56	0.564	3.26	1.043	3.22	0.462
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.78	0.999	3.74	0.430	3.67	1.017	3.64	0.558	3.42	1.075	3.37	0.527
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3.79	1.019	3.80	0.447	3.66	1.030	3.63	0.497	3.41	1.068	3.34	0.540
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3.99	0.973	3.98	0.413	3.83	1.006	3.81	0.429	3.64	1.061	3.56	0.487

## V. 計算機センター

計算機センターで開講している科目には次のような特徴がある。授業形態は講義のみであるが、座学のみだけではなく、学生1人に1台のパソコンを割当て、実際にパソコンを操作しながら学ぶ形態を講義の中に取り入れている。また、受講者の多い「初等情報処理1」はほとんどの学科で選択科目であるが、学内の実習室等で計算機センターのコンピュータを利用する権利を得るためには、単位取得が必要であり、実質的に必修科目に近い。

以上のような科目の特徴をふまえて、本年度の授業評価アンケートの設問 Q1 から Q12 の集計結果について、過去 2 年間の経年変化も考慮しつつ分析した後、今後の改善点について検討する。

### 1. 集計データからわかること

**Q1 出席率：** 計算機センターの部門別平均 4.63(標準偏差 0.286)は、大学全体の 4.51(標準偏差 0.336)と比べ高く、標準偏差も大学全体よりも小さい。この結果は、過去 2 年間と同様に計算機センターで開講している講義科目では、学生全体の出席率が高いことが読み取れる。一方で、出席率(Q1)と意欲(Q2)の相関係数は、0.237 と低く、学習意欲が出席率に結びついていないわけではないことがうかがえる。計算機センター開講授業のうち「初等情報処理1」の単位取得は、計算機センターのコンピュータを卒業まで利用するための条件となっているため、依然として、義務的・受け身的な態度で授業を受ける学生が多いと考えられる。

**Q2 意欲的か：** 計算機センターの部門別平均 3.71(標準偏差 0.334)は、大学全体の 3.86(標準偏差 0.500)よりもやや低いものの、前年度の部門別平均 3.56(標準偏差 0.320)よりも高く、改善がみられる。学習意欲(Q2)と、理解度(Q7)、知的好奇心(Q9)及び総合評価(Q10)の相関は、それぞれ、0.381, 0.456, 0.456(それぞれ前年度 0.306, 0.403, 0.380) の弱い相関となっており、依然として、情報処理科目に対して学生が義務的・受け身的な態度になっていることが読み取れる。

**Q3 授業レベルの適切さ・Q4 授業の速さの適切さ：** 授業レベル(Q3)の評価については、計算機センターの部門別平均 3.53(標準偏差 0.47)は、大学全体の 3.95(標準偏差 0.49)より低い。また、授業の速さ(Q4)の評価においても計算機センターの部門別平均 3.47(標準偏差 0.516)は、大学全体の 4.01(標準偏差 0.495)より低い。計算機センターで開講している科目は、授業レベルや進度が適切でないと感じている学生が比較的多いことが読み取れる。大学入学時点で、学生のコンピュータの知識には個人差が大きく、そのことが、授業への要求に差が生じる一因となっていると考えられる。なお、この 2 つの設問については、過去 2



年と内容・選択肢がことなるため経年比較は行わない。

**Q5 教員の熱意 Q6 教員の環境保全 Q7 授業のわかりやすさ Q8 教員の話し方 Q9 新たな知見 Q10 総合評価：** Q5～Q10 のいずれの設問においても計算機センターの部門別平均は、過去2年の結果と同様に大学全体よりも約0.5低い。ただし、過去2年で、それぞれの設問で約0.2平均が上がっており改善がみられる。設問内容から容易に推測できるように、Q5からQ8における設問項目における評価の低さが、Q9とQ10の評価の低さに繋がると考えられる。すなわち、授業中における教員の熱意、教員の環境設備、理解のしやすさ、そして話し方に対する評価が低いと、授業から受ける知的好奇心と満足度の評価も悪くなる。この傾向を持つのは計算機センターも例外ではない。

**Q11 板書・スライドの提示：** 計算機センターの部門別平均3.81(標準偏差0.377)は、大学全体の3.86(標準偏差0.497)とくらべるとわずかに低いものの、授業のわかりやすさ(Q7)と教員の話し方(Q8)の評価が大学全体の評価より0.5低いことと比べると高い評価であり、一貫性がないように見える。この傾向は、過去2年も同様であり、スライド等での視覚的・直感的わかりやすさに比べて、情報処理科目特有の専門用語に対する聞き取りや親しみのなさに起因するのではないかと思われる。また、学生がスライド等で提示したイメージどおりにパソコンを操作できないと感じていることを示していると考えられる。なお、過去2年間で、学生の満足度は徐々に上昇している。

**Q12 教材（教科書、配布資料等）の内容：** 計算機センターの部門別平均3.87(標準偏差0.332)は、大学全体の3.99(標準偏差0.432)と比べやや低い数値ではあるが、過去2年で徐々に全体との差も狭まり改善がみられる。板書・スライドの提示(Q11)との相関は高く、授業の教材の準備が十分になされているかという視点で評価を受けていると考えられる。

## 2. 今後の授業改善に向けて

概して学生の授業への評価が全学平均よりもやや低い傾向にあり、個々の学生のニーズ・レベルに合わせて授業の改善をする必要がある。ただし、計算機センター開講科目の特色として、次の2点に留意しなくてはならない。

- 1) 計算機センターで開講している講義科目のほとんど(約75%)は、コンピュータの基本操作等の情報リテラシー教育を行う「初等情報処理」であり、その受講生の大部分は1年生である。またそのクラス規模は、50名から100名に及ぶ。一般的な傾向として、総履修者数が多くなるほど、授業の総合評価は低くなり、学年が低いほど、授業の総合評価は低くなっており、計算機センターの開講科目も、同様の傾向を示していることがわかる。
- 2) 特に初等情報処理の一学期開講科目である「初等情報処理1」においては、この単

位を修得した学生に限り、卒業まで継続してコンピュータを利用できる権利を与えている。すなわち在学中に継続して大学でコンピュータを利用したい学生の大部分は、「初等情報処理 1」の単位を修得する必要があり、出席は必須である。

「初等情報処理 1」を履修する学生のコンピュータ操作のスキルには、大きな個人差がある上に、実際にコンピュータを操作しながら授業を進める形態であることから、授業に一度ついていけなくなると、その後授業内容がわからないままに、ただ義務的・受身的に授業に出席するという状態に陥りやすい。

過去 2 年の質問項目の評価と比較すると、設問が変わり直接比較できない Q3,Q4 を除くと、Q1 以外のすべての項目で、年々、学生の評価が向上しており、教員の授業改善の取り組みが反映されていると考えられる。

今後、義務的に出席している学生が、よりいっそう学習意欲や好奇心を感じられるように授業を改善してゆくことが望まれる。また、高等学校による教科「情報」の必修化により、個々の学生のコンピュータ操作のスキルの差はさらに広がる傾向にあり、すべての学生に満足のいくレベルの授業を行うことがいっそう難しくなりつつある。今後は、学生の学習意欲を高めるために、能力別クラス編成の導入などの柔軟な情報処理教育体制も視野に入れて、授業の改善を進める必要がある。また、「初等情報処理 1,2」は多くの教員が担当しており、このような科目については、特に教員間で授業改善のための工夫を共有し、課題を検討するための仕組みを作ることが望まれる。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

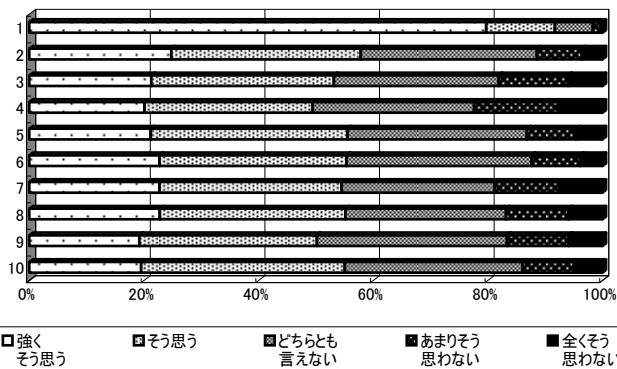
部門名 計算機センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	3,477	4,802	72.41%

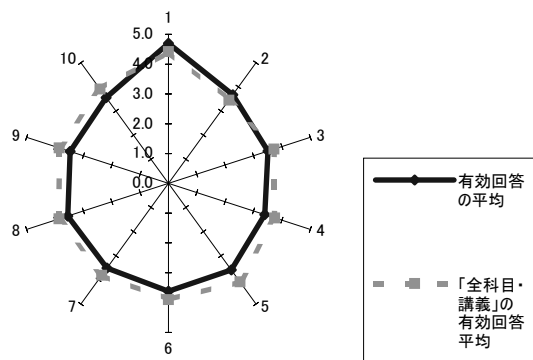
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース							
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	2,728	411	227	46	10	55	3,477	4.70	0.679	4.63	0.286				
			78.46%	11.82%	6.53%	1.32%	0.29%	1.58%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	848	1,133	1,052	269	122	53	3,477					3.68	1.042	3.71	0.334
			24.39%	32.59%	30.26%	7.74%	3.51%	1.52%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	729	1,091	985	414	205	53	3,477					3.50	1.130	3.53	0.472
			20.97%	31.38%	28.33%	11.91%	5.90%	1.52%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	688	1,005	963	508	258	55	3,477					3.40	1.179	3.47	0.516
			19.79%	28.90%	27.70%	14.61%	7.42%	1.58%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	724	1,174	1,070	292	158	59	3,477					3.59	1.056	3.69	0.426
			20.82%	33.76%	30.77%	8.40%	4.54%	1.70%	100.00%								
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	776	1,116	1,103	290	132	60	3,477	3.62	1.045	3.73	0.417					
		22.32%	32.10%	31.72%	8.34%	3.80%	1.73%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	777	1,088	912	390	254	56	3,477	3.51	1.174	3.58	0.553					
		22.35%	31.29%	26.23%	11.22%	7.31%	1.61%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	779	1,107	958	372	203	58	3,477	3.55	1.130	3.64	0.468					
		22.40%	31.84%	27.55%	10.70%	5.84%	1.67%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	655	1,056	1,131	368	199	68	3,477	3.47	1.095	3.57	0.386					
		18.84%	30.37%	32.53%	10.58%	5.72%	1.96%	100.00%									
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	664	1,207	1,055	305	167	79	3,477	3.56	1.055	3.64	0.461					
		19.10%	34.71%	30.34%	8.77%	4.80%	2.27%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	840	1,178	783	253	92	331	3,477	3.77	1.024	3.81	0.377				
			24.16%	33.88%	22.52%	7.28%	2.65%	9.52%	100.00%								
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	878	1,226	792	163	79	339	3,477	3.85	0.971	3.87	0.332					
		25.25%	35.26%	22.78%	4.69%	2.27%	9.75%	100.00%									

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表      部門名    計算機センター  
形態名    講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.237(**)	1										
Q3	.102(**)	<b>.469(**)</b>	1									
Q4	.078(**)	.384(**)	<b>.783(**)</b>	1								
Q5	.038(*)	.397(**)	<b>.543(**)</b>	<b>.599(**)</b>	1							
Q6	.044(*)	.383(**)	<b>.486(**)</b>	<b>.534(**)</b>	<b>.693(**)</b>	1						
Q7	.048(**)	.381(**)	<b>.676(**)</b>	<b>.733(**)</b>	<b>.673(**)</b>	<b>.636(**)</b>	1					
Q8	.051(**)	.359(**)	<b>.607(**)</b>	<b>.705(**)</b>	<b>.642(**)</b>	<b>.601(**)</b>	<b>.789(**)</b>	1				
Q9	.060(**)	<b>.466(**)</b>	<b>.589(**)</b>	<b>.569(**)</b>	<b>.594(**)</b>	<b>.574(**)</b>	<b>.633(**)</b>	<b>.613(**)</b>	1			
Q10	.065(**)	<b>.456(**)</b>	<b>.687(**)</b>	<b>.706(**)</b>	<b>.705(**)</b>	<b>.666(**)</b>	<b>.791(**)</b>	<b>.746(**)</b>	<b>.742(**)</b>	1		
Q11	.083(**)	.365(**)	<b>.549(**)</b>	<b>.577(**)</b>	<b>.583(**)</b>	<b>.556(**)</b>	<b>.659(**)</b>	<b>.646(**)</b>	<b>.563(**)</b>	<b>.675(**)</b>	1	
Q12	.094(**)	.367(**)	<b>.560(**)</b>	<b>.539(**)</b>	<b>.551(**)</b>	<b>.549(**)</b>	<b>.606(**)</b>	<b>.573(**)</b>	<b>.541(**)</b>	<b>.628(**)</b>	<b>.729(**)</b>	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

\* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

### 【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

### 【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q12 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

🌸 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 計算機センター

形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.70	0.679	4.63	0.286	4.75	0.604	4.70	0.241	4.72	0.636	4.65	0.230
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.68	1.042	3.71	0.334	3.55	1.033	3.56	0.320	3.55	1.034	3.55	0.273
	3	この授業のレベルは適切である	3.50	1.130	3.53	0.472	3.89	1.437	3.88	0.602	3.82	1.460	3.79	0.644
	4	この授業を進める速さは適切である	3.40	1.179	3.47	0.516	3.82	1.463	3.86	0.543	3.74	1.474	3.76	0.598
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	3.59	1.056	3.69	0.426	3.43	1.016	3.53	0.452	3.36	1.008	3.46	0.461
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.62	1.045	3.73	0.417	3.51	1.023	3.61	0.407	3.48	0.982	3.58	0.357
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.51	1.174	3.58	0.553	3.38	1.114	3.45	0.505	3.32	1.109	3.38	0.493
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3.55	1.130	3.64	0.468	3.44	1.072	3.51	0.407	3.39	1.070	3.47	0.464
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	3.47	1.095	3.57	0.386	3.30	1.065	3.40	0.377	3.33	1.064	3.40	0.341
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.56	1.055	3.64	0.461	3.39	1.008	3.48	0.416	3.36	1.014	3.45	0.424
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.77	1.024	3.81	0.377	3.59	1.023	3.65	0.440	3.55	1.016	3.60	0.392
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.85	0.971	3.87	0.332	3.66	0.978	3.69	0.388	3.61	0.974	3.64	0.417

## VI. 外国語教育研究センター

### A) 集計データからわかること

外国語教育研究センターが開設している451クラスにおいて、授業評価アンケートの実施率は100%であった。過去3年間にわたり99%以上の実施率であったが、今回すべての授業で授業評価のためのアンケートが実施されたことになる。

### ◎ アンケート項目別分析

アンケートの各項目について分析を行ったが、ここでは外国語教育研究センターとして特徴のある点についてのみ言及する。

**Q1 「私はこの授業によく出席している」**：この項目については、科目ベース平均で、4.55と高い数値である。実際の授業においても欠席が減っている印象があり、ここ数年語学の授業にはあまり欠席しない傾向が見られる。理由としては語学を必修科目として履修している者が多いためと思われるが、語学の授業では3分の1以上の欠席は認められないというルールがあり、それも出席率が高い理由の1つであると思われる。

**Q2 「私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」**：この項目はQ1に比べると数値的には低く、科目ベースの平均点で3.89である。昨年度より数値的に少し上がっているが、この数年はだいたい同じような点となっている。授業に出席してはいるが、必ずしもその授業に意欲的に取り組んでいるとも言えない状況が伺える。ただし、60%以上の学生が意欲的に取り組んでいると答えていることは好ましい事態であると言える。今後はさらに多くの学生が授業やその前後の予習・復習に積極的に取り組めるよう教員側の様々な工夫が求められる。

**Q3 「この授業のレベルについて」**：「そう思う」が3.95であることから、外国語教育研究センターで提供されている授業のレベルについては適切であると判断される。一方、「どちらとも言えない」が20%ほどあることから、履修者の能力に応じたクラス分けを行うことで、さらなる改善の余地があると思われる。英語については、平成20（2008）年度より、理学部を対象に緩やかな習熟度別クラス分けを試みているが、教員側からは今のところ授業がやりやすいという感想が聞かれている。まだ、1年間の試行を終えたばかりの段階であるが、このような習熟度別クラス編成が教員側から見ても学生側から見ても効果的であるとの結果が続いた場合には、同様のクラス分けを全学的に行うことを検討する必要があるであろう。幸い1年生の入学段階で全学的にTOEICが実施され、入学者の英語力の測定がここ5年ほど行われているが、その得点をもとに1年生の

段階で能力別クラス編成を行うことは可能である。そうなれば教育効果のより一層の向上が全学的に望めるものと期待される。

#### Q4 「この授業を進める速さについて」

科目ベースの平均値が4.01となっており、「適切である」が全体の74%ほどになっていることから、授業の進捗については適切であると判断される。「どちらとも言えない」が19%ほどあるが、これについては履修している語学の種類によってもその判断が異なると考えるべきである。初習の外国語の場合には既習の英語の場合と異なり、語学に当てられている授業時間の不足もあり、復習等に十分な時間をかけられないまま次の学習事項に進む場合もあるためである。

#### Q5 「授業に対する教員の熱意が感じられる」

科目ベースの平均値が4.29でかなり高い数値である。また、84%ほどの学生が「そう思う」と回答していることから、語学の授業では教員は熱意を持って授業を行っていると思われ。ただし、「どちらとも言えない」や「そう思わない」との回答が全体の16%あることから、今後この点について教員の授業力を高める方策を検討する必要があるだろう。

#### Q6 「教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている」

科目ベースの平均点は4.21であり、昨年度よりも高い点で肯定的な評価となっている。ただし、「どちらとも言えない」「そう思わない」が全体の16%あるため、現状がどのような状態であるのか探る必要があるだろう。

#### Q7 「教員は理解しやすい授業を行っている」

科目ベースの平均点は4.15で肯定的な評価と言えるが、「どちらとも言えない」や「そう思わない」との回答が22%あり、ほぼ4人に1人は理解しやすい授業を行っているとは考えていないことから、今後はさらに詳しくその実態を調査する必要があるだろう。

#### Q8 「教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である」

上記のQ7とほぼ同様の結果となっている。各教員はより多くの学生が理解できるよう、話し方について工夫が求められている。

#### Q9 「この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」

科目ベースの平均点は3.97で昨年度と比べると数値は上がっている。この項目については語学という科目の特性上どうしても他の専門科目と異なり、知的好奇心を刺激す

るところまではなかなか行かないようである。

**Q10 「総合的に見てこの授業は高く評価できる」**

79%以上の学生がこのように評価しているが、一方「どちらとも言えない」「そう思わない」が20%ほどである。これは受講者の語学力に差があり、それにあつた授業が選択されていないことも理由のひとつかもしれないが、授業によってはさらに改善を要する点があるかもしれない。学生から授業に関して直接意見や感想を求められるような場が設けられれば、改善点がさらにはっきりすると思われる。

**Q11 「板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である」**

科目ベースの平均点が4.00であり、昨年度よりも高いポイントとなっている。教員は学習者に対してわかりやすく板書したり資料を提示したりすることについてさらに気を配りつつ、引き続きより一層の工夫が求められる。

**Q12 「教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である」：**

科目ベースの平均点が4.10であることから、教材に関してもQ11と同様の事が言えるだろう。

**Q13 「教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた」：**

この表では科目ベースの平均点が4.12である。発言や議論を中心に行うコミュニケーションの授業のみをとりだせば、さらに高い結果が出たと思われる。

**Q14 「教員は参加者が課題に取り組むのを助けた」：**

科目ベースの平均点が4.12であるが、25%は「どちらとも言えない」「そう思わない」と回答していることから、学生が課題に取り組む際の支援のしかたについてより注意を払うとともに、効果的な指導法について教員はさらに研修を積むことが求められよう。

**Q15 「1回1回の授業のねらいが明確である」：**

70%以上の学生が肯定的にとらえているにもかかわらず、25%の学生、つまり4人に1人はそう考えていないことから、教員は授業のねらいや各授業の目標をさらにはっきりとわかる形で提示し、授業を運営していくことが必要である。

**Q16 「教員は授業時間を有効に活用している」：**

肯定的にとらえている学生は全体の75%を超えている一方、「どちらとも言えない」や「そう思わない」が25%ほどあることから、教員は授業時間を有効に使って授業をより充実したものにするべく一層の努力をすべきであろう。



### B) 今後の授業改善に向けて

外国語教育研究センターが提供している語学の授業については、この3年間を通して全般的に学生からの評価は肯定的であると考えてよいと思われるが、教員の指導方法の改善やカリキュラムの見直し等によって、より効果の高い授業が行われるよう教員やセンターの努力が求められよう。特に英語においては入学者の英語力に相当の開きがあることが、入学時に行われる TOEIC 英語能力試験でわかっている。習熟度に応じた英語授業の展開が求められるところであるが、そのためにも現在理学部で行われているのと同じような形で、新生の英語授業に関しては緩やかな習熟度別のクラス編成が全学的に行われることが望まれる。

また、授業アンケートについてはすべてマークシートでの回答のため、数値でだいたいのところは調査できるが、学生が具体的にどういうことを求めているかについてはよくわからないのが実情である。外国語教育研究センターが以前試行した際に用いた外国語教育研究センター版「授業評価アンケート」のように、より具体的に意見が述べられる記述式の項目についても、今後取り入れて行くべきではないかと思われる。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

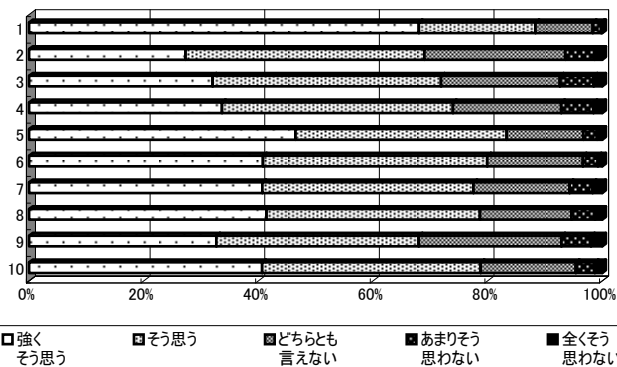
部門名 外国語教育研究センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	9,565	12,234	78.18%

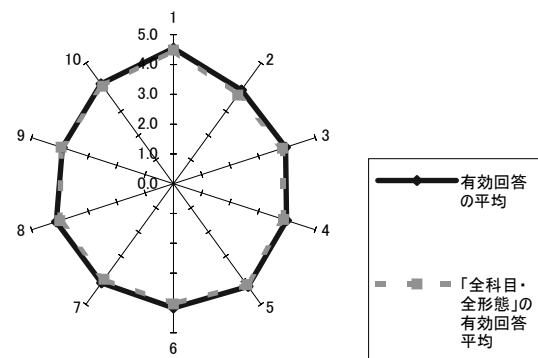
形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース					
			5	4	3	2	1	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない										
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	6,404	1,918	942	137	18	146	9,565	4.55	0.747	4.53	0.260				
			66.95%	20.05%	9.85%	1.43%	0.19%	1.53%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2,571	3,925	2,313	488	121	147	9,565					3.89	0.910	3.91	0.374
			26.88%	41.04%	24.18%	5.10%	1.27%	1.54%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	3,016	3,751	1,955	554	141	148	9,565					3.95	0.946	3.97	0.401
			31.53%	39.22%	20.44%	5.79%	1.47%	1.55%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	3,170	3,794	1,780	530	144	147	9,565					3.99	0.942	4.01	0.432
			33.14%	39.67%	18.61%	5.54%	1.51%	1.54%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4,376	3,468	1,256	226	87	152	9,565					4.26	0.844	4.29	0.406
			45.75%	36.26%	13.13%	2.36%	0.91%	1.59%	100.00%								
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3,841	3,684	1,568	246	73	153	9,565	4.17	0.849	4.21	0.363					
		40.16%	38.52%	16.39%	2.57%	0.76%	1.60%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	3,833	3,467	1,580	377	158	150	9,565	4.11	0.935	4.15	0.453					
		40.07%	36.25%	16.52%	3.94%	1.65%	1.57%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	3,899	3,505	1,503	385	120	153	9,565	4.13	0.913	4.18	0.422					
		40.76%	36.64%	15.71%	4.03%	1.25%	1.60%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	3,074	3,321	2,342	485	185	158	9,565	3.92	0.976	3.97	0.450					
		32.14%	34.72%	24.49%	5.07%	1.93%	1.65%	100.00%									
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3,817	3,577	1,557	310	122	182	9,565	4.14	0.896	4.18	0.437					
		39.91%	37.40%	16.28%	3.24%	1.28%	1.90%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3,008	3,547	2,179	408	96	327	9,565	3.97	0.912	4.00	0.401				
			31.45%	37.08%	22.78%	4.27%	1.00%	3.42%	100.00%								
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3,299	3,738	1,769	316	107	336	9,565	4.06	0.887	4.10	0.378				
		34.49%	39.08%	18.49%	3.30%	1.12%	3.51%	100.00%									
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	3,505	3,211	1,787	343	122	597	9,565	4.07	0.927	4.12	0.460				
			36.64%	33.57%	18.68%	3.59%	1.28%	6.24%	100.00%								
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3,458	3,333	1,726	325	117	606	9,565	4.08	0.914	4.12	0.439				
		36.15%	34.85%	18.04%	3.40%	1.22%	6.34%	100.00%									
「語学」 のみ	15	1回1回の授業のねらいが明確である	3,026	3,220	1,869	386	132	932	9,565	4.00	0.940	4.04	0.445				
			31.64%	33.66%	19.54%	4.04%	1.38%	9.74%	100.00%								
	16	教員は授業時間を有効に活用している	3,302	3,273	1,574	322	140	954	9,565	4.08	0.925	4.11	0.438				
		34.52%	34.22%	16.46%	3.37%	1.46%	9.97%	100.00%									

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



第2章 各部門の分析・評価

相関係数表 部門名 外国語教育研究センター  
形態名 語学

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16
Q1	1															
Q2	.328(**)	1														
Q3	.120(**)	.488(**)	1													
Q4	.088(**)	.434(**)	.746(**)	1												
Q5	.096(**)	.424(**)	.533(**)	.572(**)	1											
Q6	.080(**)	.416(**)	.516(**)	.575(**)	.663(**)	1										
Q7	.089(**)	.423(**)	.639(**)	.672(**)	.663(**)	.674(**)	1									
Q8	.068(**)	.386(**)	.596(**)	.652(**)	.611(**)	.623(**)	.782(**)	1								
Q9	.089(**)	.484(**)	.560(**)	.563(**)	.593(**)	.581(**)	.857(**)	.630(**)	1							
Q10	.103(**)	.474(**)	.665(**)	.675(**)	.689(**)	.666(**)	.786(**)	.733(**)	.743(**)	1						
Q11	.119(**)	.405(**)	.553(**)	.568(**)	.569(**)	.582(**)	.662(**)	.628(**)	.583(**)	.644(**)	1					
Q12	.095(**)	.399(**)	.613(**)	.599(**)	.557(**)	.573(**)	.853(**)	.614(**)	.603(**)	.680(**)	.720(**)	1				
Q13	.116(**)	.425(**)	.483(**)	.520(**)	.575(**)	.586(**)	.581(**)	.553(**)	.577(**)	.624(**)	.561(**)	.564(**)	1			
Q14	.096(**)	.427(**)	.526(**)	.553(**)	.591(**)	.584(**)	.647(**)	.615(**)	.616(**)	.673(**)	.605(**)	.616(**)	.754(**)	1		
Q15	.096(**)	.413(**)	.550(**)	.570(**)	.589(**)	.586(**)	.853(**)	.594(**)	.617(**)	.675(**)	.643(**)	.643(**)	.615(**)	.671(**)	1	
Q16	.078(**)	.395(**)	.529(**)	.595(**)	.627(**)	.616(**)	.652(**)	.612(**)	.599(**)	.699(**)	.621(**)	.636(**)	.607(**)	.640(**)	.751(**)	1

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材（教科書、配布資料等）の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

【授業形態が「語学」の場合のみ回答】

- Q 15 1回1回の授業のねらいが明確である
- Q 16 教員は授業時間を有効に活用している



## 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 外国語教育研究センター  
形態名 語学

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.55	0.747	4.53	0.260	4.58	0.712	4.56	0.248	4.56	0.730	4.53	0.261
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.89	0.910	3.91	0.374	3.76	0.921	3.80	0.373	3.76	0.926	3.78	0.375
	3	この授業のレベルは適切である	3.95	0.946	3.97	0.401	4.30	1.159	4.31	0.474	4.26	1.175	4.29	0.492
	4	この授業を進める速さは適切である	3.99	0.942	4.01	0.432	4.39	1.139	4.41	0.470	4.36	1.142	4.37	0.486
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.26	0.844	4.29	0.406	4.10	0.857	4.15	0.438	4.07	0.886	4.11	0.476
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.17	0.849	4.21	0.363	4.03	0.879	4.09	0.385	4.00	0.893	4.06	0.419
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.11	0.935	4.15	0.453	3.98	0.967	4.04	0.496	3.93	0.989	4.00	0.532
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.13	0.913	4.18	0.422	3.98	0.954	4.05	0.461	3.95	0.971	4.02	0.485
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	3.92	0.976	3.97	0.450	3.80	0.975	3.87	0.467	3.72	0.995	3.78	0.488
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.14	0.896	4.18	0.437	4.00	0.921	4.06	0.463	3.96	0.946	4.01	0.514
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である	3.97	0.912	4.00	0.401	3.81	0.932	3.86	0.447	3.75	0.960	3.81	0.470
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.06	0.887	4.10	0.378	3.92	0.905	3.97	0.403	3.88	0.918	3.93	0.419
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.07	0.927	4.12	0.460	3.98	0.936	4.05	0.477	3.90	0.973	3.96	0.532
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.08	0.914	4.12	0.439	3.96	0.924	4.03	0.471	3.88	0.961	3.94	0.522
「語学」 のみ	15	1回1回の授業のねらいが明確である	4.00	0.940	4.04	0.445	3.88	0.955	3.93	0.463	3.85	0.976	3.90	0.504
	16	教員は授業時間を有効に活用している	4.08	0.925	4.11	0.438	3.93	0.949	3.98	0.451	3.93	0.960	3.97	0.498



## VII. スポーツ・健康科学センター

集計データからわかる事及び今後の授業改善に向けて

過去 2 年間と同様に、全体を通して高い評価が得られており、現在行っている授業方法が学生に概ね受け入れられていると思われる。昨年同様「Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる」や「Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の項目が高い評価を得ていることに加えて、今年度は「Q8 教員の話し方（スピード、聞きやすさ）は適切である」も 4.62 と高い評価を得ている。各教員の努力の成果が現われていると考えられる。

「経年変化比較表」の数値の変化については、10 項目中 8 項目が過去 3 年間で最高の数値を示している。「Q3 この授業のレベルは適切である」「Q4 この授業の進める速さは適切である」は過去 2 年と質問・選択肢が異なるため単純比較はできないが、平成 20 年度の数値が最も現状を正確に表しているといえよう。また、「Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる」「Q6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるように心がけている」「Q7 教員は理解しやすい授業を行っている」「Q8 教員の話し方（スピード、聞きやすさ）は適切である」「Q9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした」「Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」の 6 項目は、安定して評価されていると考えられる。

以上のように、当センターの授業は例年高い評価を受けているが、この現状に甘んじることなく、更に質の高い授業を提供できるように努力していく必要がある。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

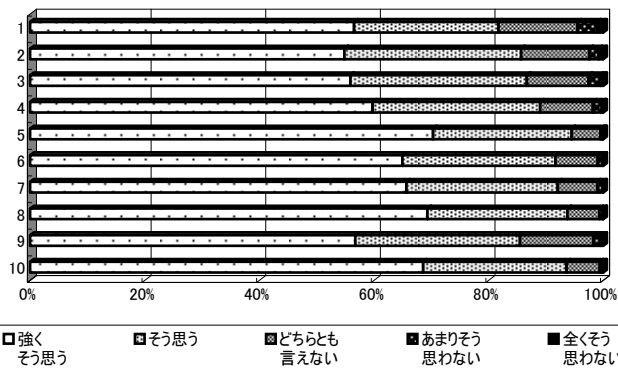
部門名 スポーツ・健康科学センター

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,751	2,382	73.51%

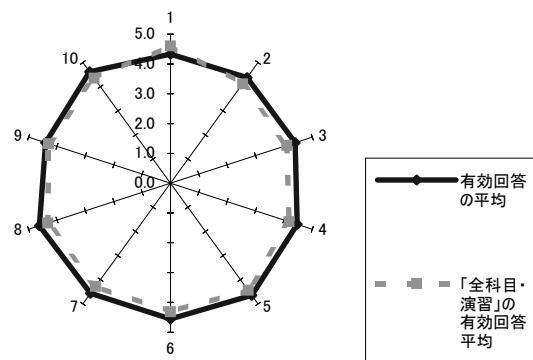
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	978	436	239	58	19	21	1,751	4.33	0.911	4.35	0.331
			55.85%	24.90%	13.65%	3.31%	1.09%	1.20%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	950	534	206	28	14	19	1,751				
			54.25%	30.50%	11.76%	1.60%	0.80%	1.09%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	965	532	186	35	9	24	1,751				
			55.11%	30.38%	10.62%	2.00%	0.51%	1.37%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	1,034	506	159	27	4	21	1,751				
			59.05%	28.90%	9.08%	1.54%	0.23%	1.20%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,215	418	87	6	2	23	1,751				
			69.39%	23.87%	4.97%	0.34%	0.11%	1.31%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,121	461	128	13	3	25	1,751					
		64.02%	26.33%	7.31%	0.74%	0.17%	1.43%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,136	457	119	17	1	21	1,751					
		64.88%	26.10%	6.80%	0.97%	0.06%	1.20%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,200	423	97	10	1	20	1,751					
		68.53%	24.16%	5.54%	0.57%	0.06%	1.14%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	981	497	221	23	7	22	1,751					
		56.03%	28.38%	12.62%	1.31%	0.40%	1.26%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,181	431	100	8	2	29	1,751					
		67.45%	24.61%	5.71%	0.46%	0.11%	1.66%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	540	286	198	19	4	704	1,751	4.28	0.857	4.30	0.470
			30.84%	16.33%	11.31%	1.09%	0.23%	40.21%	100.00%				
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	627	292	112	7	1	712	1,751				
			35.81%	16.68%	6.40%	0.40%	0.06%	40.66%	100.00%				

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表      部門名   スポーツ・健康科学センター  
 形態名   演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.388(**)	1										
Q3	.150(**)	.449(**)	1									
Q4	.188(**)	.460(**)	.768(**)	1								
Q5	.115(**)	.402(**)	.487(**)	.555(**)	1							
Q6	.105(**)	.400(**)	.505(**)	.560(**)	.654(**)	1						
Q7	.113(**)	.445(**)	.532(**)	.615(**)	.642(**)	.675(**)	1					
Q8	.143(**)	.436(**)	.520(**)	.599(**)	.655(**)	.653(**)	.775(**)	1				
Q9	.118(**)	.488(**)	.492(**)	.518(**)	.557(**)	.539(**)	.604(**)	.565(**)	1			
Q10	.139(**)	.462(**)	.609(**)	.648(**)	.657(**)	.640(**)	.716(**)	.716(**)	.701(**)	1		
Q13	.151(**)	.436(**)	.442(**)	.499(**)	.501(**)	.524(**)	.579(**)	.551(**)	.584(**)	.592(**)	1	
Q14	.176(**)	.451(**)	.492(**)	.546(**)	.550(**)	.576(**)	.616(**)	.586(**)	.580(**)	.649(**)	.739(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

### 【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる（事前の準備や復習等を含む）
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方（スピード、聞き取りやすさ）は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

### 【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた



✿ 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 スポーツ・健康科学センター  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.33	0.911	4.35	0.331	4.37	0.876	4.35	0.341	4.43	0.875	4.41	0.345
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.37	0.816	4.41	0.331	4.27	0.879	4.30	0.357	4.32	0.835	4.33	0.337
	3	この授業のレベルは適切である	4.39	0.799	4.41	0.347	4.44	1.154	4.40	0.449	4.41	1.166	4.40	0.457
	4	この授業を進める速さは適切である	4.47	0.745	4.48	0.305	4.65	0.976	4.63	0.341	4.67	0.921	4.68	0.264
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.64	0.604	4.66	0.235	4.51	0.715	4.53	0.332	4.52	0.669	4.52	0.247
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.56	0.679	4.58	0.251	4.42	0.778	4.45	0.354	4.38	0.777	4.39	0.269
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.57	0.670	4.59	0.291	4.44	0.789	4.47	0.408	4.42	0.744	4.43	0.269
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.62	0.623	4.65	0.260	4.47	0.770	4.51	0.372	4.47	0.753	4.48	0.251
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	4.40	0.790	4.44	0.349	4.24	0.911	4.30	0.462	4.25	0.882	4.27	0.346
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.61	0.628	4.64	0.271	4.49	0.763	4.52	0.415	4.53	0.693	4.54	0.271
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.28	0.857	4.30	0.470	4.15	0.916	4.19	0.538	4.02	0.889	4.08	0.516
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.48	0.719	4.53	0.349	4.34	0.831	4.37	0.445	4.26	0.792	4.29	0.403

## VIII. 共通科目運営委員会

本学では、いわゆる教養教育的科目を「総合基礎科目」と称しているが、共通科目運営委員会は、この「総合基礎科目」のうち、外国語科目・体育科目・情報処理科目を除く科目の運営を担当している。したがって本章で分析する「共通科目」とは、「総合基礎科目」のうち共通科目運営委員会が担当する科目を指している。

以下に、分析結果の概要について記述する。

### 1. 全体分析

共通科目に関しては、授業評価アンケートの対象となる 65 科目すべてについてアンケートを実施した。したがって、実施率は 100%である。共通科目における学生の回答率（回答者数／総履修者数）は 42.57%と、全科目の回答率（51.37%）と比較すると 8.8%低くなっている（「Ⅲ. 実施に関わる全体的な状況と評価」図表 1 参照）。これは共通科目のほぼすべてが講義科目であり、比較的回答率の高い演習科目が 1 科目しかないことに起因するもので、講義科目のみの平均（42.54%）と比較すると僅かではあるが上回っている。また、昨年度の回答率（37.50%）や一昨年度の回答率（35.94%）と比較すると、徐々に上向きとなってきており着実に改善されつつあるといえる。回答率が授業への出席率とほぼ同じと考えられることから、今後も引き続き、履修登録しながら授業に参加しない学生の実態把握や出席率向上のための施策を検討する必要がある。

各質問項目ごとに見ていくと、出席状況（Q1）、学生の意欲的取り組み（Q2）、学習にふさわしい状態の保持（Q6）の 3 項目で全科目の平均をやや下回ったものの、他のすべての項目で全学の平均を上回るという結果となった（「第 3 章資料集」参照）。また、アンケートを開始した平成 18（2006）年度から 3 年間の経年変化を見ても、ほぼすべての項目で年々評価が高くなるという好ましい結果が出ている。しかし、これに満足することなく、FD 全体の取り組みの中でさらなる改善策が求められていることを肝に銘じなければならない。

次に、項目間の相関関係を見てみることにする。相関係数表（本節末参照）の中から、授業への満足度（Q10）との相関を例にとってみると、出席状況（Q1）や学生自身の授業に取り組む意欲（Q2）との相関はそれほど強くない。これは、出席率が高いことや学生自身の授業に対する意欲と授業への満足度が必ずしも連動していないことを示している。一方、理解のしやすさ（Q7）、話し方（Q8）、知的好奇心の刺激（Q9）といった項目と満足度（Q10）との相関は非常に強い傾向にある。この傾向は共通科目に限らず全体的に見られるものであるが、教員の授業に対する取り組み姿勢がそのまま満足度としての評価につながっていることが分かる。

以上の結果から、授業に対する評価が、学生の主体的な取り組みより、教員の授業への取り組み方に依存している部分が見える。このため、学生が主体的に授業に

取り組むようにするためには何を改善していくべきなのか検討していくことが必要である。

## 2. 授業形態別の分析

全体分析でも述べたとおり、共通科目はほぼすべて「講義」の形態で授業が行われているが、アンケート結果を見ると「演習」形式の授業が多く項目で、もっとも評価が高いことがわかる（「第3章資料集」参照）。

その理由として、「演習」は比較的履修者数が少ないため教員の目が届きやすいこと、発表やディスカッションなど参加型の授業形式であること、学生自身の意思で履修しており意欲的に取り組んでいることが挙げられる。

共通科目の場合、どうしても履修者数が多くなりがちだが、教員が学生に向けて一方的に講義をするだけでなく、学生が授業に参加しているという意識を持てるような工夫をする必要がある。

## 3. 学年別の分析

今回のアンケート結果からは、全科目の分析結果と同様、多くの質問項目において、学年が上になればなるほど評価が高くなる傾向にあることがうかがえる（「第3章資料集」参照）。この理由については、今回のアンケート結果のみで即断することはできないが、高学年になるにしたがって必修科目や選択必修科目の履修登録数が減少してくるため、結果として時間割に余裕ができ、学生は自らの意思で履修したい科目を履修しているということが想定される。

また、出席率についてのみ1年生がもっとも高いという結果が出ているが、その反面、満足度をはじめとする他のすべての項目は低学年ほど評価が低いという結果になっている。この背景には、1年生が大学の授業の進め方に不慣れであることが関係していると推察される。

## 4. 総履修者数ランク別の分析

総履修者数規模を「25名以下」「26～50名」「51名～100名」「101～200名」「201名以上」という5つのランクに分類し、これらのランク別に平均値の差について分析した（「第3章資料集」参照）。

出席率・学生の授業への意欲的な取り組み・授業スピード・満足度といった多くの項目で高い評価を得ているのは「25名以下」および「26～50名」のランクの科目であることがわかる。この理由としては、学生と教員との距離感が近く、双方にとって適度な緊張感が生まれているためと考えられる。一方、「101～200名以上」「201名以上」という規模の大きい科目で評価の低い項目が目立つ傾向にある。

履修者数が比較的多い共通科目が、いくつかの項目で全科目の平均を下回っている原因のひとつが、こうした傾向によるものであるとすると、今後、履修者数の多い科目を増設

して分散化する等の措置が必要となる。

## 5. 今後の課題

今回の授業評価アンケートは3回目の実施となり、前回までのアンケート結果を踏まえた各教員の授業内容に対する改善の努力が数字にも表われてきてはいるものの、共通科目分としての集計結果・分析からは、以下の3点が課題として挙げられるであろう。

- ① 履修登録しているものの授業に出席していない学生への対応
- ② 学生を授業に意欲的に取り組ませるためのさらなる施策の検討
- ③ 授業規模の見直し

①、②については、学生への働きかけが必要なもの、③については全学的に教育上・経営上の観点を含めて検討されるべき問題であることから、共通科目のみの特異な現象ではないと思われる課題である。例えば、学生に対する働きかけとして、①については、出欠管理を徹底したりシラバスにその旨を明記したりといった方策を、また、②については、現在はほぼすべての科目が講義形式であるが、一部演習的要素を取り入れることによって、学生が主体的に授業に参加できるような授業スタイルを導入する方策を検討することが考えられる。いずれにしても、共通科目という枠組みとして何かをするというよりも今後全学的に行われるであろうFD活動の一環として取り組む必要があるだろう。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

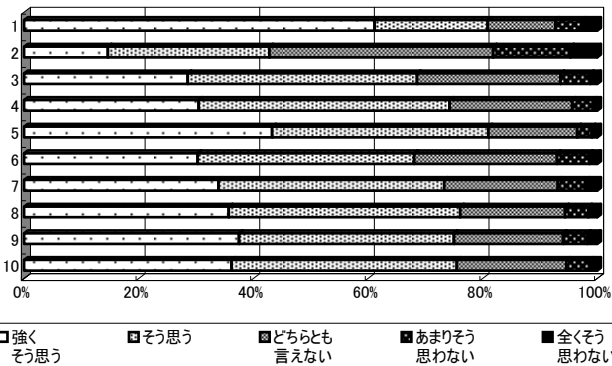
部門名 共通科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	4,802	11,261	42.64%

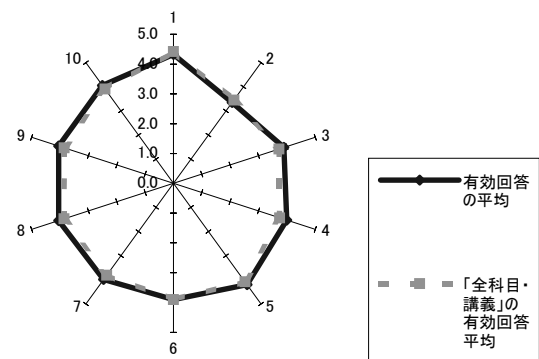
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース					
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差				
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	2,824	910	545	213	124	186	4,802	4.32	1.026	4.30	0.344				
			58.81%	18.95%	11.35%	4.44%	2.58%	3.87%	100.00%								
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	675	1,300	1,801	621	217	188	4,802					3.35	1.035	3.42	0.419
			14.06%	27.07%	37.51%	12.93%	4.52%	3.92%	100.00%								
	3	この授業のレベルは適切である	1,316	1,845	1,154	239	56	192	4,802					3.90	0.917	3.87	0.372
			27.41%	38.42%	24.03%	4.98%	1.17%	4.00%	100.00%								
	4	この授業を進める速さは適切である	1,406	2,021	987	169	32	187	4,802					4.00	0.853	4.01	0.298
			29.28%	42.09%	20.55%	3.52%	0.67%	3.89%	100.00%								
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	1,997	1,742	714	117	44	188	4,802					4.20	0.858	4.22	0.390
			41.59%	36.28%	14.87%	2.44%	0.92%	3.92%	100.00%								
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	1,397	1,744	1,149	261	63	188	4,802	3.90	0.944	3.95	0.374					
		29.09%	36.32%	23.93%	5.44%	1.31%	3.92%	100.00%									
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1,565	1,816	913	226	91	191	4,802	3.98	0.954	3.98	0.429					
		32.59%	37.82%	19.01%	4.71%	1.90%	3.98%	100.00%									
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	1,647	1,862	843	187	72	191	4,802	4.05	0.917	4.09	0.395					
		34.30%	38.78%	17.56%	3.89%	1.50%	3.98%	100.00%									
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	1,730	1,729	878	194	81	190	4,802	4.05	0.943	4.09	0.344					
		36.03%	36.01%	18.28%	4.04%	1.69%	3.96%	100.00%									
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	1,666	1,808	879	191	57	201	4,802	4.05	0.910	4.06	0.404					
		34.69%	37.65%	18.30%	3.98%	1.19%	4.19%	100.00%									
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	1,292	1,590	1,108	358	120	334	4,802	3.80	1.029	3.83	0.463				
			26.91%	33.11%	23.07%	7.46%	2.50%	6.96%	100.00%								
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	1,411	1,758	1,006	208	75	344	4,802	3.95	0.937	3.97	0.426					
		29.38%	36.61%	20.95%	4.33%	1.56%	7.16%	100.00%									

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

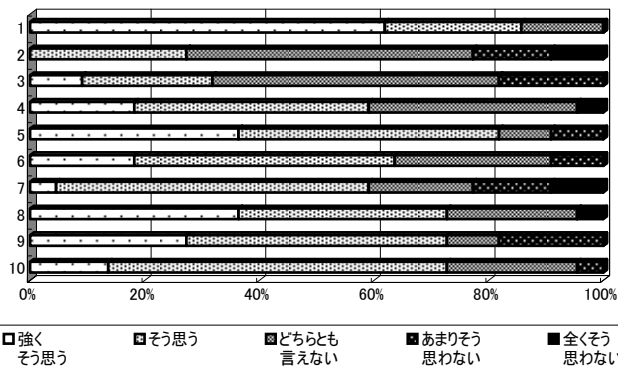
部門名 共通科目運営委員会

	合計	総履修者数	回収率
回収数	22	72	30.56%

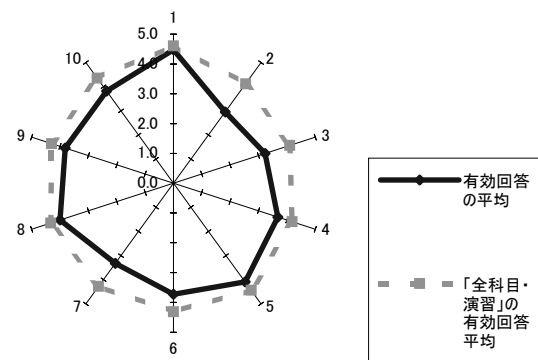
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	13	5	3	0	0	1	22	4.48	0.750	4.48	-
			59.09%	22.73%	13.64%	0.00%	0.00%	4.55%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	0	6	11	3	2	0	22	2.95	0.899	2.95	-
			0.00%	27.27%	50.00%	13.64%	9.09%	0.00%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	2	5	11	4	0	0	22	3.23	0.869	3.23	-
			9.09%	22.73%	50.00%	18.18%	0.00%	0.00%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	4	9	8	0	1	0	22	3.68	0.945	3.68	-
			18.18%	40.91%	36.36%	0.00%	4.55%	0.00%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	8	10	2	2	0	0	22	4.09	0.921	4.09	-
			36.36%	45.45%	9.09%	9.09%	0.00%	0.00%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4	10	6	2	0	0	22	3.73	0.883	3.73	-	
		18.18%	45.45%	27.27%	9.09%	0.00%	0.00%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	1	12	4	3	2	0	22	3.32	1.086	3.32	-	
		4.55%	54.55%	18.18%	13.64%	9.09%	0.00%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	8	8	5	0	1	0	22	4.00	1.024	4.00	-	
		36.36%	36.36%	22.73%	0.00%	4.55%	0.00%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	6	10	2	4	0	0	22	3.82	1.053	3.82	-	
		27.27%	45.45%	9.09%	18.18%	0.00%	0.00%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3	13	5	1	0	0	22	3.82	0.733	3.82	-	
		13.64%	59.09%	22.73%	4.55%	0.00%	0.00%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	1	1	10	7	3	0	22	2.55	0.963	2.55	-
			4.55%	4.55%	45.45%	31.82%	13.64%	0.00%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	1	7	9	4	1	0	22	3.14	0.941	3.14	-	
		4.55%	31.82%	40.91%	18.18%	4.55%	0.00%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



第2章 各部門の分析・評価

相関係数表 部門名 共通科目運営委員会  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.382(**)	1										
Q3	.203(**)	.497(**)	1									
Q4	.172(**)	.432(**)	.746(**)	1								
Q5	.147(**)	.377(**)	.557(**)	.585(**)	1							
Q6	.137(**)	.399(**)	.505(**)	.542(**)	.582(**)	1						
Q7	.171(**)	.438(**)	.707(**)	.675(**)	.630(**)	.624(**)	1					
Q8	.166(**)	.395(**)	.598(**)	.658(**)	.613(**)	.592(**)	.751(**)	1				
Q9	.171(**)	.498(**)	.596(**)	.576(**)	.583(**)	.526(**)	.667(**)	.620(**)	1			
Q10	.191(**)	.501(**)	.676(**)	.658(**)	.672(**)	.628(**)	.778(**)	.710(**)	.767(**)	1		
Q11	.116(**)	.366(**)	.502(**)	.524(**)	.504(**)	.505(**)	.606(**)	.603(**)	.526(**)	.601(**)	1	
Q12	.155(**)	.394(**)	.597(**)	.603(**)	.547(**)	.522(**)	.664(**)	.623(**)	.569(**)	.661(**)	.686(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 共通科目運営委員会  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.469(**)	1										
Q3	.046	.258	1									
Q4	-.149	.038	.382	1								
Q5	-.252	-.11	.092	.089	1							
Q6	.285	.464(**)	.209	.119	.091	1						
Q7	.261	.406	.424(**)	.521(**)	.255	.095	1					
Q8	.161	.207	.214	.541(**)	-.202	.211	.428(*)	1				
Q9	.131	.192	.047	.465(**)	.362	-.056	.719(**)	.0177	1			
Q10	.315	.421	.292	.531(*)	.167	.288	.794(**)	.381	.696(**)	1		
Q13	.292	.581(**)	.528(*)	.2	.21	.352	.783(**)	.242	.0338	.552(**)	1	
Q14	.222	.458(*)	.31	.265	.37	.276	.794(**)	.099	.651(**)	.728(**)	.703(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

\* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた



## 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 共通科目運営委員会  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.32	1.026	4.30	0.344	4.38	1.004	4.38	0.360	4.35	1.011	4.33	0.394
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.35	1.035	3.42	0.419	3.16	1.033	3.25	0.449	3.21	1.019	3.30	0.405
	3	この授業のレベルは適切である	3.90	0.917	3.87	0.372	4.38	1.135	4.29	0.494	4.43	1.095	4.33	0.544
	4	この授業を進める速さは適切である	4.00	0.853	4.01	0.298	4.57	0.983	4.53	0.296	4.56	0.977	4.56	0.296
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.20	0.858	4.22	0.390	4.01	0.882	4.09	0.383	3.96	0.910	4.02	0.405
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.90	0.944	3.95	0.374	3.67	1.028	3.82	0.423	3.62	0.995	3.78	0.398
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.98	0.954	3.98	0.429	3.71	1.045	3.77	0.483	3.73	1.036	3.76	0.534
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.05	0.917	4.09	0.395	3.78	0.996	3.87	0.401	3.78	0.982	3.85	0.447
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.05	0.943	4.09	0.344	3.91	0.990	3.98	0.379	3.91	0.989	3.98	0.400
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.05	0.910	4.06	0.404	3.85	0.957	3.92	0.418	3.88	0.967	3.91	0.460
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.80	1.029	3.83	0.463	3.53	1.109	3.69	0.535	3.57	1.044	3.65	0.527
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.95	0.937	3.97	0.426	3.73	0.979	3.83	0.424	3.76	0.964	3.84	0.432

部門名 共通科目運営委員会  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.48	0.750	4.48	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	2.95	0.899	2.95	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3	この授業のレベルは適切である	3.23	0.869	3.23	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4	この授業を進める速さは適切である	3.68	0.945	3.68	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.09	0.921	4.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.73	0.883	3.73	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	3.32	1.086	3.32	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.00	1.024	4.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	3.82	1.053	3.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	3.82	0.733	3.82	-	-	-	-	-	-	-	-	-
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	2.55	0.963	2.55	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	3.14	0.941	3.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-





## IX. 教職課程

### 1. 集計データから分かること

教職課程において、学生による授業評価は、本学全体と同様に平成18（2006）年度から実施している。

結果を見た場合、「Q1 私はこの授業によく出席している」では、出席率90%以上が80.02%を占め、平均4.73となっている。昨年同様に部門別ではトップではあるが、前年よりも若干低下している。学生の授業への出席は、学習効果を高めるための最も基本的な課題であり、おおむね良好な結果が得られているとはいえ、出席の重要性を学生に一層浸透させたい。

一方で、単に授業に出席しているだけでは、教職課程の目ざす中等教育教員としての高い資質の育成という点では不十分であり、学生の主体的な授業への意欲を引き出せているかが問われなければならない。この点で、「Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる」では、平均4.08で昨年の平均3.87から0.19ポイント向上しており、部門別では前年同様にスポーツ健康センターに次いで2位となっている。

さらに、授業を受けた結果、学生がそれをどう評価しているのかという点では、「Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる」が、平均4.32で前年の平均4.14から0.18ポイント向上しており、部門別で2位となっている。

以上から見たとき、おおむね良好な授業評価を学生から得てはいるが、資格取得を目指す学生が受講している部門であるので当然の結果ともいえる。現状に満足することなく、より充実した授業を目指したい。

### 2. 今後の授業改善に向けて

学生による授業評価の実施は、授業に対する問題点を解決していく糸口になり得るものであり、今後も、学生による授業評価を継続していくが、教職課程として授業改善にそれをどう活かすのかを、引き続き議論していく。

教職課程では21年度から教育実習Ⅰ（実習事前講義）を3年時に集中講義方式で行うほか、新たに「教育課程論」を必修科目として開設した。また、2年後には教育実習を終えた4年生を対象とする「教職実践演習」を新規に開設することになる。「教育課程論」や「教職実践演習」の開設によって教職課程の授業体系が改善され、より実践力の身に付いた学生を排出することが可能になる見込みである。しかし、必修科目がますます増加することで、教職課程履修に対する学生の負担感が一層高まることは間違いない。今後教員採用の増加が見込まれるだけに、このような負担増が教職課程履修希望者の減少を引き起こさないよう、新たな工夫を重ねていく必要があると考えている。



## 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

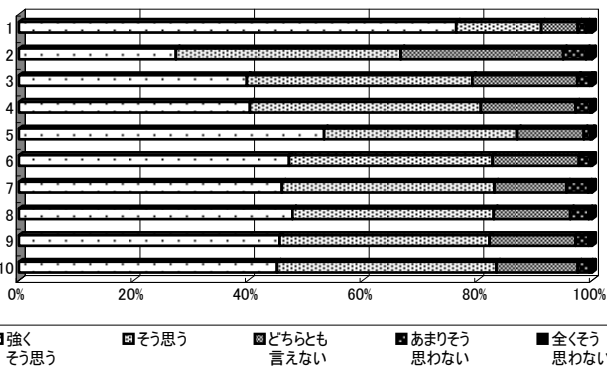
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,068	1,708	62.53%

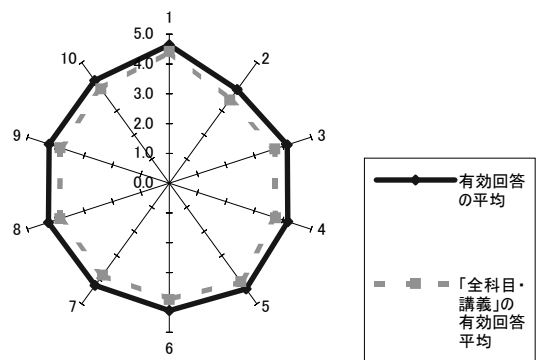
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						科目ベース				
			5	4	3	2	1	無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	799	155	67	15	11	21	1,068	4.64	0.756	4.60	0.231
			74.81%	14.51%	6.27%	1.40%	1.03%	1.97%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	287	411	297	42	11	20	1,068	3.88	0.893	3.85	0.314
			26.87%	38.48%	27.81%	3.93%	1.03%	1.87%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	417	412	192	22	5	20	1,068	4.16	0.827	4.15	0.290
			39.04%	38.58%	17.98%	2.06%	0.47%	1.87%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	422	422	173	27	3	21	1,068	4.18	0.816	4.18	0.320
			39.51%	39.51%	16.20%	2.53%	0.28%	1.97%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	558	353	122	12	3	20	1,068	4.38	0.757	4.39	0.278
			52.25%	33.05%	11.42%	1.12%	0.28%	1.87%	100.00%				
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	322	317	286	79	14	50	1,068	3.84	1.003	3.92	0.471
			30.15%	29.68%	26.78%	7.40%	1.31%	4.68%	100.00%				
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	433	388	160	29	5	53	1,068	4.20	0.839	4.23	0.310
			40.54%	36.33%	14.98%	2.72%	0.47%	4.96%	100.00%				

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





## 学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

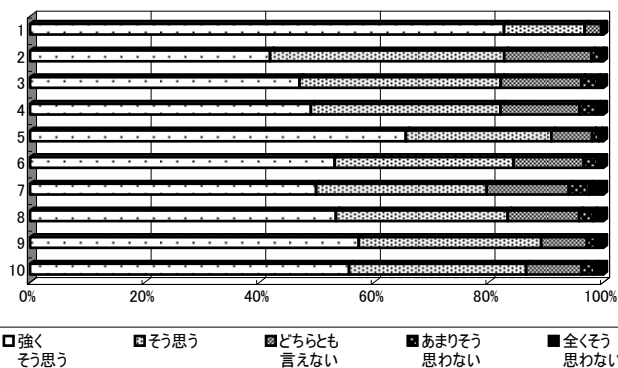
部門名 教職課程

	合計	総履修者数	回収率
回収数	1,465	1,789	81.89%

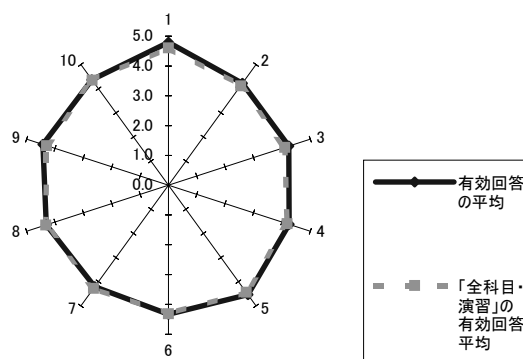
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く そう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	1,200	204	42	5	0	14	1,465	4.79	0.494	4.75	0.201
			81.91%	13.92%	2.87%	0.34%	0.00%	0.96%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	608	593	221	23	7	13	1,465	4.22	0.793	4.25	0.265
			41.50%	40.48%	15.09%	1.57%	0.48%	0.89%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	682	510	204	40	15	14	1,465	4.24	0.869	4.31	0.380
			46.55%	34.81%	13.92%	2.73%	1.02%	0.96%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	711	480	200	44	16	14	1,465	4.26	0.884	4.31	0.393
			48.53%	32.76%	13.65%	3.00%	1.09%	0.96%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	952	369	103	17	11	13	1,465	4.54	0.743	4.57	0.313
			64.98%	25.19%	7.03%	1.16%	0.75%	0.89%	100.00%				
6	教員は教室が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	772	453	178	35	14	13	1,465	4.33	0.853	4.38	0.353	
		52.70%	30.92%	12.15%	2.39%	0.96%	0.89%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	724	432	208	52	35	14	1,465	4.21	0.979	4.29	0.447	
		49.42%	29.49%	14.20%	3.55%	2.39%	0.96%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	775	435	181	36	25	13	1,465	4.31	0.905	4.40	0.379	
		52.90%	29.69%	12.35%	2.46%	1.71%	0.89%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいものの見方が得られたりした	831	461	116	21	20	16	1,465	4.42	0.811	4.49	0.286	
		56.72%	31.47%	7.92%	1.43%	1.37%	1.09%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	803	446	140	32	22	22	1,465	4.37	0.862	4.43	0.345	
		54.81%	30.44%	9.56%	2.18%	1.50%	1.50%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	715	407	186	56	30	71	1,465	4.23	0.973	4.34	0.487
			48.81%	27.78%	12.70%	3.82%	2.05%	4.85%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	668	467	193	39	25	73	1,465	4.23	0.916	4.34	0.363	
		45.60%	31.88%	13.17%	2.66%	1.71%	4.98%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



第2章 各部門の分析・評価

相関係数表 部門名 教職課程  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.301(**)	1										
Q3	.132(**)	.507(**)	1									
Q4	.097(**)	.414(**)	.745(**)	1								
Q5	.126(**)	.385(**)	.545(**)	.600(**)	1							
Q6	.113(**)	.388(**)	.522(**)	.543(**)	.583(**)	1						
Q7	.089(**)	.396(**)	.654(**)	.691(**)	.644(**)	.658(**)	1					
Q8	.104(**)	.379(**)	.592(**)	.660(**)	.616(**)	.589(**)	.773(**)	1				
Q9	.129(**)	.416(**)	.553(**)	.537(**)	.606(**)	.543(**)	.639(**)	.588(**)	1			
Q10	.129(**)	.454(**)	.668(**)	.679(**)	.700(**)	.624(**)	.787(**)	.723(**)	.750(**)	1		
Q11	.087(**)	.402(**)	.497(**)	.511(**)	.445(**)	.473(**)	.589(**)	.561(**)	.461(**)	.564(**)	1	
Q12	.066(**)	.385(**)	.595(**)	.634(**)	.566(**)	.511(**)	.663(**)	.601(**)	.561(**)	.661(**)	.678(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。  
\* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 教職課程  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.164(**)	1										
Q3	0.003	.560(**)	1									
Q4	0.037	.494(**)	.769(**)	1								
Q5	-0.013	.354(**)	.530(**)	.579(**)	1							
Q6	-0.003	.430(**)	.582(**)	.667(**)	.624(**)	1						
Q7	0.004	.464(**)	.721(**)	.709(**)	.625(**)	.674(**)	1					
Q8	0.009	.431(**)	.650(**)	.694(**)	.604(**)	.638(**)	.802(**)	1				
Q9	-0.006	.468(**)	.595(**)	.594(**)	.636(**)	.590(**)	.686(**)	.652(**)	1			
Q10	0.021	.487(**)	.702(**)	.670(**)	.683(**)	.676(**)	.811(**)	.751(**)	.790(**)	1		
Q13	-0.008	.373(**)	.547(**)	.563(**)	.494(**)	.552(**)	.615(**)	.593(**)	.556(**)	.627(**)	1	
Q14	-0.003	.435(**)	.592(**)	.598(**)	.589(**)	.602(**)	.693(**)	.638(**)	.632(**)	.701(**)	.764(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

【全員回答】


- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた


**学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表**

 部門名 教職課程  
 形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.64	0.756	4.60	0.231	4.70	0.650	4.71	0.151	4.67	0.711	4.64	0.171
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.88	0.893	3.85	0.314	3.62	0.898	3.65	0.338	3.48	0.952	3.52	0.315
	3	この授業のレベルは適切である	4.16	0.827	4.15	0.290	4.68	0.874	4.67	0.268	4.58	0.951	4.58	0.290
	4	この授業を進める速さは適切である	4.18	0.816	4.18	0.320	4.61	0.938	4.60	0.250	4.64	0.885	4.65	0.239
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.38	0.757	4.39	0.278	4.14	0.861	4.20	0.393	4.15	0.840	4.17	0.346
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.27	0.809	4.29	0.237	4.08	0.914	4.11	0.394	3.96	0.949	4.00	0.408
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.24	0.861	4.25	0.375	3.99	0.983	4.05	0.505	3.86	1.049	3.94	0.486
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.26	0.851	4.30	0.404	4.01	0.960	4.09	0.477	3.88	1.006	3.97	0.522
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.24	0.831	4.26	0.235	4.03	0.965	4.07	0.398	3.88	1.012	3.95	0.410
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.25	0.807	4.27	0.290	4.00	0.952	4.07	0.452	3.92	0.992	3.99	0.432
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やすライド提示の仕方は適切である	3.84	1.003	3.92	0.471	3.51	1.083	3.62	0.562	3.37	1.068	3.44	0.500
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	4.20	0.839	4.23	0.310	3.96	0.907	4.02	0.400	3.87	0.898	3.90	0.355

 部門名 教職課程  
 形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.79	0.494	4.75	0.201	4.82	0.492	4.78	0.209	4.75	0.592	4.74	0.224
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	4.22	0.793	4.25	0.265	4.08	0.847	4.12	0.415	4.02	0.892	4.10	0.351
	3	この授業のレベルは適切である	4.24	0.869	4.31	0.380	4.66	0.873	4.64	0.397	4.68	0.825	4.69	0.260
	4	この授業を進める速さは適切である	4.26	0.884	4.31	0.393	4.71	0.814	4.71	0.343	4.71	0.829	4.72	0.262
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.54	0.743	4.57	0.313	4.40	0.762	4.43	0.342	4.37	0.828	4.37	0.457
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.33	0.853	4.38	0.353	4.29	0.815	4.34	0.321	4.23	0.881	4.29	0.373
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.21	0.979	4.29	0.447	4.14	0.924	4.23	0.465	4.08	0.970	4.18	0.458
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.31	0.905	4.40	0.379	4.19	0.897	4.29	0.412	4.12	0.953	4.26	0.408
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.42	0.811	4.49	0.286	4.25	0.850	4.32	0.312	4.25	0.922	4.31	0.349
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.37	0.862	4.43	0.345	4.26	0.841	4.33	0.377	4.23	0.909	4.31	0.416
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.23	0.973	4.34	0.487	4.17	0.906	4.18	0.544	4.13	0.954	4.13	0.643
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.23	0.916	4.34	0.363	4.14	0.883	4.21	0.477	4.16	0.926	4.22	0.511



## X. 学芸員資格取得に関する委員会

### 1. 全体の傾向

2006年度より2008年度までの経年変化を見ると、学芸員資格取得関係の授業において目立つのは、全体的数値が2006年度から2007年度へと目だって減少しているのに対し、2008年度には増加し、多くの項目について2006年度をも上回っていることである。とりわけ顕著なのは、授業の内容の的確さを示す項目5～14の数値が講義形態、演習形態いずれにおいても大幅に改善されていることである。ただし、項目5以下の数値がこの3年間の最大値になっているという傾向は、学芸員資格取得部門だけではなく、ほとんど全ての部門において共通して見られることなので、全学的に授業の改善が進んできたということなのかもしれない。

他方、学生の取り組みの意欲を問う「項目2」が改善されているにもかかわらず、出席の状況を問う「項目1」は過去最低となり、また、質問の仕方がことなるため単純比較は出来ないものの、レベルや進度の適切さを問う「項目3、4」が過去最低数値となっている（他項目の数値と比べても低めである）ことは問題であるが、この傾向も他の多くの部門に共通して見られるもので、学芸部門での分析に加えて、全学的な分析が必要であると考えられる。多くの学生が、教員の熱意や新知見など授業の個々の項目については以前よりは評価しながら、出席状況は逆に悪くなっており、また授業のレベルや進度の適切さに関しての問題も増えている（おそらく、レベルが「高すぎる」、進度が「速すぎる」ということであろうと考えられる）、ということが何に起因しているのか、どうすれば改善されるかという問題については、授業内容の改善とはまた別の視点からの検討が必要かもしれない。

### 2. 学芸部門の問題について

学芸員資格取得関係の授業は、極めて限定された専門分野を扱うものであり、本学の場合、主に外部の博物館勤務である優れた専門家に授業担当をお願いしているため、授業内容はきわめて充実しているが、そのことは、項目5以下の数値が非常に高いことにはっきりと表われている。とりわけ、1クラス15人を目安としている演習（実習クラス）において充実した授業が行なわれていることは、軒並み4.6台、4.7台という極めて高い数値が見られることにはうかがわれる（多くが学内の最高値であり、また本部門でも過去最高値である）。

それに比べて、学生の出席状況が、ここ3年、徐々に低下し、また学生の学習意欲も低迷していること（他部門と比べても決して良くはない）は、学芸員資格取得関係の授業が卒業に必要な単位以外を資格取得という目的のために履修するものである、ということを考えれば、意外であり、今後の問題としてその理由をよく検討してみなければならない。



学芸員資格を取得しても、それがただちに博物館等の専門的な場への就職につながるものではないという現状が、学生たちにはっきりと認識されてきた結果なのかもしれない。平成24年度より新たな学芸員資格の取得に関する法令が施行され、資格取得のための単位数が増え、科目設定もさらに専門化するため、そうした、教える側の意欲と学ぶ側の意欲との乖離はさらに大きくなる可能性が考えられ、そうした状況に対する総合的な判断が今後必要となってくるであろう。



学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

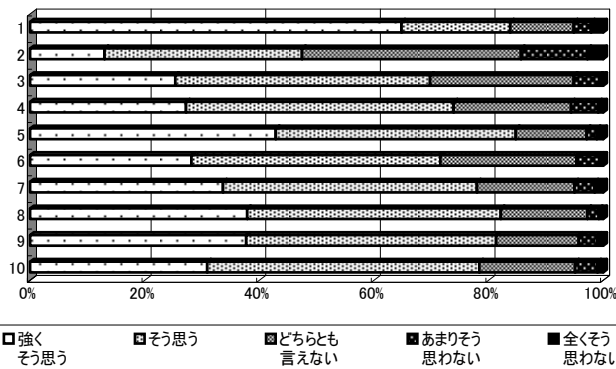
部門名 学芸員

	合計	総履修者数	回収率
回収数	825	1,121	73.60%

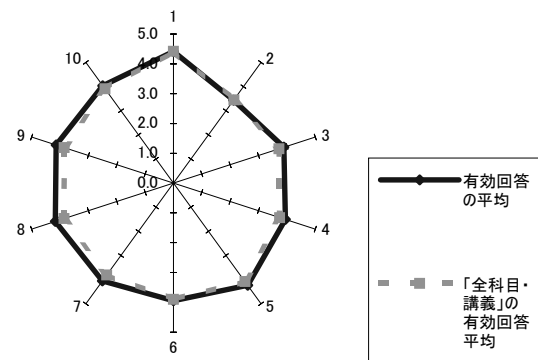
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース						計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
			5 強く 思う	4 そう 思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない	無回答				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	519	152	89	24	17	24	825	4.41	0.949	4.40	0.346
			62.91%	18.42%	10.79%	2.91%	2.06%	2.91%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	104	276	306	93	22	24	825	3.43	0.950	3.55	0.305
			12.61%	33.45%	37.09%	11.27%	2.67%	2.91%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	203	356	201	36	5	24	825	3.89	0.854	4.04	0.310
			24.61%	43.15%	24.36%	4.36%	0.61%	2.91%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	218	374	164	38	7	24	825	3.95	0.862	4.11	0.303
			26.42%	45.33%	19.88%	4.61%	0.85%	2.91%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	343	335	99	14	9	25	825	4.24	0.818	4.43	0.319
			41.58%	40.61%	12.00%	1.70%	1.09%	3.03%	100.00%				
6	教員は教室内で学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	225	347	190	32	5	26	825	3.94	0.857	4.11	0.339	
		27.27%	42.06%	23.03%	3.88%	0.61%	3.15%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	269	354	136	28	12	26	825	4.05	0.883	4.20	0.303	
		32.61%	42.91%	16.48%	3.39%	1.45%	3.15%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	303	354	121	16	6	25	825	4.17	0.807	4.32	0.300	
		36.73%	42.91%	14.67%	1.94%	0.73%	3.03%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	301	348	115	26	8	27	825	4.14	0.851	4.33	0.284	
		36.48%	42.18%	13.94%	3.15%	0.97%	3.27%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	246	378	133	31	8	29	825	4.03	0.850	4.21	0.318	
		29.82%	45.82%	16.12%	3.76%	0.97%	3.52%	100.00%					
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	230	339	155	55	9	37	825	3.92	0.930	4.06	0.302
			27.88%	41.09%	18.79%	6.67%	1.09%	4.48%	100.00%				
12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	230	330	182	33	12	38	825	3.93	0.908	4.14	0.362	
		27.88%	40.00%	22.06%	4.00%	1.45%	4.61%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較





学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 集計結果

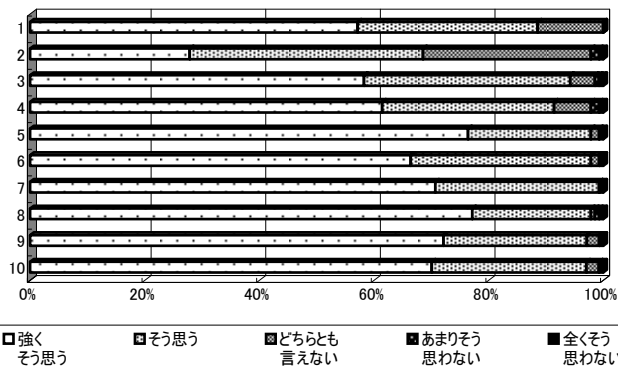
部門名 学芸員

	合計	総履修者数	回収率
回収数	140	168	83.33%

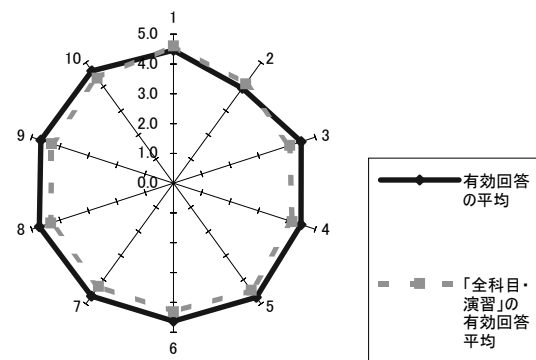
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	回答者ベース					無回答	計	科目ベース			
			5	4	3	2	1			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
			強く そう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない						
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	80	44	16	0	0	0	140	4.46	0.693	4.46	0.184
			57.14%	31.43%	11.43%	0.00%	0.00%	0.00%	100.00%				
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	39	57	41	2	1	0	140	3.94	0.833	3.95	0.362
			27.86%	40.71%	29.29%	1.43%	0.71%	0.00%	100.00%				
	3	この授業のレベルは適切である	81	50	6	1	1	1	140	4.50	0.685	4.51	0.320
			57.86%	35.71%	4.29%	0.71%	0.71%	0.71%	100.00%				
	4	この授業を進める速さは適切である	86	42	9	2	1	0	140	4.50	0.744	4.51	0.307
			61.43%	30.00%	6.43%	1.43%	0.71%	0.00%	100.00%				
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	107	30	2	0	1	0	140	4.73	0.561	4.72	0.189
			76.43%	21.43%	1.43%	0.00%	0.71%	0.00%	100.00%				
6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	93	44	2	0	1	0	140	4.63	0.592	4.64	0.178	
		66.43%	31.43%	1.43%	0.00%	0.71%	0.00%	100.00%					
7	教員は理解しやすい授業を行っている	99	40	0	0	1	0	140	4.69	0.551	4.69	0.226	
		70.71%	28.57%	0.00%	0.00%	0.71%	0.00%	100.00%					
8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	108	29	1	1	1	0	140	4.73	0.586	4.73	0.205	
		77.14%	20.71%	0.71%	0.71%	0.71%	0.00%	100.00%					
9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	101	35	3	0	1	0	140	4.68	0.591	4.68	0.242	
		72.14%	25.00%	2.14%	0.00%	0.71%	0.00%	100.00%					
10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	96	37	3	0	1	3	140	4.66	0.599	4.66	0.284	
		68.57%	26.43%	2.14%	0.00%	0.71%	2.14%	100.00%					
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	68	42	16	4	0	10	140	4.34	0.812	4.35	0.531
			48.57%	30.00%	11.43%	2.86%	0.00%	7.14%	100.00%				
14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	82	40	6	1	0	11	140	4.57	0.622	4.57	0.339	
		58.57%	28.57%	4.29%	0.71%	0.00%	7.86%	100.00%					

「全員回答(1~10)」における有効回答の割合



「全員回答(1~10)」の有効回答における平均比較



相関係数表 部門名 学芸員  
形態名 講義

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12
Q1	1											
Q2	.367(**)	1										
Q3	.235(**)	.509(**)	1									
Q4	.163(**)	.410(**)	.766(**)	1								
Q5	.134(**)	.370(**)	.537(**)	.571(**)	1							
Q6	.165(**)	.426(**)	.560(**)	.559(**)	.582(**)	1						
Q7	.151(**)	.436(**)	.672(**)	.667(**)	.608(**)	.657(**)	1					
Q8	.145(**)	.391(**)	.599(**)	.683(**)	.608(**)	.597(**)	.760(**)	1				
Q9	.198(**)	.517(**)	.561(**)	.518(**)	.531(**)	.508(**)	.593(**)	.569(**)	1			
Q10	.246(**)	.524(**)	.706(**)	.673(**)	.619(**)	.609(**)	.729(**)	.688(**)	.700(**)	1		
Q11	.171(**)	.381(**)	.533(**)	.603(**)	.526(**)	.538(**)	.619(**)	.628(**)	.471(**)	.611(**)	1	
Q12	.178(**)	.410(**)	.608(**)	.612(**)	.556(**)	.541(**)	.648(**)	.616(**)	.514(**)	.698(**)	.734(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

相関係数表 部門名 学芸員  
形態名 演習

	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q13	Q14
Q1	1											
Q2	.201(*)	1										
Q3	0.157	.560(**)	1									
Q4	.167(*)	.470(**)	.833(**)	1								
Q5	0.118	.409(**)	.567(**)	.586(**)	1							
Q6	-0.004	.389(**)	.513(**)	.457(**)	.648(**)	1						
Q7	0.002	.505(**)	.648(**)	.649(**)	.700(**)	.677(**)	1					
Q8	0.007	.465(**)	.597(**)	.578(**)	.628(**)	.641(**)	.804(**)	1				
Q9	0.045	.469(**)	.648(**)	.662(**)	.603(**)	.479(**)	.682(**)	.661(**)	1			
Q10	0.075	.534(**)	.790(**)	.792(**)	.661(**)	.559(**)	.783(**)	.705(**)	.794(**)	1		
Q13	-0.019	.417(**)	.384(**)	.332(**)	.344(**)	.304(**)	.520(**)	.456(**)	.508(**)	.447(**)	1	
Q14	0.032	.301(**)	.443(**)	.415(**)	.412(**)	.291(**)	.571(**)	.385(**)	.491(**)	.454(**)	.703(**)	1

\*\* 相関係数は1%水準で有意(両側)です。

\* 相関係数は5%水準で有意(両側)です。

【全員回答】

- Q 1 私はこの授業によく出席している
- Q 2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)
- Q 3 この授業のレベルは適切である
- Q 4 この授業を進める速さは適切である
- Q 5 授業に対する教員の熱意が感じられる
- Q 6 教員は教室内が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている
- Q 7 教員は理解しやすい授業を行っている
- Q 8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である
- Q 9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした
- Q 10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

【授業形態が「講義」「語学」の場合のみ回答】

- Q 11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である
- Q 12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【授業形態が「演習」「語学」の場合のみ回答】

- Q 13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた
- Q 14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

学習院大学 平成20(2008)年度 授業評価アンケート 経年変化比較表

部門名 学芸員  
形態名 講義

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.41	0.949	4.40	0.346	4.55	0.829	4.53	0.220	4.59	0.736	4.60	0.204
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.43	0.950	3.55	0.305	3.33	0.940	3.49	0.417	3.51	1.005	3.70	0.588
	3	この授業のレベルは適切である	3.89	0.854	4.04	0.310	4.59	0.915	4.54	0.345	4.64	0.857	4.53	0.562
	4	この授業を進める速さは適切である	3.95	0.862	4.11	0.303	4.63	0.876	4.70	0.414	4.41	1.070	4.53	0.359
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.24	0.818	4.43	0.319	4.11	0.870	4.19	0.325	4.19	0.905	4.41	0.473
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	3.94	0.857	4.11	0.339	3.92	0.900	4.02	0.287	4.04	0.839	4.23	0.356
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.05	0.883	4.20	0.303	3.95	0.948	3.98	0.403	4.01	0.924	4.15	0.392
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.17	0.807	4.32	0.300	4.04	0.892	4.10	0.360	4.04	0.927	4.23	0.408
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.14	0.851	4.33	0.284	4.04	0.875	4.17	0.271	3.99	0.968	4.20	0.492
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.03	0.850	4.21	0.318	4.02	0.864	4.08	0.295	4.05	0.922	4.27	0.453
「講義」 「語学」 のみ	11	板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である	3.92	0.930	4.06	0.302	3.88	0.979	3.97	0.359	3.83	0.990	3.95	0.446
	12	教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である	3.93	0.908	4.14	0.362	3.97	0.921	4.10	0.353	3.97	0.887	4.14	0.424

部門名 学芸員  
形態名 演習

回答対象	番号	質問内容	2008年度				2007年度				2006年度			
			回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース		回答者ベース		科目ベース	
			学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
「全員」 回答	1	私はこの授業によく出席している 5:出席率90%以上 4:出席率89~80% 3:出席率79~70% 2:出席率69~50% 1:出席率49%以下	4.46	0.693	4.46	0.184	4.65	0.618	4.63	0.264	4.64	0.626	4.65	0.135
	2	私はこの授業に意欲的に取り組んでいる (事前の準備や復習等を含む)	3.94	0.833	3.95	0.362	3.92	0.863	3.92	0.418	4.10	0.766	4.08	0.323
	3	この授業のレベルは適切である	4.50	0.685	4.51	0.320	4.81	0.705	4.81	0.218	4.90	0.428	4.90	0.137
	4	この授業を進める速さは適切である	4.50	0.744	4.51	0.307	4.87	0.570	4.86	0.126	4.79	0.611	4.80	0.229
	5	授業に対する教員の熱意が感じられる	4.73	0.561	4.72	0.189	4.40	0.713	4.39	0.387	4.40	0.718	4.40	0.323
	6	教員は教室内が学習にふさわしい状態に 保たれるよう心がけている	4.63	0.592	4.64	0.178	4.41	0.766	4.41	0.366	4.48	0.678	4.48	0.206
	7	教員は理解しやすい授業を行っている	4.69	0.551	4.69	0.226	4.45	0.745	4.46	0.445	4.48	0.758	4.49	0.312
	8	教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は 適切である	4.73	0.586	4.73	0.205	4.49	0.720	4.49	0.384	4.52	0.787	4.54	0.347
	9	この授業によって知的好奇心が刺激されたり、 新しいもの見方が得られたりした	4.68	0.591	4.68	0.242	4.56	0.663	4.58	0.261	4.48	0.777	4.48	0.328
	10	総合的に見てこの授業は高く評価できる	4.66	0.599	4.66	0.284	4.48	0.665	4.48	0.355	4.51	0.741	4.50	0.341
「演習」 「語学」 のみ	13	教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう 心がけていた	4.34	0.812	4.35	0.531	4.04	0.824	4.02	0.271	4.15	0.758	4.17	0.299
	14	教員は参加者が課題に取り組むのを助けた	4.57	0.622	4.57	0.339	4.39	0.707	4.40	0.341	4.41	0.711	4.43	0.237

## 第3章

### 資料集

(質問項目別基礎データクロス表)

第3章 資料編

Q1 私はこの授業によく出席している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	2,728	411	227	46	10	3,422	4.70	0.679	4.63	0.286
		79.72%	12.01%	6.63%	1.34%	0.29%	100.00%				
外セ	語学	6,404	1,918	942	137	18	9,419	4.55	0.747	4.53	0.260
		67.99%	20.36%	10.00%	1.45%	0.19%	100.00%				
スホ健	演習	978	436	239	58	19	1,730	4.33	0.911	4.35	0.331
		56.53%	25.20%	13.82%	3.35%	1.10%	100.00%				
共通科目	講義	2,824	910	545	213	124	4,616	4.32	1.026	4.30	0.344
		61.18%	19.71%	11.81%	4.61%	2.69%	100.00%				
		13	5	3	0	0	21	4.48	0.750	4.48	-
法学部	講義	2,837	915	548	213	124	4,637	4.32	1.025	4.31	0.342
		61.18%	19.73%	11.82%	4.59%	2.67%	100.00%				
		6,339	1,493	870	343	366	9,411	4.39	1.053	4.35	0.383
経済学部	講義	77.56%	15.63%	9.24%	3.64%	3.89%	100.00%	4.39	1.053	4.35	0.383
		1,037	209	72	13	6	1,337	4.69	0.659	4.66	0.371
		77.56%	15.63%	5.39%	0.97%	0.45%	100.00%				
文学部	講義	7,376	1,702	942	356	372	10,748	4.43	1.017	4.48	0.407
		68.63%	15.84%	8.76%	3.31%	3.46%	100.00%				
		4,700	1,334	767	316	269	7,386	4.34	1.061	4.35	0.402
理学部	講義	63.63%	18.06%	10.38%	4.28%	3.64%	100.00%	4.34	1.061	4.35	0.402
		1,367	164	60	10	11	1,612	4.78	0.605	4.75	0.343
		84.80%	10.17%	3.72%	0.62%	0.68%	100.00%				
教職課程	講義	6,067	1,498	827	326	280	8,998	4.42	1.009	4.53	0.428
		67.43%	16.65%	9.19%	3.62%	3.11%	100.00%				
		4,411	1,598	809	234	105	7,157	4.39	0.915	4.38	0.312
学芸員	講義	61.63%	22.33%	11.30%	3.27%	1.47%	100.00%	4.39	0.915	4.38	0.312
		4,050	1,215	508	86	25	5,884	4.56	0.747	4.54	0.284
		68.83%	20.65%	8.63%	1.46%	0.42%	100.00%				
合計	講義	8,461	2,813	1,317	320	130	13,041	4.47	0.847	4.49	0.304
		64.88%	21.57%	10.10%	2.45%	1.00%	100.00%				
		2,069	451	216	65	57	2,858	4.54	0.881	4.53	0.287
合計	講義	72.39%	15.78%	7.56%	2.27%	1.99%	100.00%	4.54	0.881	4.53	0.287
		927	124	71	17	14	1,153	4.68	0.759	4.62	0.374
		80.40%	10.75%	6.16%	1.47%	1.21%	100.00%				
合計	演習	2,996	575	287	82	71	4,011	4.58	0.850	4.55	0.310
		74.69%	14.34%	7.16%	2.04%	1.77%	100.00%				
		799	155	67	15	11	1,047	4.64	0.756	4.60	0.231
合計	演習	76.31%	14.80%	6.40%	1.43%	1.05%	100.00%	4.64	0.756	4.60	0.231
		1,200	204	42	5	0	1,451	4.79	0.494	4.75	0.201
		82.70%	14.06%	2.89%	0.34%	0.00%	100.00%				
合計	計	1,999	359	109	20	11	2,498	4.73	0.622	4.69	0.224
		80.02%	14.37%	4.36%	0.80%	0.44%	100.00%				
		519	152	89	24	17	801	4.41	0.949	4.40	0.346
合計	講義	64.79%	18.98%	11.11%	3.00%	2.12%	100.00%	4.41	0.949	4.40	0.346
		80	44	16	0	0	140	4.46	0.693	4.46	0.184
		57.14%	31.43%	11.43%	0.00%	0.00%	100.00%				
合計	演習	599	196	105	24	17	941	4.42	0.915	4.43	0.276
		63.66%	20.83%	11.16%	2.55%	1.81%	100.00%				
		40,432	10,818	5,540	1,582	1,052	59,445	4.48	0.899	4.51	0.336
68.04%	18.20%	9.32%	2.66%	1.77%	100.00%						

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	講義	24,389	6,504	3,590	1,256	959	36,698	4.42	0.979	4.42	0.356
		66.46%	17.72%	9.78%	3.42%	2.61%	100.00%				
演習	演習	9,652	2,401	1,011	189	75	13,328	4.60	0.737	4.58	0.336
		72.42%	18.01%	7.59%	1.42%	0.56%	100.00%				
語学	語学	6,404	1,918	942	137	18	9,419	4.55	0.747	4.53	0.260
		67.99%	20.36%	10.00%	1.45%	0.19%	100.00%				
合計	合計	40,445	10,823	5,543	1,582	1,052	59,445	4.48	0.899	4.51	0.336
		68.04%	18.21%	9.32%	2.66%	1.77%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下			
学部1年	学部1年	17,360	3,568	1,861	500	303	23,592	4.58	0.827
		73.58%	15.12%	7.89%	2.12%	1.28%	100.00%		
学部2年	学部2年	11,521	3,245	1,601	420	316	17,103	4.48	0.898
		67.36%	18.97%	9.36%	2.46%	1.85%	100.00%		
学部3年	学部3年	6,917	2,138	1,061	325	207	10,648	4.43	0.928
		64.96%	20.08%	9.96%	3.05%	1.94%	100.00%		
学部4年	学部4年	2,313	1,154	681	219	145	4,512	4.17	1.058
		51.26%	25.58%	15.09%	4.85%	3.21%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 出席率 90%以上	4 出席率 89~80%	3 出席率 79~70%	2 出席率 69~50%	1 出席率 49%以下				平均	標準偏差
25名以下	25名以下	6,293	1,644	710	137	49	8,833	4.58	0.751	4.57	0.341
		71.24%	18.61%	8.04%	1.55%	0.55%	100.00%				
26~50名	26~50名	10,622	3,040	1,472	242	60	15,436	4.55	0.761	4.53	0.274
		68.81%	19.69%	9.54%	1.57%	0.39%	100.00%				
51~100名	51~100名	8,139	1,914	877	272	135	11,337	4.56	0.830	4.50	0.332
		71.79%	16.88%	7.74%	2.40%	1.19%	100.00%				
101~200名	101~200名	6,003	1,729	1,033	344	232	9,341	4.38	0.988	4.31	0.365
		64.27%	18.51%	11.06%	3.68%	2.48%	100.00%				
201名以上	201名以上	9,388	2,496	1,451	587	576	14,498	4.35	1.071	4.28	0.373
		64.75%	17.22%	10.01%	4.05%	3.97%	100.00%				
合計	合計	40,445	10,823	5,543	1,582	1,052	59,445	4.48	0.899	4.51	0.336
		68.04%	18.21%	9.32%	2.66%	1.77%	100.00%				

Q2 私はこの授業に意欲的に取り組んでいる(事前の準備や復習等を含む)

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
		強くそう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
計セ	講義	848 24.77%	1,133 33.09%	1,052 30.72%	269 7.86%	122 3.56%	3,424 100.00%	3.68	1.042	3.71	0.334
外セ	語学	2,571 27.30%	3,925 41.68%	2,313 24.56%	488 5.18%	121 1.28%	9,418 100.00%	3.89	0.910	3.91	0.374
スポーツ	演習	950 54.85%	534 30.83%	206 11.89%	28 1.62%	14 0.81%	1,732 100.00%	4.37	0.816	4.41	0.331
共通科目	講義	675 14.63%	1,300 28.18%	1,801 39.03%	621 13.46%	217 4.70%	4,614 100.00%	3.35	1.035	3.42	0.419
	演習	0 0.00%	6 27.27%	11 50.00%	3 13.64%	2 9.09%	22 100.00%	2.95	0.899	2.95	-
	計	675 14.56%	1,306 28.17%	1,812 39.09%	624 13.46%	219 4.72%	4,636 100.00%	3.34	1.034	3.41	0.420
法学部	講義	1,480 15.73%	2,729 29.01%	3,533 37.56%	1,177 12.51%	487 5.18%	9,406 100.00%	3.38	1.054	3.40	0.426
	演習	593 44.39%	523 39.15%	189 14.15%	28 2.10%	3 0.22%	1,336 100.00%	4.25	0.791	4.28	0.347
	計	2,073 19.30%	3,252 30.27%	3,722 34.65%	1,205 11.22%	490 4.56%	10,742 100.00%	3.49	1.065	3.75	0.586
経済学部	講義	1,239 16.79%	2,362 32.00%	2,537 34.37%	875 11.85%	368 4.99%	7,381 100.00%	3.44	1.057	3.59	0.531
	演習	851 52.82%	517 32.09%	198 12.29%	32 1.99%	13 0.81%	1,611 100.00%	4.34	0.829	4.36	0.391
	計	2,090 23.24%	2,879 32.02%	2,735 30.42%	907 10.09%	381 4.24%	8,992 100.00%	3.60	1.078	3.93	0.610
文学部	講義	1,078 15.07%	2,293 32.06%	2,735 38.24%	811 11.34%	235 3.29%	7,152 100.00%	3.44	0.986	3.53	0.413
	演習	1,917 32.55%	2,454 41.67%	1,237 21.01%	220 3.74%	61 1.04%	5,889 100.00%	4.01	0.882	4.04	0.371
	計	2,995 22.97%	4,747 36.40%	3,972 30.46%	1,031 7.91%	296 2.27%	13,041 100.00%	3.70	0.982	3.86	0.457
理学部	講義	499 17.47%	857 30.00%	1,108 38.78%	279 9.77%	114 3.99%	2,857 100.00%	3.47	1.017	3.50	0.381
	演習	351 30.50%	341 29.63%	353 30.67%	77 6.69%	29 2.52%	1,151 100.00%	3.79	1.031	3.73	0.507
	計	850 21.21%	1,198 29.89%	1,461 36.45%	356 8.88%	143 3.57%	4,008 100.00%	3.56	1.031	3.55	0.422
教職課程	講義	287 27.39%	411 39.22%	297 28.34%	42 4.01%	11 1.05%	1,048 100.00%	3.88	0.893	3.85	0.314
	演習	608 41.87%	593 40.84%	221 15.22%	23 1.58%	7 0.48%	1,452 100.00%	4.22	0.793	4.25	0.265
	計	895 35.80%	1,004 40.16%	518 20.72%	65 2.60%	18 0.72%	2,500 100.00%	4.08	0.853	4.10	0.345
学芸員	講義	104 12.98%	276 34.46%	306 38.20%	93 11.61%	22 2.75%	801 100.00%	3.43	0.950	3.55	0.305
	演習	39 27.86%	57 40.71%	41 29.29%	2 1.43%	1 0.71%	140 100.00%	3.94	0.833	3.95	0.362
	計	143 15.20%	333 35.39%	347 36.88%	95 10.10%	23 2.44%	941 100.00%	3.51	0.950	3.74	0.383
合計	14,090 23.72%	20,311 34.18%	18,138 30.51%	5,065 8.53%	1,827 3.07%	59,412 100.00%	3.67	1.025	3.86	0.500	

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				部門別 平均	部門別 標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
講義	6,210 16.93%	11,361 30.97%	13,369 36.44%	4,167 11.36%	1,576 4.30%	36,683 100.00%	3.45	1.035	3.54	0.439
演習	5,309 39.82%	5,025 37.69%	2,456 18.42%	413 3.10%	130 0.98%	13,333 100.00%	4.12	0.883	4.18	0.410
語学	2,571 27.30%	3,925 41.68%	2,313 24.56%	488 5.18%	121 1.28%	9,418 100.00%	3.89	0.910	3.91	0.374
合計	14,090 23.71%	20,311 34.17%	18,138 30.52%	5,068 8.53%	1,827 3.07%	59,434 100.00%	3.67	1.025	3.86	0.500

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強くそう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	5,362 22.72%	8,028 34.02%	7,284 30.87%	2,128 9.02%	794 3.36%	23,596 100.00%	3.64	1.033
学部2年	3,632 21.26%	5,876 34.39%	5,591 32.72%	1,480 8.66%	507 2.97%	17,086 100.00%	3.62	1.006
学部3年	2,653 24.92%	3,700 34.75%	3,170 29.78%	830 7.80%	293 2.75%	10,646 100.00%	3.71	1.012
学部4年	1,407 31.16%	1,514 33.53%	1,137 25.18%	336 7.44%	122 2.70%	4,516 100.00%	3.83	1.037

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強くそう思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	3,524 39.90%	3,464 39.22%	1,551 17.58%	235 2.66%	59 0.67%	8,833 100.00%	4.15	0.848	4.16	0.412
26～50名	4,668 30.23%	6,036 39.09%	3,733 24.18%	792 5.13%	211 1.37%	15,440 100.00%	3.92	0.930	3.91	0.424
51～100名	2,361 20.83%	3,723 32.85%	3,866 34.11%	1,017 8.97%	367 3.24%	11,334 100.00%	3.59	1.016	3.55	0.380
101～200名	1,479 15.84%	2,910 31.16%	2,910 31.16%	3,477 11.78%	373 3.99%	9,339 100.00%	3.43	1.018	3.39	0.339
201名以上	2,058 14.20%	4,178 28.84%	5,511 38.04%	1,924 13.28%	817 5.64%	14,488 100.00%	3.33	1.053	3.27	0.337
合計	14,090 23.71%	20,311 34.17%	18,138 30.52%	5,068 8.53%	1,827 3.07%	59,434 100.00%	3.67	1.025	3.86	0.500



第3章 資料編

Q3 この授業のレベルは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	729	1,091	985	414	205	3,424	3.50	1.130	3.53	0.472
		21.29%	31.86%	28.77%	12.09%	5.99%	100.00%				
外セ	語学	3,016	3,751	1,955	554	141	9,417	3.95	0.946	3.97	0.401
		32.03%	39.83%	20.76%	5.88%	1.50%	100.00%				
スホ健	演習	965	532	186	35	9	1,727	4.39	0.799	4.41	0.347
		55.88%	30.80%	10.77%	2.03%	0.52%	100.00%				
共通科目	講義	1,316	1,845	1,154	239	56	4,610	3.90	0.917	3.87	0.372
		28.55%	40.02%	25.03%	5.18%	1.21%	100.00%				
		2	5	11	4	0	22				
法学部	講義	1,318	1,850	1,165	243	56	4,632	3.89	0.918	3.86	0.377
		28.45%	39.94%	25.15%	5.25%	1.21%	100.00%				
		2,268	3,257	2,722	885	269	9,401				
経済学部	講義	2,268	3,257	2,722	885	269	9,401	3.68	1.030	3.69	0.471
		24.13%	34.65%	28.95%	9.41%	2.86%	100.00%				
		556	502	208	60	10	1,336				
文学部	講義	41.62%	37.57%	15.57%	4.49%	0.75%	100.00%	4.15	0.893	4.16	0.453
		2,824	3,759	2,930	945	279	10,737				
		26.30%	35.01%	27.29%	8.80%	2.60%	100.00%				
理学部	講義	1,792	2,688	2,058	628	208	7,374	3.71	1.016	3.82	0.502
		24.30%	36.45%	27.91%	8.52%	2.82%	100.00%				
		799	522	231	48	10	1,610				
教職課程	講義	49.63%	32.42%	14.35%	2.98%	0.62%	100.00%	4.27	0.860	4.30	0.416
		2,591	3,210	2,289	676	218	8,984				
		28.84%	35.73%	25.48%	7.52%	2.43%	100.00%				
学芸員	講義	1,798	2,850	1,877	511	112	7,148	3.80	0.949	3.82	0.410
		25.15%	39.87%	26.26%	7.15%	1.57%	100.00%				
		2,073	2,313	1,128	300	71	5,885				
合計	講義	35.23%	39.30%	19.17%	5.10%	1.21%	100.00%	4.02	0.925	4.05	0.414
		3,871	5,163	3,005	811	183	13,033				
		29.70%	39.61%	23.06%	6.22%	1.40%	100.00%				
合計	演習	521	870	932	372	157	2,852	3.43	1.096	3.45	0.507
		18.27%	30.50%	32.68%	13.04%	5.50%	100.00%				
		250	384	373	106	37	1,150				
合計	演習	21.74%	33.39%	32.43%	9.22%	3.22%	100.00%	3.61	1.025	3.55	0.436
		771	1,254	1,305	478	194	4,002				
		19.27%	31.33%	32.61%	11.94%	4.85%	100.00%				
合計	講義	417	412	192	22	5	1,048	4.16	0.827	4.15	0.290
		39.79%	39.31%	18.32%	2.10%	0.48%	100.00%				
		682	510	204	40	15	1,451				
合計	演習	47.00%	35.15%	14.06%	2.76%	1.03%	100.00%	4.24	0.869	4.31	0.380
		1,099	922	396	62	20	2,499				
		43.98%	36.89%	15.85%	2.48%	0.80%	100.00%				
合計	講義	203	356	201	36	5	801	3.89	0.854	4.04	0.310
		25.34%	44.44%	25.09%	4.49%	0.62%	100.00%				
		81	50	6	1	1	139				
合計	演習	58.27%	35.97%	4.32%	0.72%	0.72%	100.00%	4.50	0.685	4.51	0.320
		284	406	207	37	6	940				
		30.21%	43.19%	22.02%	3.94%	0.64%	100.00%				
合計	講義	17,466	21,938	14,412	4,251	1,311	59,373	3.84	0.999	3.95	0.490
		29.42%	36.94%	24.27%	7.16%	2.21%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	9,044	13,369	10,121	3,107	1,017	36,658	3.72	1.016	3.73	0.484
演習	5,408	4,818	2,347	594	153	13,320	4.11	0.923	4.16	0.451
語学	3,016	3,751	1,955	554	141	9,417	3.95	0.946	3.97	0.401
合計	17,466	21,938	14,423	4,255	1,311	59,395	3.84	0.999	3.95	0.490
	29.41%	36.94%	24.28%	7.16%	2.21%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	6,201	8,828	6,041	1,879	631	23,580	3.77	1.012
学部2年	4,539	6,434	4,458	1,279	373	17,083	3.79	0.989
学部3年	3,464	3,894	2,383	725	170	10,636	3.92	0.980
学部4年	1,977	1,565	768	161	42	4,513	4.17	0.898
	43.81%	34.68%	17.02%	3.57%	0.93%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	3,649	3,239	1,463	386	88	8,825	4.13	0.909	4.14	0.449
26～50名	5,251	5,922	3,128	897	235	15,433	3.98	0.955	3.97	0.454
51～100名	2,745	3,965	3,153	1,058	408	11,329	3.67	1.053	3.67	0.479
101～200名	2,416	3,473	2,461	743	233	9,326	3.76	1.005	3.73	0.452
201名以上	3,407	5,339	4,218	1,171	347	14,482	3.71	0.991	3.66	0.396
合計	17,466	21,938	14,423	4,255	1,311	59,395	3.84	0.999	3.95	0.490
	29.41%	36.94%	24.28%	7.16%	2.21%	100.00%				

Q4 この授業を進める速さは適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	688	1,005	963	508	258	3,422	3.40	1.179	3.47	0.516
		20.11%	29.37%	28.14%	14.85%	7.54%	100.00%				
外セ	語学	3,170	3,794	1,780	530	144	9,418	3.99	0.942	4.01	0.432
		33.66%	40.28%	18.90%	5.63%	1.53%	100.00%				
スホ健	演習	1,034	506	159	27	4	1,730	4.47	0.745	4.48	0.305
		59.77%	29.25%	9.19%	1.56%	0.23%	100.00%				
共通科目	講義	1,406	2,021	987	169	32	4,615	4.00	0.853	4.01	0.298
	演習	4	9	8	0	1	22				
	計	18.18%	40.91%	36.36%	0.00%	4.55%	100.00%				
法学部	講義	1,410	2,030	995	169	33	4,637	4.00	0.854	4.00	0.298
	演習	4	9	8	0	1	22				
	計	30.41%	43.78%	21.46%	3.64%	0.71%	100.00%				
経済学部	講義	2,419	3,328	2,399	899	355	9,400	3.70	1.069	3.74	0.483
	演習	667	469	162	28	8	1,334				
	計	50.00%	35.16%	12.14%	2.10%	0.60%	100.00%				
文学部	講義	1,904	2,702	1,890	640	246	7,382	3.73	1.043	3.87	0.491
	演習	850	495	210	48	9	1,612				
	計	52.73%	30.71%	13.03%	2.98%	0.56%	100.00%				
理学部	講義	1,996	2,926	1,648	472	114	7,156	3.87	0.948	3.93	0.406
	演習	2,284	2,283	998	262	61	5,888				
	計	38.79%	38.77%	16.95%	4.45%	1.04%	100.00%				
教職課程	講義	422	422	173	27	3	1,047	4.18	0.816	4.18	0.320
	演習	711	480	200	44	16	1,451				
	計	49.00%	33.08%	13.78%	3.03%	1.10%	100.00%				
学芸員	講義	218	374	164	38	7	801	3.95	0.862	4.11	0.303
	演習	86	42	9	2	1	140				
	計	61.43%	30.00%	6.43%	1.43%	0.71%	100.00%				
合計	講義	18,702	22,162	12,955	4,138	1,443	59,422	3.88	1.008	4.01	0.495
	演習	31.48%	37.31%	21.82%	6.97%	2.43%	100.00%				
	計	31.48%	37.31%	21.82%	6.97%	2.43%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	9,627	13,700	9,071	3,111	1,170	36,679	3.75	1.036	3.80	0.497
演習	5,909	4,677	2,112	497	130	13,325	4.18	0.898	4.24	0.424
語学	3,170	3,794	1,780	530	144	9,418	3.99	0.942	4.01	0.432
合計	18,706	22,171	12,963	4,138	1,444	59,422	3.88	1.008	4.01	0.495

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	6,530	8,918	5,541	1,891	710	23,590	3.79	1.029
学部2年	4,889	6,593	3,989	1,218	397	17,086	3.84	0.994
学部3年	3,813	3,867	2,116	652	199	10,647	3.98	0.985
学部4年	2,091	1,568	639	166	52	4,516	4.21	0.900

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,013	3,138	1,282	324	74	8,831	4.21	0.882	4.23	0.438
26～50名	5,613	5,938	2,840	822	220	15,433	4.03	0.942	4.03	0.450
51～100名	2,860	4,011	2,893	1,101	470	11,335	3.68	1.080	3.70	0.508
101～200名	2,581	3,610	2,181	726	235	9,333	3.81	1.006	3.79	0.443
201名以上	3,639	5,474	3,767	1,165	445	14,490	3.74	1.020	3.71	0.393
合計	18,706	22,171	12,963	4,138	1,444	59,422	3.88	1.008	4.01	0.495

第3章 資料編

Q5 授業に対する教員の熱意が感じられる

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	724	1,174	1,070	292	158	3,418	3.59	1.056	3.69	0.426
		21.18%	34.35%	31.30%	8.54%	4.62%	100.00%				
外セ	語学	4,376	3,468	1,256	226	87	9,413	4.26	0.844	4.29	0.406
		46.49%	36.84%	13.34%	2.40%	0.92%	100.00%				
スホ健	演習	1,215	418	87	6	2	1,728	4.64	0.604	4.66	0.235
		70.31%	24.19%	5.03%	0.35%	0.12%	100.00%				
共通科目	講義	1,997	1,742	714	117	44	4,614	4.20	0.858	4.22	0.390
		43.28%	37.75%	15.47%	2.54%	0.95%	100.00%				
	演習	8	10	2	2	0	22	4.09	0.921	4.09	-
		36.36%	45.45%	9.09%	9.09%	0.00%	100.00%				
計	2,005	1,752	716	119	44	4,636	4.20	0.858	4.22	0.387	
	43.25%	37.79%	15.44%	2.57%	0.95%	100.00%					
法学部	講義	3,634	3,487	1,759	338	180	9,398	4.07	0.941	4.08	0.408
		38.67%	37.10%	18.72%	3.60%	1.92%	100.00%				
	演習	858	380	77	16	5	1,336	4.55	0.693	4.58	0.320
		64.22%	28.44%	5.76%	1.20%	0.37%	100.00%				
計	4,492	3,867	1,836	354	185	10,734	4.13	0.927	4.28	0.448	
	41.85%	36.03%	17.10%	3.30%	1.72%	100.00%					
経済学部	講義	2,843	2,733	1,359	302	136	7,373	4.06	0.946	4.15	0.496
		38.56%	37.07%	18.43%	4.10%	1.84%	100.00%				
	演習	1,042	376	145	27	20	1,610	4.49	0.825	4.51	0.454
		64.72%	23.35%	9.01%	1.68%	1.24%	100.00%				
計	3,885	3,109	1,504	329	156	8,983	4.14	0.940	4.30	0.510	
	43.25%	34.61%	16.74%	3.66%	1.74%	100.00%					
文学部	講義	3,378	2,620	923	170	64	7,155	4.27	0.839	4.33	0.372
		47.21%	36.62%	12.90%	2.38%	0.89%	100.00%				
	演習	3,285	1,921	557	92	32	5,887	4.42	0.769	4.46	0.366
		55.80%	32.63%	9.46%	1.56%	0.54%	100.00%				
計	6,663	4,541	1,480	262	96	13,042	4.34	0.812	4.42	0.373	
	51.09%	34.82%	11.35%	2.01%	0.74%	100.00%					
理学部	講義	946	1,012	673	133	92	2,856	3.91	1.017	3.98	0.543
		33.12%	35.43%	23.56%	4.66%	3.22%	100.00%				
	演習	360	417	293	52	26	1,148	3.90	0.972	3.88	0.391
		31.36%	36.32%	25.52%	4.53%	2.26%	100.00%				
計	1,306	1,429	966	185	118	4,004	3.90	1.004	3.96	0.513	
	32.62%	35.69%	24.13%	4.62%	2.95%	100.00%					
教職課程	講義	558	353	122	12	3	1,048	4.38	0.757	4.39	0.278
		53.24%	33.68%	11.64%	1.15%	0.29%	100.00%				
	演習	952	369	103	17	11	1,452	4.54	0.743	4.57	0.313
		65.56%	25.41%	7.09%	1.17%	0.76%	100.00%				
計	1,510	722	225	29	14	2,500	4.47	0.753	4.50	0.311	
	60.40%	28.88%	9.00%	1.16%	0.56%	100.00%					
学芸員	講義	343	335	99	14	9	800	4.24	0.818	4.43	0.319
		42.88%	41.88%	12.38%	1.75%	1.13%	100.00%				
	演習	107	30	2	0	1	140	4.73	0.561	4.72	0.189
		76.43%	21.43%	1.43%	0.00%	0.71%	100.00%				
計	450	365	101	14	10	940	4.31	0.804	4.57	0.301	
	47.87%	38.83%	10.74%	1.49%	1.06%	100.00%					
合計	26,618	20,845	9,241	1,814	870	59,398	4.19	0.907	4.30	0.459	
	44.83%	35.09%	15.56%	3.06%	1.47%	100.00%					

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	14,423	13,456	6,719	1,378	686	36,662	4.08	0.943	4.12	0.476
	39.34%	36.70%	18.33%	3.76%	1.87%	100.00%				
演習	7,827	3,921	1,266	212	97	13,323	4.44	0.787	4.50	0.387
	58.75%	29.43%	9.50%	1.59%	0.73%	100.00%				
語学	4,376	3,468	1,256	226	87	9,413	4.26	0.844	4.29	0.406
	46.49%	36.84%	13.34%	2.40%	0.92%	100.00%				
合計	26,626	20,845	9,241	1,816	870	59,398	4.19	0.907	4.30	0.459
	44.83%	35.09%	15.56%	3.06%	1.46%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	9,377	8,588	4,278	899	438	23,580	4.08	0.944
	39.77%	36.42%	18.14%	3.81%	1.86%	100.00%		
学部2年	7,320	6,277	2,759	504	225	17,085	4.17	0.893
	42.84%	36.74%	16.15%	2.95%	1.32%	100.00%		
学部3年	5,308	3,560	1,383	277	109	10,637	4.29	0.862
	49.90%	33.47%	13.00%	2.60%	1.02%	100.00%		
学部4年	2,761	1,300	355	62	37	4,515	4.48	0.767
	61.15%	28.79%	7.86%	1.37%	0.82%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	5,308	2,599	725	136	60	8,828	4.47	0.766	4.49	0.406
	60.13%	29.44%	8.21%	1.54%	0.68%	100.00%				
26～50名	7,752	5,297	1,929	323	129	15,430	4.31	0.831	4.32	0.409
	50.24%	34.33%	12.50%	2.09%	0.84%	100.00%				
51～100名	4,048	4,031	2,411	549	290	11,329	3.97	0.997	4.01	0.490
	35.73%	35.58%	21.28%	4.85%	2.56%	100.00%				
101～200名	4,087	3,372	1,434	287	148	9,328	4.18	0.909	4.13	0.423
	43.81%	36.15%	15.37%	3.08%	1.59%	100.00%				
201名以上	5,431	5,546	2,742	521	243	14,483	4.06	0.925	4.01	0.374
	37.50%	38.29%	18.93%	3.60%	1.68%	100.00%				
合計	26,626	20,845	9,241	1,816	870	59,398	4.19	0.907	4.30	0.459
	44.83%	35.09%	15.56%	3.06%	1.46%	100.00%				

Q6 教員は教室内在が学習にふさわしい状態に保たれるよう心がけている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	776	1,116	1,103	290	132	3,417	3.62	1.045	3.73	0.417
		22.71%	32.66%	32.28%	8.49%	3.86%	100.00%				
外セ	語学	3,841	3,684	1,568	246	73	9,412	4.17	0.849	4.21	0.363
		40.81%	39.14%	16.66%	2.61%	0.78%	100.00%				
スホ健	演習	1,121	461	128	13	3	1,726	4.56	0.679	4.58	0.251
		64.95%	26.71%	7.42%	0.75%	0.17%	100.00%				
共通科目	講義	1,397	1,744	1,149	261	63	4,614	3.90	0.944	3.95	0.374
		30.28%	37.80%	24.90%	5.66%	1.37%	100.00%				
		4	10	6	2	0	22				
法学部	講義	1,401	1,754	1,155	263	63	4,636	3.90	0.944	3.95	0.372
		30.22%	37.83%	24.91%	5.67%	1.36%	100.00%				
		3,150	3,323	2,160	536	229	9,398				
経済学部	講義	812	407	96	16	4	1,335	4.50	0.709	4.54	0.291
		60.82%	30.49%	7.19%	1.20%	0.30%	100.00%				
		3,962	3,730	2,256	552	233	10,733				
文学部	講義	2,447	2,592	1,757	422	159	7,377	3.91	0.993	4.05	0.476
		33.17%	35.14%	23.82%	5.72%	2.16%	100.00%				
		998	414	159	27	13	1,611				
理学部	講義	2,371	2,887	1,512	289	95	7,154	4.00	0.908	4.07	0.362
		33.14%	40.36%	21.14%	4.04%	1.33%	100.00%				
		2,790	2,109	791	158	38	5,886				
教職課程	講義	5,161	4,996	2,303	447	133	13,040	4.12	0.887	4.24	0.378
		39.58%	38.31%	17.66%	3.43%	1.02%	100.00%				
		737	1,032	808	177	102	2,856				
学芸員	講義	278	393	345	91	41	1,148	3.68	1.038	3.65	0.423
		24.22%	34.23%	30.05%	7.93%	3.57%	100.00%				
		1,015	1,425	1,153	268	143	4,004				
合計	講義	492	371	157	21	3	1,044	4.27	0.809	4.29	0.237
		47.13%	35.54%	15.04%	2.01%	0.29%	100.00%				
		772	453	178	35	14	1,452				
合計	演習	1,264	824	335	56	17	2,496	4.31	0.835	4.35	0.315
		50.64%	33.01%	13.42%	2.24%	0.68%	100.00%				
		225	347	190	32	5	799				
合計	演習	93	44	2	0	1	140	4.63	0.592	4.64	0.178
		66.43%	31.43%	1.43%	0.00%	0.71%	100.00%				
		318	391	192	32	6	939				
合計	計	33,871	41,641	20,451	3,411	6,641	100,000%	4.03	0.950	4.19	0.439
		22,300	21,377	12,103	2,614	975	59,369				
		37.56%	36.01%	20.39%	4.40%	1.64%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	11,595	13,412	8,836	2,028	788	36,659	3.90	0.981	3.98	0.429
	31.63%	36.59%	24.10%	5.53%	2.15%	100.00%				
演習	6,868	4,291	1,705	342	114	13,320	4.31	0.853	4.39	0.392
	51.56%	32.21%	12.80%	2.57%	0.86%	100.00%				
語学	3,841	3,684	1,568	246	73	9,412	4.17	0.849	4.21	0.363
	40.81%	39.14%	16.66%	2.61%	0.78%	100.00%				
合計	22,304	21,387	12,109	2,616	975	59,391	4.03	0.950	4.19	0.439
	37.55%	36.01%	20.39%	4.40%	1.64%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,634	8,664	5,484	1,299	493	23,574	3.92	0.979
	32.38%	36.75%	23.26%	5.51%	2.09%	100.00%		
学部2年	5,995	6,378	3,730	708	268	17,079	4.00	0.936
	35.10%	37.34%	21.84%	4.15%	1.57%	100.00%		
学部3年	4,579	3,768	1,782	383	131	10,643	4.15	0.910
	43.02%	35.40%	16.74%	3.60%	1.23%	100.00%		
学部4年	2,439	1,415	523	107	29	4,513	4.36	0.825
	54.04%	31.35%	11.59%	2.37%	0.64%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,938	2,790	919	134	44	8,825	4.41	0.775	4.43	0.360
	55.95%	31.61%	10.41%	1.52%	0.50%	100.00%				
26～50名	6,584	5,763	2,523	440	118	15,428	4.18	0.860	4.20	0.373
	42.68%	37.35%	16.35%	2.85%	0.76%	100.00%				
51～100名	3,291	4,100	2,916	703	317	11,327	3.83	1.009	3.86	0.420
	29.05%	36.20%	25.74%	6.21%	2.80%	100.00%				
101～200名	3,143	3,606	2,007	390	182	9,328	3.98	0.946	3.96	0.351
	33.69%	38.66%	21.52%	4.18%	1.95%	100.00%				
201名以上	4,348	5,128	3,744	949	314	14,483	3.85	0.996	3.81	0.378
	30.02%	35.41%	25.85%	6.55%	2.17%	100.00%				
合計	22,304	21,387	12,109	2,616	975	59,391	4.03	0.950	4.19	0.439
	37.55%	36.01%	20.39%	4.40%	1.64%	100.00%				

第3章 資料編

Q7 教員は理解しやすい授業を行っている

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	777	1,088	912	390	254	3,421	3.51	1.174	3.58	0.553
		22.71%	31.80%	26.66%	11.40%	7.42%	100.00%				
外セ	語学	3,833	3,467	1,580	377	158	9,415	4.11	0.935	4.15	0.453
		40.71%	36.82%	16.78%	4.00%	1.68%	100.00%				
スホ健	演習	1,136	457	119	17	1	1,730	4.57	0.670	4.59	0.291
		65.66%	26.42%	6.88%	0.98%	0.06%	100.00%				
共通科目	講義	1,565	1,816	913	226	91	4,611	3.98	0.954	3.98	0.429
		33.94%	39.38%	19.80%	4.90%	1.97%	100.00%				
		1	12	4	3	2	22				
法学部	講義	4,55%	54.55%	18.18%	13.64%	9.09%	100.00%	3.32	1.086	3.32	-
		1,566	1,828	917	229	93	4,633				
		33.80%	39.46%	19.79%	4.94%	2.01%	100.00%				
経済学部	講義	2,781	3,217	2,112	862	427	9,399	3.75	1.111	3.79	0.552
		29.59%	34.23%	22.47%	9.17%	4.54%	100.00%				
		798	414	94	21	6	1,333				
文学部	講義	59.86%	31.06%	7.05%	1.58%	0.45%	100.00%	4.48	0.735	4.50	0.347
		3,579	3,631	2,206	883	433	10,732				
		33.35%	33.83%	20.56%	8.23%	4.03%	100.00%				
経済学部	講義	2,375	2,545	1,632	547	276	7,375	3.84	1.073	3.96	0.581
		32.20%	34.51%	22.13%	7.42%	3.74%	100.00%				
		1,016	402	147	29	16	1,610				
文学部	講義	63.11%	24.97%	9.13%	1.80%	0.99%	100.00%	4.47	0.812	4.49	0.429
		3,391	2,947	1,779	576	292	8,985				
		37.74%	32.80%	19.80%	6.41%	3.25%	100.00%				
文学部	講義	2,402	2,610	1,469	465	207	7,153	3.91	1.027	3.97	0.472
		33.58%	36.49%	20.54%	6.50%	2.89%	100.00%				
		2,762	2,047	781	216	82	5,888				
理学部	講義	46.91%	34.77%	13.26%	3.67%	1.39%	100.00%	4.22	0.908	4.29	0.461
		5,164	4,657	2,250	681	289	13,041				
		39.60%	35.71%	17.25%	5.22%	2.22%	100.00%				
理学部	講義	666	867	804	328	186	2,851	3.53	1.157	3.59	0.603
		23.36%	30.41%	28.20%	11.50%	6.52%	100.00%				
		259	412	351	88	38	1,148				
教職課程	講義	22.56%	35.89%	30.57%	7.67%	3.31%	100.00%	3.67	1.013	3.65	0.429
		925	1,279	1,155	416	224	3,999				
		23.13%	31.98%	28.88%	10.40%	5.60%	100.00%				
教職課程	講義	480	389	131	40	7	1,047	4.24	0.861	4.25	0.375
		45.85%	37.15%	12.51%	3.82%	0.67%	100.00%				
		724	432	208	52	35	1,451				
学芸員	講義	49.90%	29.77%	14.33%	3.58%	2.41%	100.00%	4.21	0.979	4.29	0.447
		1,204	821	339	92	42	2,498				
		48.20%	32.87%	13.57%	3.68%	1.68%	100.00%				
学芸員	講義	269	354	136	28	12	799	4.05	0.883	4.20	0.303
		33.67%	44.31%	17.02%	3.50%	1.50%	100.00%				
		99	40	0	0	1	140				
学芸員	演習	70.71%	28.57%	0.00%	0.00%	0.71%	100.00%	4.69	0.551	4.69	0.226
		368	394	136	28	13	939				
		39.19%	41.96%	14.48%	2.98%	1.38%	100.00%				
合計		21,942	20,569	11,393	3,689	1,799	59,393	3.96	1.040	4.12	0.548
		36.96%	34.62%	19.18%	6.21%	3.03%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	11,315	12,886	8,109	2,886	1,460	36,656	3.81	1.080	3.86	0.560
	30.87%	35.15%	22.12%	7.87%	3.98%	100.00%				
演習	6,795	4,216	1,704	426	181	13,322	4.28	0.901	4.37	0.460
	51.01%	31.65%	12.79%	3.20%	1.36%	100.00%				
語学	3,833	3,467	1,580	377	158	9,415	4.11	0.935	4.15	0.453
	40.71%	36.82%	16.78%	4.00%	1.68%	100.00%				
合計	21,943	20,569	11,393	3,689	1,799	59,393	3.96	1.040	4.12	0.548
	36.95%	34.63%	19.18%	6.21%	3.03%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,588	8,516	4,973	1,668	831	23,576	3.86	1.056
	32.19%	36.12%	21.09%	7.07%	3.52%	100.00%		
学部2年	5,783	6,073	3,535	1,163	528	17,082	3.90	1.042
	33.85%	35.55%	20.69%	6.81%	3.09%	100.00%		
学部3年	4,529	3,467	1,796	584	265	10,641	4.07	1.016
	42.56%	32.58%	16.88%	5.49%	2.49%	100.00%		
学部4年	2,440	1,391	493	119	70	4,513	4.33	0.886
	54.07%	30.82%	10.92%	2.64%	1.55%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,821	2,740	927	234	102	8,824	4.35	0.858	4.38	0.456
	54.64%	31.05%	10.51%	2.65%	1.16%	100.00%				
26～50名	6,525	5,520	2,495	640	251	15,431	4.13	0.938	4.14	0.482
	42.29%	35.77%	16.17%	4.15%	1.63%	100.00%				
51～100名	3,248	3,823	2,710	992	557	11,330	3.72	1.115	3.75	0.550
	28.67%	33.74%	23.92%	8.76%	4.92%	100.00%				
101～200名	3,025	3,298	1,948	686	369	9,326	3.85	1.078	3.81	0.535
	32.44%	35.36%	20.89%	7.36%	3.96%	100.00%				
201名以上	4,324	5,188	3,313	1,137	520	14,482	3.81	1.061	3.75	0.480
	29.86%	35.82%	22.88%	7.85%	3.59%	100.00%				
合計	21,943	20,569	11,393	3,689	1,799	59,393	3.96	1.040	4.12	0.548
	36.95%	34.63%	19.18%	6.21%	3.03%	100.00%				

Q8 教員の話し方(スピード、聞き取りやすさ)は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	779	1,107	958	372	203	3,419	3.55	1.130	3.64	0.468
		22.78%	32.38%	28.02%	10.88%	5.94%	100.00%				
外セ	語学	3,899	3,505	1,503	385	120	9,412	4.13	0.913	4.18	0.422
		41.43%	37.24%	15.97%	4.09%	1.27%	100.00%				
スポーツ	演習	1,200	423	97	10	1	1,731	4.62	0.623	4.65	0.260
		69.32%	24.44%	5.60%	0.58%	0.06%	100.00%				
共通科目	講義	1,647	1,862	843	187	72	4,611	4.05	0.917	4.09	0.395
		35.72%	40.38%	18.28%	4.06%	1.56%	100.00%				
		8	8	5	0	1	22				
法学部	講義	1,655	1,870	848	187	73	4,633	4.05	0.917	4.09	0.392
		35.72%	40.36%	18.30%	4.04%	1.58%	100.00%				
		2,795	3,191	2,042	890	474	9,392				
経済学部	講義	2,795	3,191	2,042	890	474	9,392	3.74	1.132	3.81	0.580
		29.76%	33.98%	21.74%	9.48%	5.05%	100.00%				
		814	390	104	21	3	1,332				
文学部	講義	61.11%	29.28%	7.81%	1.58%	0.23%	100.00%	4.49	0.727	4.52	0.320
		3,609	3,581	2,146	911	477	10,724				
		33.65%	33.39%	20.01%	8.49%	4.45%	100.00%				
経済学部	講義	2,436	2,677	1,575	474	210	7,372	3.90	1.024	4.03	0.496
		33.04%	36.31%	21.36%	6.43%	2.85%	100.00%				
		1,044	392	136	27	12	1,611				
文学部	講義	64.80%	24.33%	8.44%	1.68%	0.74%	100.00%	4.51	0.780	4.51	0.418
		3,480	3,069	1,711	501	222	8,983				
		38.74%	34.16%	19.05%	5.58%	2.47%	100.00%				
文学部	講義	2,537	2,712	1,317	428	156	7,150	3.99	0.987	4.07	0.456
		35.48%	37.93%	18.42%	5.99%	2.18%	100.00%				
		2,849	2,063	730	187	54	5,883				
理学部	講義	48.43%	35.07%	12.41%	3.18%	0.92%	100.00%	4.27	0.864	4.33	0.415
		5,386	4,775	2,047	615	210	13,033				
		41.33%	36.64%	15.71%	4.72%	1.61%	100.00%				
教職課程	講義	698	947	769	283	153	2,850	3.62	1.117	3.69	0.582
		24.49%	33.23%	26.98%	9.93%	5.37%	100.00%				
		289	414	335	73	37	1,148				
教職課程	講義	25.17%	36.06%	29.18%	6.36%	3.22%	100.00%	3.74	1.010	3.73	0.397
		987	1,361	1,104	356	190	3,998				
		24.69%	34.04%	27.61%	8.90%	4.75%	100.00%				
学芸員	講義	499	368	139	34	6	1,046	4.26	0.851	4.30	0.404
		47.71%	35.18%	13.29%	3.25%	0.57%	100.00%				
		775	435	181	36	25	1,452				
学芸員	講義	53.37%	29.96%	12.47%	2.48%	1.72%	100.00%	4.31	0.905	4.40	0.379
		1,274	803	320	70	31	2,498				
		51.00%	32.15%	12.81%	2.80%	1.24%	100.00%				
学芸員	講義	303	354	121	16	6	800	4.17	0.807	4.32	0.300
		37.88%	44.25%	15.13%	2.00%	0.75%	100.00%				
		108	29	1	1	1	140				
学芸員	講義	77.14%	20.71%	0.71%	0.71%	0.71%	100.00%	4.73	0.586	4.73	0.205
		411	383	122	17	7	940				
		43.72%	40.74%	12.98%	1.81%	0.74%	100.00%				
合計	講義	22,672	20,877	10,856	3,424	1,534	59,371	4.01	1.014	4.17	0.516
		38.20%	35.16%	18.29%	5.77%	2.58%	100.00%				

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	講義	11,694	13,218	7,764	2,684	1,280	36,640	3.86	1.057	3.93	0.535
		31.92%	36.08%	21.19%	7.33%	3.49%	100.00%				
演習	演習	7,087	4,154	1,589	355	134	13,319	4.33	0.860	4.42	0.422
		53.21%	31.19%	11.93%	2.67%	1.01%	100.00%				
語学	語学	3,899	3,505	1,503	385	120	9,412	4.13	0.913	4.18	0.422
		41.43%	37.24%	15.97%	4.09%	1.27%	100.00%				
合計	合計	22,680	20,877	10,856	3,424	1,534	59,371	4.01	1.014	4.17	0.516
		38.20%	35.16%	18.29%	5.77%	2.58%	100.00%				

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	学部1年	7,841	8,575	4,889	1,568	702	23,575	3.90	1.032
		33.28%	36.37%	20.74%	6.65%	2.98%	100.00%		
学部2年	学部2年	5,964	6,255	3,325	1,057	471	17,072	3.95	1.019
		34.93%	36.64%	19.48%	6.19%	2.76%	100.00%		
学部3年	学部3年	4,702	3,542	1,669	506	218	10,637	4.13	0.978
		44.20%	33.30%	15.69%	4.76%	2.05%	100.00%		
学部4年	学部4年	2,520	1,373	447	121	52	4,513	4.37	0.855
		55.84%	30.42%	9.90%	2.68%	1.15%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	25名以下	4,967	2,671	892	216	78	8,824	4.39	0.832	4.42	0.424
		56.29%	30.27%	10.11%	2.45%	0.88%	100.00%				
26～50名	26～50名	6,812	5,528	2,314	592	177	15,423	4.18	0.903	4.19	0.446
		44.17%	35.84%	15.00%	3.84%	1.15%	100.00%				
51～100名	51～100名	3,394	3,949	2,641	885	457	11,326	3.79	1.079	3.82	0.521
		29.97%	34.87%	23.32%	7.81%	4.03%	100.00%				
101～200名	101～200名	3,159	3,343	1,850	656	314	9,322	3.90	1.054	3.88	0.506
		33.89%	35.86%	19.85%	7.04%	3.37%	100.00%				
201名以上	201名以上	4,348	5,386	3,159	1,075	508	14,476	3.83	1.050	3.79	0.466
		30.04%	37.21%	21.82%	7.43%	3.51%	100.00%				
合計	合計	22,680	20,877	10,856	3,424	1,534	59,371	4.01	1.014	4.17	0.516
		38.20%	35.16%	18.29%	5.77%	2.58%	100.00%				

第3章 資料編

Q9 この授業によって知的好奇心が刺激されたり、新しいものの見方が得られたりした

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	655	1,056	1,131	368	199	3,409	3.47	1.095	3.57	0.386
		19.21%	30.98%	33.18%	10.79%	5.84%	100.00%				
外セ	語学	3,074	3,321	2,342	485	185	9,407	3.92	0.976	3.97	0.450
		32.68%	35.30%	24.90%	5.16%	1.97%	100.00%				
スホ健	演習	981	497	221	23	7	1,729	4.40	0.790	4.44	0.349
		56.74%	28.74%	12.78%	1.33%	0.40%	100.00%				
共通科目	講義	1,730	1,729	878	194	81	4,612	4.05	0.943	4.09	0.344
		37.51%	37.49%	19.04%	4.21%	1.76%	100.00%				
		6	10	2	4	0	22	3.82	1.053	3.82	-
法学部	講義	1,736	1,739	880	198	81	4,634	4.05	0.944	4.09	0.343
		37.46%	37.53%	18.99%	4.27%	1.75%	100.00%				
		2,735	3,306	2,324	695	322	9,382	3.79	1.050	3.87	0.469
経済学部	講義	2,735	3,306	2,324	695	322	9,382	3.79	1.050	3.87	0.469
		29.15%	35.24%	24.77%	7.41%	3.43%	100.00%				
		858	350	106	17	3	1,334	4.53	0.715	4.58	0.315
文学部	講義	64.32%	26.24%	7.95%	1.27%	0.22%	100.00%	4.53	0.715	4.58	0.315
		3,593	3,656	2,430	712	325	10,716	3.88	1.043	4.15	0.541
		33.53%	34.12%	22.68%	6.64%	3.03%	100.00%				
理学部	講義	2,200	2,472	1,836	578	285	7,371	3.78	1.077	3.93	0.558
		29.85%	33.54%	24.91%	7.84%	3.87%	100.00%				
		1,016	415	137	23	21	1,612	4.48	0.814	4.50	0.421
教職課程	講義	63.03%	25.74%	8.50%	1.43%	1.30%	100.00%	4.48	0.814	4.50	0.421
		3,216	2,887	1,973	601	306	8,983	3.90	1.069	4.18	0.577
		35.80%	32.14%	21.96%	6.69%	3.41%	100.00%				
学芸員	講義	2,758	2,558	1,318	362	147	7,143	4.04	0.978	4.12	0.419
		38.61%	35.81%	18.45%	5.07%	2.06%	100.00%				
		2,835	1,973	812	183	79	5,882	4.24	0.898	4.31	0.445
合計	講義	48.20%	33.54%	13.80%	3.11%	1.34%	100.00%	4.24	0.898	4.31	0.445
		5,593	4,531	2,130	545	226	13,025	4.13	0.948	4.24	0.445
		42.94%	34.79%	16.35%	4.18%	1.74%	100.00%				
合計	演習	734	867	876	221	150	2,848	3.64	1.104	3.73	0.534
		25.77%	30.44%	30.76%	7.76%	5.27%	100.00%				
		300	370	356	73	48	1,147	3.70	1.055	3.67	0.462
合計	講義	26.16%	32.26%	31.04%	6.36%	4.18%	100.00%	3.70	1.055	3.67	0.462
		1,034	1,237	1,232	294	198	3,995	3.65	1.090	3.72	0.518
		25.88%	30.96%	30.84%	7.36%	4.96%	100.00%				
合計	演習	476	384	157	24	6	1,047	4.24	0.831	4.26	0.235
		45.46%	36.68%	15.00%	2.29%	0.57%	100.00%				
		831	461	116	21	20	1,449	4.42	0.811	4.49	0.286
合計	講義	57.35%	31.82%	8.01%	1.45%	1.38%	100.00%	4.42	0.811	4.49	0.286
		1,307	845	273	45	26	2,496	4.35	0.824	4.40	0.288
		52.36%	33.85%	10.94%	1.80%	1.04%	100.00%				
合計	演習	301	348	115	26	8	798	4.14	0.851	4.33	0.284
		37.72%	43.61%	14.41%	3.26%	1.00%	100.00%				
		101	35	3	0	1	140	4.68	0.591	4.68	0.242
合計	講義	72.14%	25.00%	2.14%	0.00%	0.71%	100.00%	4.68	0.591	4.68	0.242
		402	383	118	26	9	938	4.22	0.839	4.49	0.316
		42.86%	40.83%	12.58%	2.77%	0.96%	100.00%				
合計	演習	21,585	20,142	12,728	3,293	1,562	59,310	3.96	1.018	4.11	0.513
		36.39%	33.96%	21.46%	5.55%	2.63%	100.00%				

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	11,589	12,720	8,635	2,468	1,198	36,610	3.85	1.046	3.92	0.497
	31.66%	34.74%	23.59%	6.74%	3.27%	100.00%				
演習	6,928	4,111	1,753	344	179	13,315	4.30	0.888	4.39	0.441
	52.03%	30.87%	13.17%	2.58%	1.34%	100.00%				
語学	3,074	3,321	2,342	485	185	9,407	3.92	0.976	3.97	0.450
	32.68%	35.30%	24.90%	5.16%	1.97%	100.00%				
合計	21,591	20,152	12,730	3,297	1,562	59,332	3.96	1.018	4.11	0.513
	36.39%	33.96%	21.46%	5.56%	2.63%	100.00%				

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,180	8,181	5,849	1,598	752	23,560	3.83	1.040
	30.48%	34.72%	24.83%	6.78%	3.19%	100.00%		
学部2年	5,694	5,960	3,960	994	449	17,057	3.91	1.014
	33.38%	34.94%	23.22%	5.83%	2.63%	100.00%		
学部3年	4,646	3,567	1,763	454	198	10,628	4.13	0.962
	43.71%	33.56%	16.59%	4.27%	1.86%	100.00%		
学部4年	2,503	1,327	524	101	59	4,514	4.35	0.867
	55.45%	29.40%	11.61%	2.24%	1.31%	100.00%		

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,699	2,686	1,148	200	92	8,825	4.33	0.861	4.36	0.463
	53.25%	30.44%	13.01%	2.27%	1.04%	100.00%				
26～50名	6,016	5,311	3,146	677	261	15,411	4.05	0.959	4.07	0.460
	39.04%	34.46%	20.41%	4.39%	1.69%	100.00%				
51～100名	3,498	3,685	2,872	800	460	11,315	3.79	1.081	3.84	0.493
	30.91%	32.57%	25.38%	7.07%	4.07%	100.00%				
101～200名	3,307	3,294	1,912	527	269	9,309	3.95	1.022	3.91	0.458
	35.52%	35.39%	20.54%	5.66%	2.89%	100.00%				
201名以上	4,071	5,176	3,652	1,093	480	14,472	3.78	1.042	3.73	0.418
	28.13%	35.77%	25.23%	7.55%	3.32%	100.00%				
合計	21,591	20,152	12,730	3,297	1,562	59,332	3.96	1.018	4.11	0.513
	36.39%	33.96%	21.46%	5.56%	2.63%	100.00%				

## Q10 総合的に見てこの授業は高く評価できる

## 【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別 形態別 標準偏差
計セ	講義	664	1,207	1,055	305	167	3,398	3.56	1.055	3.64	0.461
		19.54%	35.52%	31.05%	8.98%	4.91%	100.00%				
外セ	語学	3,817	3,577	1,557	310	122	9,383	4.14	0.896	4.18	0.437
		40.68%	38.12%	16.59%	3.30%	1.30%	100.00%				
スホ健	演習	1,181	431	100	8	2	1,722	4.61	0.628	4.64	0.271
		68.58%	25.03%	5.81%	0.46%	0.12%	100.00%				
共通科目	講義	1,666	1,808	879	191	57	4,601	4.05	0.910	4.06	0.404
	演習	3	13	5	1	0	22	3.82	0.733	3.82	-
	計	13.64%	59.09%	22.73%	4.55%	0.00%	100.00%				
法学部	講義	1,669	1,821	884	192	57	4,623	4.05	0.909	4.06	0.402
	演習	2,889	3,429	2,215	570	266	9,369	3.87	1.013	3.91	0.496
	計	30.84%	36.60%	23.64%	6.08%	2.84%	100.00%				
経済学部	講義	847	368	89	20	2	1,326	4.54	0.701	4.56	0.319
	演習	63.88%	27.75%	6.71%	1.51%	0.15%	100.00%				
	計	3.736	3.797	2.304	590	268	10,695	3.95	1.004	4.17	0.538
文学部	講義	2,435	2,730	1,576	413	185	7,339	3.93	0.997	4.04	0.527
	演習	33.18%	37.20%	21.47%	5.63%	2.52%	100.00%				
	計	1,047	385	132	14	17	1,595	4.52	0.772	4.54	0.421
理学部	講義	65.64%	24.14%	8.28%	0.88%	1.07%	100.00%				
	演習	3.482	3.115	1,708	427	202	8,934	4.04	0.987	4.26	0.543
	計	38.97%	34.87%	19.12%	4.78%	2.26%	100.00%				
教職課程	講義	2,602	2,712	1,388	276	132	7,110	4.04	0.939	4.10	0.438
	演習	36.60%	38.14%	19.52%	3.88%	1.86%	100.00%				
	計	2,848	2,067	754	125	57	5,851	4.29	0.841	4.35	0.419
学芸員	講義	48.68%	35.33%	12.89%	2.14%	0.97%	100.00%				
	演習	5,450	4,779	2,142	401	189	12,961	4.15	0.905	4.26	0.441
	計	42.05%	36.87%	16.53%	3.09%	1.46%	100.00%				
教職課程	講義	741	967	806	212	123	2,849	3.70	1.067	3.79	0.572
	演習	26.01%	33.94%	28.29%	7.44%	4.32%	100.00%				
	計	311	402	339	61	34	1,147	3.78	0.999	3.74	0.430
学芸員	講義	27.11%	35.05%	29.56%	5.32%	2.96%	100.00%				
	演習	1,052	1,369	1,145	273	157	3,996	3.72	1.049	3.78	0.541
	計	26.33%	34.26%	28.65%	6.83%	3.93%	100.00%				
学芸員	講義	470	400	148	21	5	1,044	4.25	0.807	4.27	0.290
	演習	45.02%	38.31%	14.18%	2.01%	0.48%	100.00%				
	計	803	446	140	32	22	1,443	4.37	0.862	4.43	0.345
学芸員	講義	55.65%	30.91%	9.70%	2.22%	1.52%	100.00%				
	演習	1,273	846	288	53	27	2,487	4.32	0.841	4.37	0.333
	計	51.19%	34.02%	11.58%	2.13%	1.09%	100.00%				
学芸員	講義	246	378	133	31	8	796	4.03	0.850	4.21	0.318
	演習	30.90%	47.49%	16.71%	3.89%	1.01%	100.00%				
	計	96	37	3	0	1	137	4.66	0.599	4.66	0.284
学芸員	講義	70.07%	27.01%	2.19%	0.00%	0.73%	100.00%				
	演習	342	415	136	31	9	933	4.13	0.847	4.42	0.374
	計	36.66%	44.48%	14.58%	3.32%	0.96%	100.00%				
合計		22,663	21,344	11,314	2,589	1,200	59,110	4.04	0.965	4.19	0.505
		38.34%	36.11%	19.14%	4.38%	2.03%	100.00%				

## 【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 平均	部門別 標準偏差
講義	11,713	13,631	8,200	2,019	943	36,506	3.91	0.995	3.96	0.507
	32.09%	37.34%	22.46%	5.53%	2.58%	100.00%				
演習	7,136	4,149	1,562	261	135	13,243	4.35	0.839	4.43	0.425
	53.89%	31.33%	11.79%	1.97%	1.02%	100.00%				
語学	3,817	3,577	1,557	310	122	9,383	4.14	0.896	4.18	0.437
	40.68%	38.12%	16.59%	3.30%	1.30%	100.00%				
合計	22,666	21,357	11,319	2,590	1,200	59,132	4.04	0.965	4.19	0.505
	38.33%	36.12%	19.14%	4.38%	2.03%	100.00%				

## 【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	7,890	8,749	5,081	1,198	579	23,497	3.94	0.987
	33.58%	37.23%	21.62%	5.10%	2.46%	100.00%		
学部2年	5,974	6,409	3,471	801	354	17,009	3.99	0.965
	35.12%	37.68%	20.41%	4.71%	2.08%	100.00%		
学部3年	4,651	3,649	1,736	395	149	10,580	4.16	0.924
	43.96%	34.49%	16.41%	3.73%	1.41%	100.00%		
学部4年	2,516	1,395	460	82	40	4,493	4.39	0.812
	56.00%	31.05%	10.24%	1.83%	0.89%	100.00%		

## 【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	4,958	2,724	860	164	66	8,772	4.41	0.800	4.43	0.429
	56.52%	31.05%	9.80%	1.87%	0.75%	100.00%				
26～50名	6,746	5,572	2,411	461	178	15,368	4.19	0.886	4.20	0.447
	43.90%	36.26%	15.69%	3.00%	1.16%	100.00%				
51～100名	3,314	4,101	2,805	667	392	11,279	3.82	1.030	3.86	0.503
	29.38%	36.36%	24.87%	5.91%	3.48%	100.00%				
101～200名	3,294	3,442	1,858	469	221	9,284	3.98	0.985	3.94	0.465
	35.48%	37.07%	20.01%	5.05%	2.38%	100.00%				
201名以上	4,354	5,518	3,385	829	343	14,429	3.88	0.983	3.82	0.423
	30.18%	38.24%	23.46%	5.75%	2.38%	100.00%				
合計	22,666	21,357	11,319	2,590	1,200	59,132	4.04	0.965	4.19	0.505
	38.33%	36.12%	19.14%	4.38%	2.03%	100.00%				



第3章 資料編

Q11 板書の仕方やスライド提示の仕方は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	840 26.70%	1,178 37.44%	783 24.89%	253 8.04%	92 2.92%	3,146 100.00%	3.77	1.024	3.81	0.377
外セ	語学	3,008 32.56%	3,547 38.40%	2,179 23.59%	408 4.42%	96 1.04%	9,238 100.00%	3.97	0.912	4.00	0.401
共通科目	講義	1,292 28.92%	1,590 35.59%	1,108 24.80%	358 8.01%	120 2.69%	4,468 100.00%	3.80	1.029	3.83	0.463
法学部	講義	2,374 25.86%	2,772 30.20%	2,557 27.86%	994 10.83%	482 5.25%	9,179 100.00%	3.61	1.135	3.62	0.557
経済学部	講義	2,196 30.93%	2,428 34.20%	1,623 22.86%	580 8.17%	272 3.83%	7,099 100.00%	3.80	1.082	3.89	0.528
文学部	講義	1,923 27.39%	2,295 32.69%	1,816 25.87%	750 10.68%	237 3.38%	7,021 100.00%	3.70	1.084	3.78	0.528
理学部	講義	606 22.38%	888 32.79%	774 28.58%	282 10.41%	158 5.83%	2,708 100.00%	3.55	1.120	3.63	0.590
教職課程	講義	322 31.63%	317 31.14%	286 28.09%	79 7.76%	14 1.38%	1,018 100.00%	3.84	1.003	3.92	0.471
学芸員	講義	230 29.19%	339 43.02%	155 19.67%	55 6.98%	9 1.14%	788 100.00%	3.92	0.930	4.06	0.302
合計		12,791 28.64%	15,354 34.38%	11,281 25.26%	3,759 8.42%	1,480 3.31%	44,665 100.00%	3.77	1.058	3.86	0.497

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
講義		9,783 27.61%	11,807 33.33%	9,102 25.69%	3,351 9.46%	1,384 3.91%	35,427 100.00%	3.71	1.087	3.77	0.529
語学		3,008 32.56%	3,547 38.40%	2,179 23.59%	408 4.42%	96 1.04%	9,238 100.00%	3.97	0.912	4.00	0.401
合計		12,791 28.64%	15,354 34.38%	11,281 25.26%	3,759 8.42%	1,480 3.31%	44,665 100.00%	3.77	1.058	3.86	0.497

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		5,404 27.59%	6,879 35.13%	5,011 25.59%	1,632 8.33%	658 3.36%	19,584 100.00%	3.75	1.052
学部2年		3,545 26.75%	4,521 34.12%	3,486 26.31%	1,239 9.35%	459 3.46%	13,250 100.00%	3.71	1.065
学部3年		2,120 30.82%	2,360 34.31%	1,605 23.34%	566 8.23%	227 3.30%	6,878 100.00%	3.81	1.064
学部4年		875 35.24%	845 34.03%	551 22.19%	152 6.12%	60 2.42%	2,483 100.00%	3.94	1.016

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下		1,181 37.27%	1,192 37.61%	856 20.70%	114 3.60%	26 0.82%	3,169 100.00%	4.07	0.890	4.10	0.406
26～50名		2,992 31.72%	3,515 37.26%	2,303 24.41%	496 5.26%	128 1.36%	9,434 100.00%	3.93	0.943	3.93	0.442
51～100名		2,432 26.70%	3,125 34.31%	2,362 25.93%	851 9.34%	339 3.72%	9,109 100.00%	3.71	1.073	3.72	0.483
101～200名		2,373 26.77%	2,907 32.80%	2,253 25.42%	942 10.63%	388 4.38%	8,863 100.00%	3.67	1.110	3.64	0.554
201名以上		3,813 27.06%	4,615 32.75%	3,707 26.31%	1,356 9.62%	599 4.25%	14,090 100.00%	3.69	1.097	3.64	0.522
合計		12,791 28.64%	15,354 34.38%	11,281 25.26%	3,759 8.42%	1,480 3.31%	44,665 100.00%	3.77	1.058	3.86	0.497

Q12 教材(教科書、配布資料等)の内容は適切である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
計セ	講義	878 27.98%	1,226 39.07%	792 25.24%	163 5.19%	79 2.52%	3,138 100.00%	3.85	0.971	3.87	0.332
外セ	語学	3,299 35.75%	3,738 40.50%	1,769 19.17%	316 3.42%	107 1.16%	9,229 100.00%	4.06	0.887	4.10	0.378
共通科目	講義	1,411 31.65%	1,758 39.43%	1,006 22.57%	208 4.67%	75 1.68%	4,458 100.00%	3.95	0.937	3.97	0.426
法学部	講義	2,618 28.60%	3,062 33.45%	2,543 27.78%	637 6.96%	293 3.20%	9,153 100.00%	3.77	1.039	3.83	0.464
経済学部	講義	2,268 32.02%	2,557 36.10%	1,634 23.07%	447 6.31%	178 2.51%	7,084 100.00%	3.89	1.008	3.98	0.468
文学部	講義	2,306 32.99%	2,650 37.91%	1,560 22.32%	343 4.91%	131 1.87%	6,990 100.00%	3.95	0.957	4.01	0.432
理学部	講義	666 24.68%	881 32.64%	912 33.79%	166 6.15%	74 2.74%	2,699 100.00%	3.70	0.995	3.76	0.472
教職課程	講義	433 42.66%	388 38.23%	160 15.76%	29 2.86%	5 0.49%	1,015 100.00%	4.20	0.839	4.23	0.310
学芸員	講義	230 29.22%	330 41.93%	182 23.13%	33 4.19%	12 1.52%	787 100.00%	3.93	0.908	4.14	0.362
合計		14,109 31.67%	16,590 37.24%	10,558 23.70%	2,342 5.26%	954 2.14%	44,553 100.00%	3.91	0.974	3.99	0.432

【形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
講義		10,810 30.60%	12,852 36.38%	8,789 24.88%	2,026 5.74%	847 2.40%	35,324 100.00%	3.87	0.992	3.93	0.449
語学		3,299 35.75%	3,738 40.50%	1,769 19.17%	316 3.42%	107 1.16%	9,229 100.00%	4.06	0.887	4.10	0.378
合計		14,109 31.67%	16,590 37.24%	10,558 23.70%	2,342 5.26%	954 2.14%	44,553 100.00%	3.91	0.974	3.99	0.432

【学部生・学年別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年		5,928 30.35%	7,323 37.49%	4,799 24.57%	1,014 5.19%	469 2.40%	19,533 100.00%	3.88	0.979
学部2年		3,971 30.02%	5,016 37.91%	3,179 24.03%	780 5.90%	284 2.15%	13,230 100.00%	3.88	0.977
学部3年		2,325 33.88%	2,522 36.75%	1,559 22.72%	345 5.03%	111 1.62%	6,862 100.00%	3.96	0.955
学部4年		972 39.40%	887 35.95%	481 19.50%	91 3.69%	36 1.46%	2,467 100.00%	4.08	0.928

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない					
25名以下		1,300 41.10%	1,199 37.91%	535 16.91%	105 3.32%	24 0.76%	3,163 100.00%	4.15	0.871	4.18	0.419
26～50名		3,303 35.05%	3,766 39.96%	1,896 20.12%	344 3.65%	115 1.22%	9,424 100.00%	4.04	0.898	4.04	0.384
51～100名		2,757 30.35%	3,366 37.06%	2,272 25.01%	479 5.27%	209 2.30%	9,083 100.00%	3.88	0.978	3.89	0.426
101～200名		2,730 30.91%	3,223 36.49%	2,155 24.40%	515 5.83%	209 2.37%	8,832 100.00%	3.88	0.992	3.86	0.428
201名以上		4,019 28.60%	5,036 35.84%	3,700 26.33%	899 6.40%	397 2.83%	14,051 100.00%	3.81	1.012	3.79	0.414
合計		14,109 31.67%	16,590 37.24%	10,558 23.70%	2,342 5.26%	954 2.14%	44,553 100.00%	3.91	0.974	3.99	0.432

第3章 資料編

Q13 教員は参加者が活発に発言や議論が行えるよう心がけていた

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	3,505 39.08%	3,211 35.81%	1,787 19.93%	343 3.82%	122 1.36%	8,968 100.00%	4.07	0.927	4.12	0.460
スポ健	演習	540 51.58%	286 27.32%	198 18.91%	19 1.81%	4 0.38%	1,047 100.00%	4.28	0.857	4.30	0.470
共通科目	演習	1 4.55%	1 4.55%	10 45.45%	7 31.82%	3 13.64%	22 100.00%	2.55	0.963	2.55	-
法学部	演習	783 61.03%	356 27.75%	118 9.20%	23 1.79%	3 0.23%	1,283 100.00%	4.48	0.755	4.49	0.343
経済学部	演習	870 61.01%	387 27.14%	133 9.33%	24 1.68%	12 0.84%	1,426 100.00%	4.46	0.798	4.43	0.448
文学部	演習	2,572 44.95%	1,997 34.90%	905 15.82%	205 3.58%	43 0.75%	5,722 100.00%	4.20	0.883	4.27	0.433
理学部	演習	306 28.62%	363 33.96%	300 28.06%	70 6.55%	30 2.81%	1,069 100.00%	3.79	1.019	3.80	0.447
教職課程	演習	715 51.29%	407 29.20%	186 13.34%	56 4.02%	30 2.15%	1,394 100.00%	4.23	0.973	4.34	0.487
学芸員	演習	68 52.31%	42 32.31%	16 12.31%	4 3.08%	0 0.00%	130 100.00%	4.34	0.812	4.35	0.531
合計		9,359 44.48%	7,049 33.50%	3,643 17.32%	744 3.54%	244 1.16%	21,039 100.00%	4.17	0.916	4.24	0.470

【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
演習	5,855 48.42%	3,839 31.75%	1,866 15.43%	408 3.37%	125 1.03%	12,093 100.00%	4.23	0.902	4.31	0.461
語学	3,505 39.08%	3,211 35.81%	1,787 19.93%	343 3.82%	122 1.36%	8,968 100.00%	4.07	0.927	4.12	0.460
合計	9,360 44.44%	7,050 33.47%	3,653 17.34%	751 3.57%	247 1.17%	21,061 100.00%	4.16	0.916	4.24	0.470

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない			
学部1年	3,040 39.39%	2,643 34.25%	1,596 20.68%	325 4.21%	113 1.46%	7,717 100.00%	4.06	0.947
学部2年	2,554 41.51%	2,256 36.67%	1,067 17.34%	203 3.30%	73 1.19%	6,153 100.00%	4.14	0.899
学部3年	1,900 50.08%	1,215 32.02%	533 14.05%	118 3.11%	28 0.74%	3,794 100.00%	4.28	0.870
学部4年	1,196 59.27%	524 25.97%	230 11.40%	52 2.58%	16 0.79%	2,018 100.00%	4.40	0.848

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強くそう思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう 思わない				平均	標準偏差
25名以下	3,966 53.31%	2,318 31.16%	933 12.54%	170 2.28%	53 0.71%	7,440 100.00%	4.34	0.836	4.37	0.431
26～50名	4,809 40.74%	4,123 34.93%	2,273 19.26%	464 3.93%	134 1.14%	11,803 100.00%	4.10	0.921	4.11	0.457
51～100名	525 31.86%	555 33.68%	408 24.76%	109 6.61%	51 3.09%	1,648 100.00%	3.85	1.042	3.78	0.523
101～200名	60 35.29%	54 31.76%	39 22.94%	8 4.71%	9 5.29%	170 100.00%	3.87	1.112	3.74	0.366
201名以上	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-	-
合計	9,360 44.44%	7,050 33.47%	3,653 17.34%	751 3.57%	247 1.17%	21,061 100.00%	4.16	0.916	4.24	0.470

## Q14 教員は参加者が課題に取り組むのを助けた

## 【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5	4	3	2	1				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
外セ	語学	3,458 38.60%	3,333 37.20%	1,726 19.27%	325 3.63%	117 1.31%	8,959 100.00%	4.08	0.914	4.12	0.439
スポ健	演習	627 60.35%	292 28.10%	112 10.78%	7 0.67%	1 0.10%	1,039 100.00%	4.48	0.719	4.53	0.349
共通科目	演習	1 4.55%	7 31.82%	9 40.91%	4 18.18%	1 4.55%	22 100.00%	3.14	0.941	3.14	-
法学部	演習	740 57.77%	371 28.96%	143 11.16%	20 1.56%	7 0.55%	1,281 100.00%	4.42	0.791	4.46	0.386
経済学部	演習	886 62.35%	378 26.60%	124 8.73%	24 1.69%	9 0.63%	1,421 100.00%	4.48	0.776	4.47	0.434
文学部	演習	2,662 46.60%	2,017 35.31%	835 14.62%	155 2.71%	44 0.77%	5,713 100.00%	4.24	0.855	4.30	0.406
理学部	演習	386 36.18%	379 35.52%	235 22.02%	43 4.03%	24 2.25%	1,067 100.00%	3.99	0.973	3.98	0.413
教職課程	演習	668 47.99%	467 33.55%	193 13.86%	39 2.80%	25 1.80%	1,392 100.00%	4.23	0.916	4.34	0.363
学芸員	演習	82 63.57%	40 31.01%	6 4.65%	1 0.78%	0 0.00%	129 100.00%	4.57	0.622	4.57	0.339
合計		9,509 45.28%	7,277 34.65%	3,374 16.07%	614 2.92%	227 1.08%	21,001 100.00%	4.20	0.888	4.28	0.443

## 【形態別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
演習	6,052 50.17%	3,951 32.75%	1,657 13.74%	293 2.43%	111 0.92%	12,064 100.00%	4.29	0.858	4.37	0.417
語学	3,458 38.60%	3,333 37.20%	1,726 19.27%	325 3.63%	117 1.31%	8,959 100.00%	4.08	0.914	4.12	0.439
合計	9,510 45.24%	7,284 34.65%	3,383 16.09%	618 2.94%	228 1.08%	21,023 100.00%	4.20	0.888	4.28	0.443

## 【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5	4	3	2	1			
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない			
学部1年	2,933 38.07%	2,869 37.24%	1,512 19.62%	284 3.69%	107 1.39%	7,705 100.00%	4.07	0.919
学部2年	2,608 42.44%	2,269 36.92%	1,024 16.66%	172 2.80%	72 1.17%	6,145 100.00%	4.17	0.884
学部3年	2,001 52.87%	1,190 31.44%	473 12.50%	91 2.40%	30 0.79%	3,785 100.00%	4.33	0.843
学部4年	1,278 63.46%	521 25.87%	173 8.59%	32 1.59%	10 0.50%	2,014 100.00%	4.50	0.760

## 【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5	4	3	2	1				平均	標準偏差
	強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう 思わない					
25名以下	4,011 54.02%	2,374 31.97%	838 11.29%	145 1.95%	57 0.77%	7,425 100.00%	4.37	0.817	4.39	0.412
26～50名	4,859 41.23%	4,282 36.33%	2,130 18.07%	386 3.28%	128 1.09%	11,785 100.00%	4.13	0.897	4.16	0.436
51～100名	560 34.04%	585 35.56%	381 23.16%	80 4.86%	39 2.37%	1,645 100.00%	3.94	0.988	3.90	0.427
101～200名	80 47.62%	43 25.60%	34 20.24%	7 4.17%	4 2.38%	168 100.00%	4.12	1.025	4.05	0.237
201名以上	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	-	-	-	-
合計	9,510 45.24%	7,284 34.65%	3,383 16.09%	618 2.94%	228 1.08%	21,023 100.00%	4.20	0.888	4.28	0.443

第3章 資料編

Q15 1回1回の授業のねらいが明確である

【部門別・形態別】

		回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
		5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差
外セ	語学	3,026 35.05%	3,220 37.30%	1,869 21.65%	386 4.47%	132 1.53%	8,633 100.00%	4.00	0.940	4.04	0.445
合計		3,026 35.05%	3,220 37.30%	1,869 21.65%	386 4.47%	132 1.53%	8,633 100.00%	4.00	0.940	4.04	0.445

【学部生・学年別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない			
学部1年	1,564 33.09%	1,801 38.10%	1,043 22.06%	232 4.91%	87 1.84%	4,727 100.00%	3.96	0.955
学部2年	924 33.60%	1,048 38.11%	627 22.80%	118 4.29%	33 1.20%	2,750 100.00%	3.99	0.919
学部3年	225 49.02%	145 31.59%	69 15.03%	14 3.05%	6 1.31%	459 100.00%	4.24	0.908
学部4年	123 51.90%	79 33.33%	30 12.66%	4 1.69%	1 0.42%	237 100.00%	4.35	0.796

【総履修者数ランク別】

	回答者ベース					計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	科目ベース	
	5 強く思う	4 そう思う	3 どちらとも 言えない	2 あまりそう 思わない	1 全くそう思 わない				平均	標準偏差
25名以下	894 40.09%	811 36.37%	421 18.88%	83 3.72%	21 0.94%	2,230 100.00%	4.11	0.901	4.13	0.461
26～50名	2,132 33.30%	2,409 37.62%	1,448 22.61%	303 4.73%	111 1.73%	6,403 100.00%	3.96	0.950	3.97	0.423
51～100名	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
101～200名	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
201名以上	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
合計	3,026 35.05%	3,220 37.30%	1,869 21.65%	386 4.47%	132 1.53%	8,633 100.00%	4.00	0.940	4.04	0.445

Q16 教員は授業時間を有効に活用している

【部門別・形態別】

		回答者ベース					科目ベース					
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	部門別・ 形態別 平均	部門別・ 形態別 標準偏差	
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない						
外セ	語学	3,302 38.35%	3,273 38.01%	1,574 18.28%	322 3.74%	140 1.63%	8,611 100.00%	4.08	0.925	4.11	0.438	
合計		3,302 38.35%	3,273 38.01%	1,574 18.28%	322 3.74%	140 1.63%	8,611 100.00%	4.08	0.925	4.11	0.438	

【学部生・学年別】

		回答者ベース					科目ベース		
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない			
学部1年		1,715 36.34%	1,824 38.65%	909 19.26%	186 3.94%	85 1.80%	4,719 100.00%	4.04	0.935
学部2年		1,023 37.31%	1,076 39.24%	504 18.38%	94 3.43%	45 1.64%	2,742 100.00%	4.07	0.915
学部3年		242 52.95%	136 29.76%	62 13.57%	13 2.84%	4 0.88%	457 100.00%	4.31	0.873
学部4年		133 56.84%	75 32.05%	20 8.55%	5 2.14%	1 0.43%	234 100.00%	4.43	0.773

【総履修者数ランク別】

		回答者ベース					科目ベース				
		5	4	3	2	1	計	学生回答 単純集計 平均	学生回答 単純集計 標準偏差	平均	標準偏差
		強く思う	そう思う	どちらとも 言えない	あまりそう 思わない	全くそう思 わない					
25名以下		947 42.50%	824 36.98%	351 15.75%	78 3.50%	28 1.26%	2,228 100.00%	4.16	0.900	4.18	0.458
26～50名		2,355 36.89%	2,449 38.37%	1,223 19.16%	244 3.82%	112 1.75%	6,383 100.00%	4.05	0.932	4.06	0.417
51～100名		0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
101～200名		0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
201名以上		0	0	0	0	0	0	-	-	-	-
合計		3,302 38.35%	3,273 38.01%	1,574 18.28%	322 3.74%	140 1.63%	8,611 100.00%	4.08	0.925	4.11	0.438



## ファカルティ・ディベロップメント推進委員会委員一覧

		平成 20 年度	平成 21 年度
委員長	(H20)学長補佐/(H21)副学長	中 居 良 文	宮 川 努
委員	教 務 部 長	宮 川 努	宮 川 努
委員	(H20)庶務部長/(H21)学長室部長	荒 木 健 二	荒 木 健 二
委員	法 学 部	水 野 謙	水 野 謙
委員	経 済 学 部	細 野 薫	細 野 薫
委員	文 学 部	渡 辺 学	渡 辺 学
委員	理 学 部	中 野 伸	中 野 伸
委員	法 務 研 究 科	大 橋 洋 一	神 前 禎
委員	スポーツ・健康科学センター	廣 紀 江	廣 紀 江
委員	計算機センター	久保山 哲二	久保山 哲二
委員	外国語教育研究センター	熊 井 信 弘	熊 井 信 弘
委員	教 職 課 程	諏 訪 哲 郎	諏 訪 哲 郎
委員	学芸員資格取得に関する委員会	佐 野 みどり	有 川 治 男





学習院大学

平成 20（2008）年度「授業評価アンケート」報告書

平成 21 年 10 月 9 日発行

編 集 学習院大学ファカルティ・ディベロップメント推進委員会

発 行 学習院大学

〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1

TEL 03(3986)0221 代表

お問い合わせ先：学長室経営企画課

印 刷 株式会社 丸井工文社

